



# Victor

VIDEO CASSETTE RECORDER

## HR-V3

はじめに

再生・録画

タイマー予約

便利な使い方

編集

設置

その他

### 取扱説明書

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、再読できるよう保管してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。  
お買い上げの際は本機の製造番号が正しく記されているか、  
またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が  
一致しているか、お確かめください。

# VIDEO Plus+



# もくじ

内の数字が参照ページです。

## はじめに

ご使用前に.....	4
各部のなまえ.....	6
ビクター以外のテレビを操作する.....	16
2台のビデオを操作する.....	17
ビデオカセットについて.....	18
<b>衛星放送を見る</b> .....	<b>20</b>

## 再生 録画

<b>テープを見る</b> .....	<b>24</b>
<b>テレビ番組を録画する</b> .....	<b>25</b>
録画中に別の番組を見る.....	30

## タイマー 予約

<b>タイマー予約（Gコード予約）</b> .....	<b>32</b>
タイマー予約（本体）.....	34
予約の確認／取消し.....	36
予約延長機能.....	38

## 便利な 使い方

番組の頭出し.....	40
テープ残量の確認.....	42
不要な場面を入れずに録画する.....	43
再生画面の調節.....	44
録音する音声を選ぶ.....	46
聞きたい音声を選ぶ.....	47

## 編集

テープのコピー [ダビング].....	48
BSリレーREC.....	51
マルチダビング.....	52

## 設置

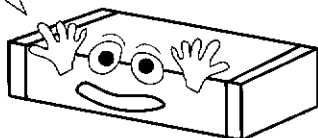
アンテナ、ビデオ、テレビの接続	54
BSアンテナの接続	58
BSデコーダとの接続	62
MUSE-NTSCコンバーターとの接続	64
横長画面を楽しむ	65
関連システムとの接続	68
<b>受信チャンネル設定</b>	<b>70</b>
<b>時計合わせ（リモコン）</b>	<b>78</b>
時計合わせ（本体）	80
ガイドチャンネル設定	82

## その他

保証とアフターサービス	87
使用上のご注意	88
故障かな？と思ったら	90
仕様	93
用語解説	94
索引	95

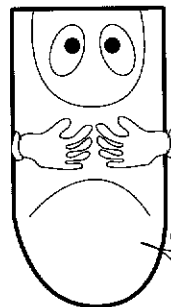
Gコードを使ってタイマー予約する前に準備をしましょう

① 受信チャンネル設定  
70 ページ



② 時計合わせ  
78 ページ

③ ガイドチャンネル設定  
82 ページ



④ Gコード予約  
82 ページ

## 主な特長

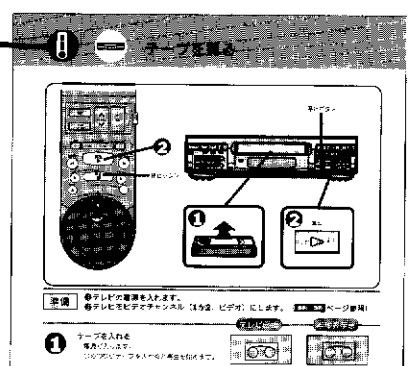
- 電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる  
Gコード予約\*..... **32**
- 野球であとの番組が延長してもボタン1つで録画予約できる  
予約延長ボタン ..... **38**
- チャンネル設定が簡単に素早くできる  
オートチャンネルプリセット対応..... **70**
- いつでもボタン1つで衛星放送が見られる  
BSオレンジボタン..... **20**
- 番組の頭出しが手軽にできる  
頭出し再生..... **40**
- 3倍モードも標準モードもきれいな画質で楽しめる  
ダブルスーパークリスタルヘッド搭載
- つなぎ録りのきれいな編集ができる  
フライングイレースヘッド搭載
- テープ編集に便利な  
ジョグダイヤル/シャトルリング..... **27**
- 最大8プログラムまでの自動編集が可能な  
マルチダビング機能..... **52**
- 常にヘッドとドラムを最良の状態に保持する  
オートヘッドクリーニング機構

\*Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

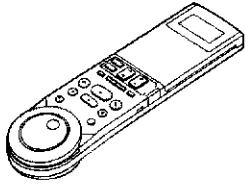
## 取扱説明書の見かた

この説明書では、各ページの操作がリモコンまたは本体のどちらで操作できるか左上にイラストでお知らせしています。

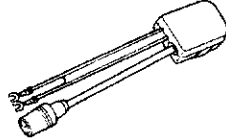
- リモコンで操作できます。
- 本体で操作できます。



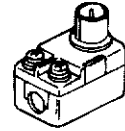
## 付属品



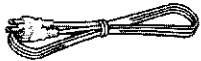
リモコン



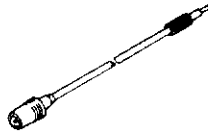
U/V分波器



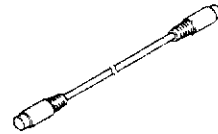
アンテナ変換器



電源コード  
(2m)



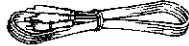
アンテナコード  
(1.5m)



Sビデオコード  
(1.5m)



ビデオコード  
(1.5m)



オーディオコード  
(1.5m)



単三乾電池  
(×2)

はじめに

## ご自分で設置される場合は

① アンテナとの接続  
54 ページ

② テレビとの接続  
55 ページ

③ ビデオチャンネル  
の設定 56 ページ

④ 受信チャンネル設定  
70 ページ

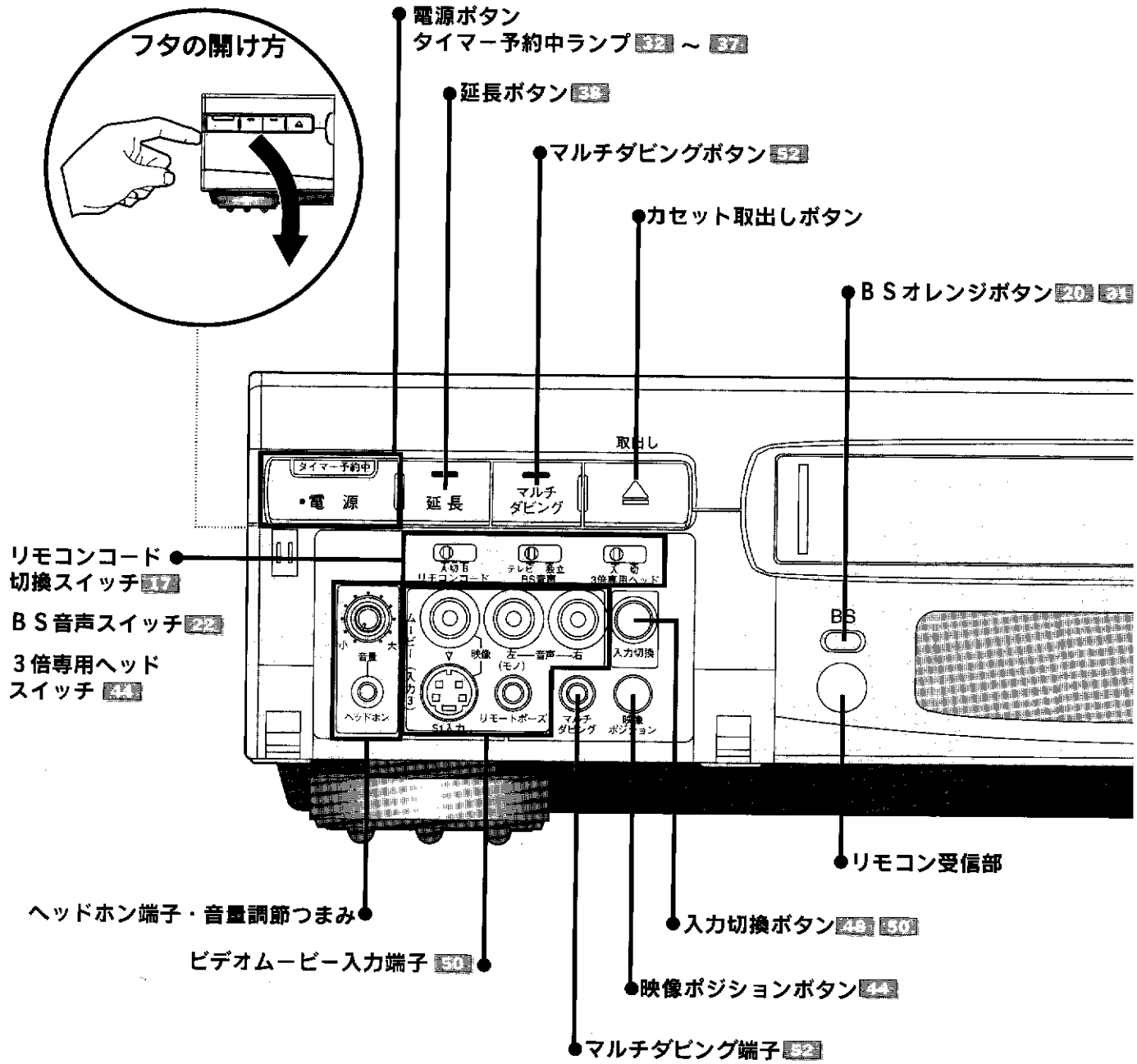
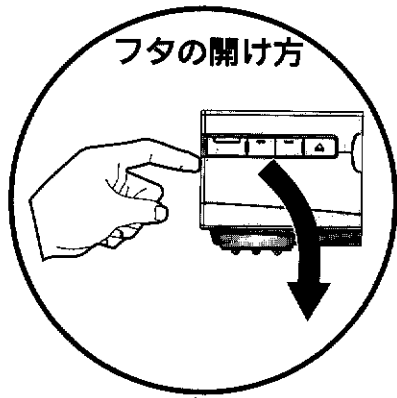
⑤ 時計合わせ  
80 ページ

など必要な準備/設定をしてください。

# 各部のなまえ

内の数字が参照ページです。

## 本体前面

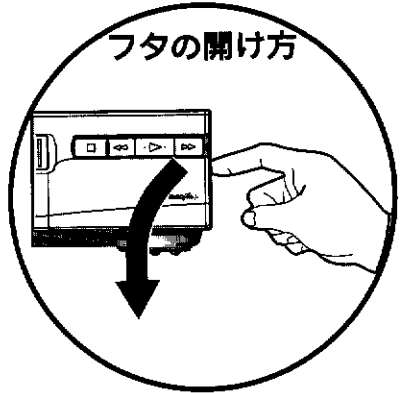


S-VHSランプ **19**  
フルモードランプ **67**

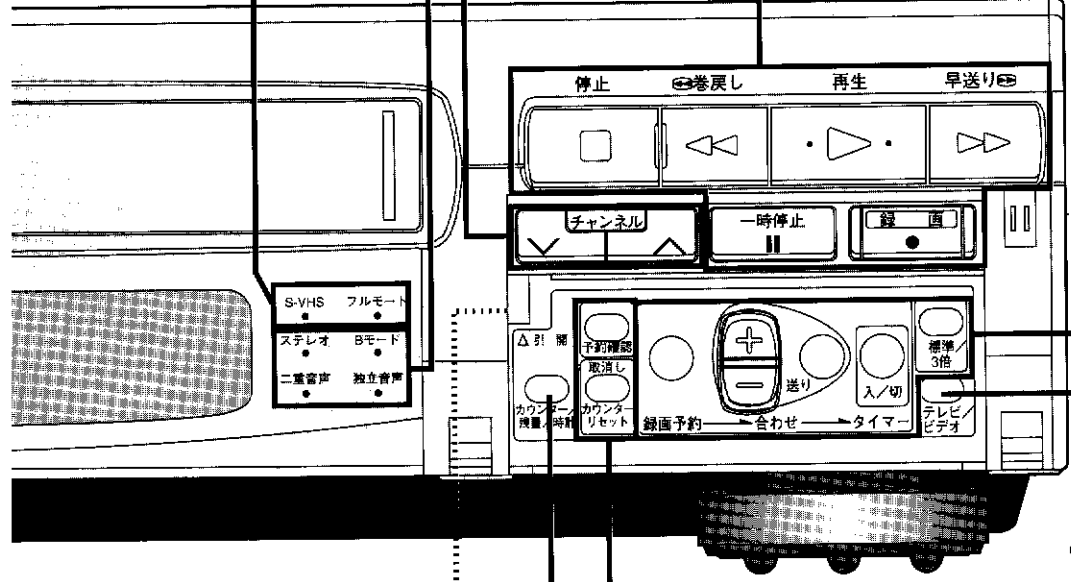
**音声受信表示ランプ**  
・ステレオ・二重音声  
ステレオ放送を受信するとステレオランプ、二重音声放送を受信すると二重音声ランプが点灯します。  
・Bモード  
衛星放送の音声が入モードの時に点灯します。  
・独立音声 **22**

**チャンネル切換ボタン**

**基本操作ボタン**



カセット出し入れ口



S-VHS フルモード  
ステレオ Bモード  
二重音声 独立音声

**タイマー予約設定ボタン **34****

**テレビ/ビデオ切換ボタン **26** **30****

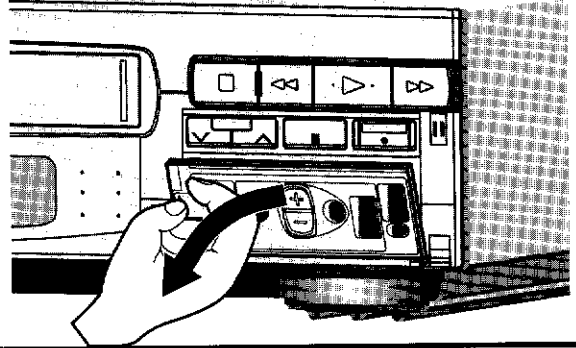
**タイマー予約の確認・取消しボタン **36****  
・取消しボタンでカウンターを0H00M00にリセットできます。

**カウンター/残量/時計表示切換ボタン **37** **42****

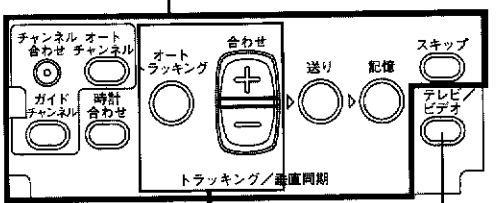
本体表示窓 **10**

**内フタの開け方**

右側のフタは二重構造になっています。チャンネル合わせ、時計合わせなどをするときには、内フタを開けてください。



**チャンネル合わせ **70****  
**時計合わせ **30****  
**ガイドチャンネル設定 **32****



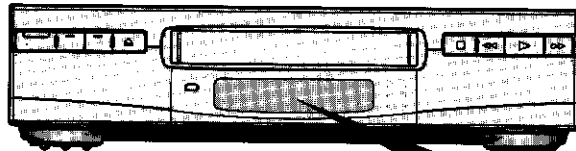
**オートトラッキングボタン **45****  
**トラッキング手動調節 **45****  
**垂直同期調節 **45****

**テレビ/ビデオ切換ボタン **26** **30****

# 各部のなまえ(つづき)

内の数字が参照ページです。

## 本体表示窓



タイマー(⊖)表示 **33** **35**  
 ワンタッチタイマー録画(OTR)表示 **29**  
 頭出し再生(VISS)表示 **30**  
(VISS: VHS Index Search Systemの略)  
 ビデオ表示 **20** **30**

電話予約(☎)表示 **39**  
 オートトラッキング(AT)表示 **45**

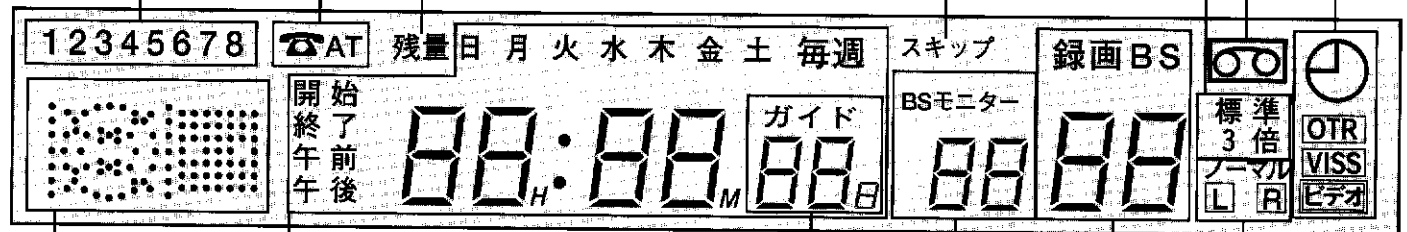
カセット表示 ●

タイマー予約番号表示 **33** ~ **37**

テープ残量表示 **42**

録画・再生スピード表示 ●

チャンネルスキップ表示 **72**



ガイドチャンネル表示 **34**  
 日にち表示 **35** ~ **37**

BSモニター表示 **20** **31**

音声出力表示 **47**

時計表示  
 ・電源「切」時、秒を表示します  
 タイマー開始・終了時刻表示 **34** **36**  
 カウンター表示  
 早送り・巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。

録画・受信チャンネル表示 ●  
 ガイドチャンネル設定のチャンネル表示 **34**

### ●テープ走行表示

録画	録画一時停止	再生	巻戻し	早送り	シャトルサーチ再生	静止画再生/スロー再生	
					巻戻し再生	早送り再生	逆転方向
							正転方向

### 本体表示窓の明るさを自動的に変える【ミッドナイトディマー】

夜10:00~翌朝4:59の時間でビデオの電源「切」のときに、本体表示窓を自動的に暗くします。タイマー録画中も暗くなります。ただし、次のようなときは明るくなります。

- ・衛星放送を見ているとき(BSモニター中)
- ・リモコンから本体へ予約を転送したとき
- ・予約の確認をしたとき
- ・テープ残量の確認をしたときなど



## 本体背面

### MUSE-NTSCコンバーターとの接続 64

- ・AFC入力端子
- ・検波出力端子

### BSアンテナ接続端子 56

- ・BSアンテナ入力端子
- ・BS-IF出力端子
- ・BSアンテナ電源切換スイッチ

### BSデコーダ用電源コンセント 62 64

### 他のBS機器との接続 62 65

- ・検波入力端子
- ・ビットストリーム入力端子

### BSデコーダとの接続 62 65

- ・検波出力端子
- ・ビットストリーム出力端子

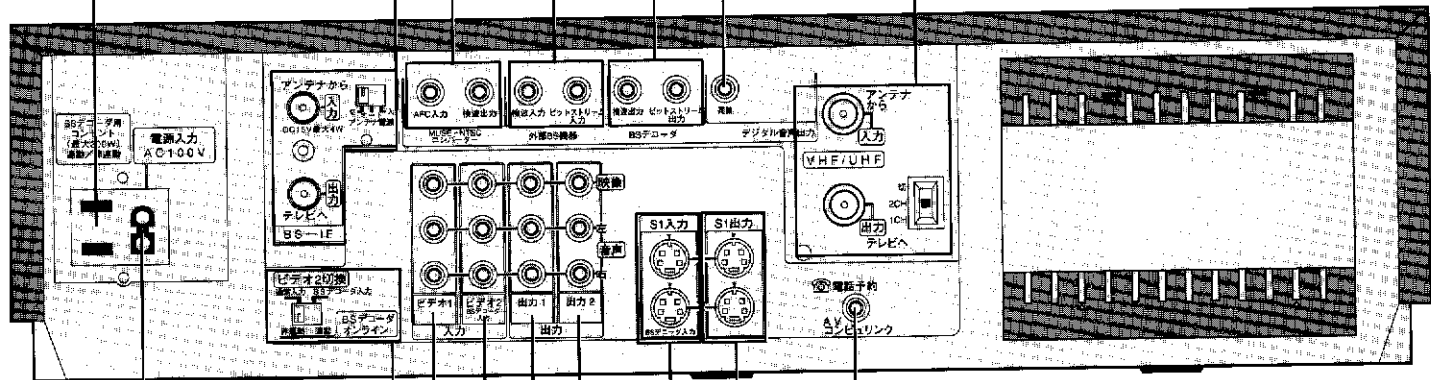
### デジタル音声出力端子

別売の映像用ケーブル（黄色）で、デジタルオーディオ機器と接続します。

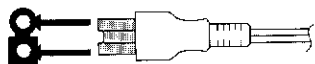
- ・おすすめケーブル  
VX-110HG VX-710PRO  
VX-120HG VX-720PRO

### アンテナ接続端子 54

### ビデオチャンネルスイッチ 56



### 電源ソケット



- ・付属の電源コードを電源ソケットの形状に合わせて接続してください。灰色部分が挿入部です。まっすぐに、止まるところまで確実に差し込んでください。

### ビデオ2切替スイッチ 21 22

### BSデコーダオンラインスイッチ 21 22

### 映像・音声入力1端子 68

### 映像・音声入力2端子 62 64

- ・ビデオ2の入力端子は、BSデコーダ接続端子と兼用です。

### 映像・音声出力2端子

### 映像・音声出力1端子

### 電話予約端子 69

### AVコンピュリンク端子 64

### S1映像出力1・2端子

### S1映像入力1・2端子 63 64

- ・S1映像入力2端子は、BSデコーダ接続端子と兼用です。
- ・S1映像入力端子と映像入力端子に同時に接続した場合、S1映像入力端子が優先します。

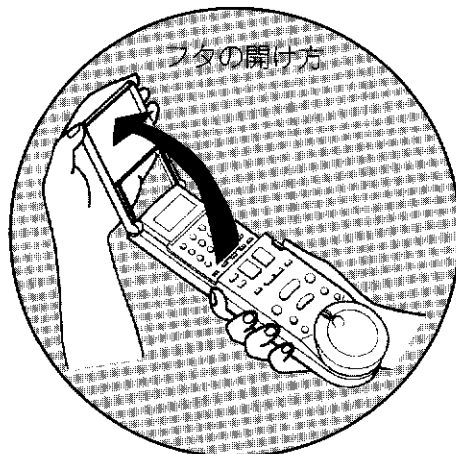


・S映像信号とは  
従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号です。2つの信号が互いに影響を受けないため、鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

・S1映像信号とは  
S映像信号に、MUSE-NTSCコンバーターなどのフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。

## リモコン

フタを開けた状態



フタの開け方

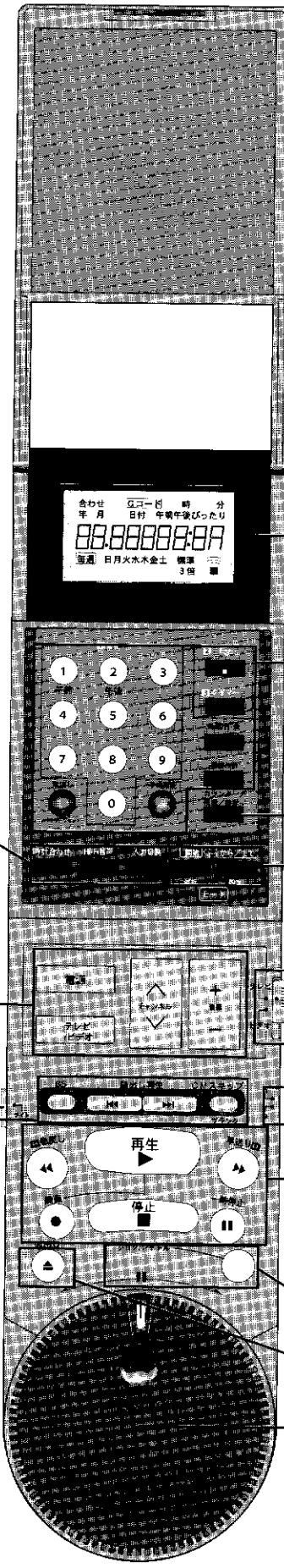
時計合わせボタン **76**  
 Hi-Fi 音声切換ボタン **47**  
 入力切換ボタン **48 50**

テレビ操作ボタン **16**  
 ・電源の入/切  
 ・入力切換  
 ・チャンネル切換  
 ・音量調節  
 (テレビ/ビデオ操作スイッチを「テレビ」側にします。)

ビデオ操作ボタン  
 ・電源の入/切  
 ・テレビ/ビデオ切換  
 ・チャンネル切換  
 (テレビ/ビデオ操作スイッチを「ビデオ」側にします。)

ライトボタン  
 押すと、基本操作ボタンと取出しボタンが約4秒間点灯します。ライトボタンを押したまま他のボタンは操作できません。

BSオレンジボタン **20 31**  
 頭出し再生ボタン **40**  
 CMスキップサーチボタン **25**  
 ブランクサーチボタン **29**



リモコン表示窓 (右ページ参照)

Gコード予約設定ボタン **32**  
 ・数字ボタンでビデオのチャンネル切り換えはできません。

カウンター/残量/時計表示切換ボタン **37 42**

マルチダビング操作ボタン  
 モード選択・設定ボタン **32**

テレビ/ビデオ操作の切換スイッチ **16**

リモコンコード切換スイッチ **17**

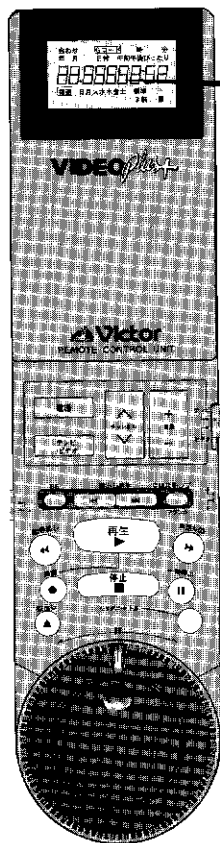
基本操作ボタン  
 録画のしかたが本体と異なります。録画ボタンを押しながら、再生ボタンを押します。

ジョグ/シャトルボタン **27**

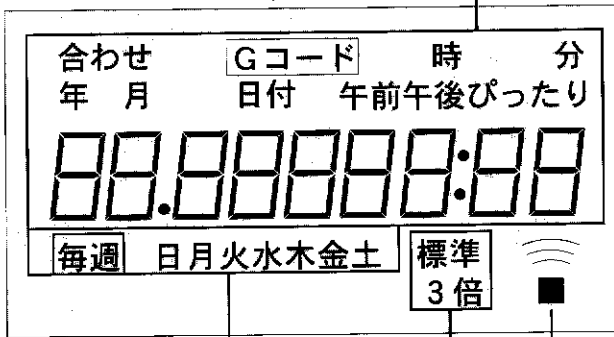
カセット取出しボタン

ジョグダイヤル/シャトルリング **27**

## リモコン表示窓



Gコード(番組予約番号)表示  
時計表示  
年月日表示



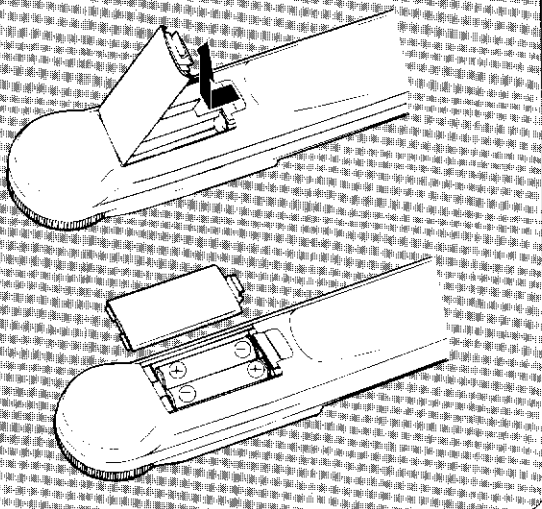
曜日表示

送信表示

録画スピード表示

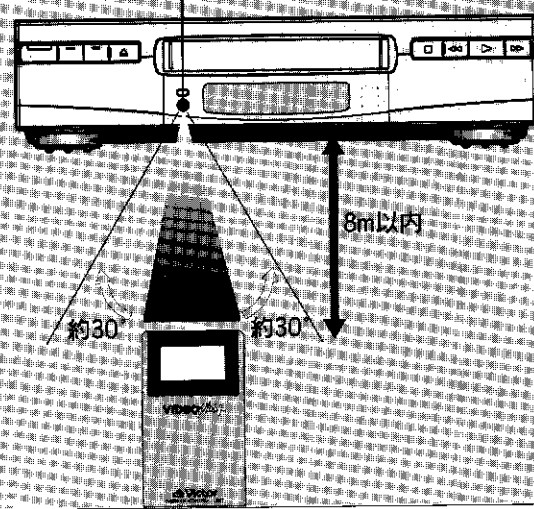
### 乾電池の入れかた

乾電池(単3)を2本入れます。



### リモコンの向けかた

リモコン受信部



- ・乾電池は2本とも新しいものと交換してください。使用した乾電池と混ぜて使用しないでください。
- ・単3乾電池(UM-3型)をご使用ください。
- ・乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- ・長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

- ・乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
- ・リモコン操作ができる距離が短くなったり、リモコン表示窓がうすくなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

# 各部のなまえ(つづき)

□内の数字が参照ページです。

## テレビ画面表示

### ●モード選択画面

* モード選択 *		
①	オンスクリーン	オート 切
②	ブルーバック	入 切
③	オーディオ	HIFI ノーマル ミックス
④	S-VHS記録	オート 切
⑤	二ヶ国語音声録音	主 主*副
⑥	テープ選択	オート ~T120 T140~
⑦	フルモード	オート 入

ご購入時の  
設定内容

【オート】  
【入】  
【HIFI】  
【オート】  
【主】  
【オート】  
【オート】

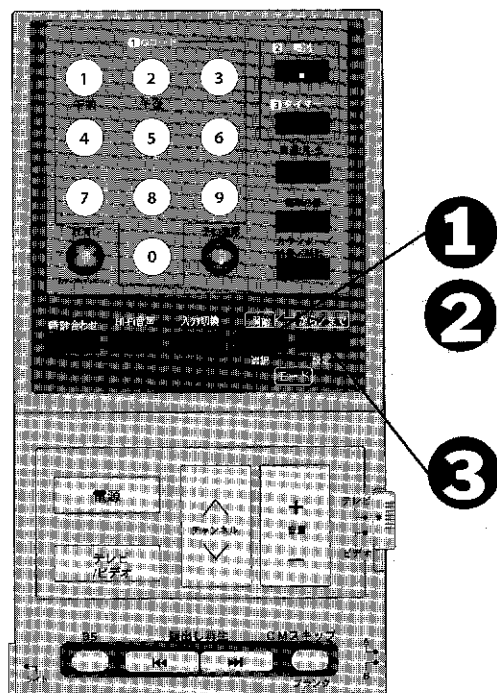
モード選択ボタンで選ぶ	モード設定ボタンで選ぶ	各項目の内容	ページ
① オンスクリーン	オート	テレビ画面に文字を表示します。	—
	切	ダビング時、本機を再生側で使用するときには、テレビ画面に出る文字を記録しないように切にします。	—
② ブルーバック	入	放送のないチャンネルを青い画面にします。	—
	切	電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは切にします。	—
③ オーディオ	HIFI	ハイファイ音声聞こえます。	—
	ノーマル	ノーマル音声聞こえます。	47
	ミックス	ハイファイ音声とノーマル音声と同時に聞こえます。	—
④ S-VHS記録	オート	S-VHSカセットのときはS-VHS記録、VHSカセットのときはVHS記録します。	49
	切	S-VHSカセットにVHS記録するときは切にします。	—
⑤ 二ヶ国語 音声録音	主	二ヶ国語放送で主音声(日本語など)だけを録音します。	46
	主*副	二ヶ国語放送で主音声と副音声の両方を録音します。外国語を録音するときは主*副にします。再生・録画時に、Hi-Fi音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。	47
⑥ テープ選択	オート	使用テープに応じてテープの残り時間を表示します。	—
	~T120/ T140~	テープの残り時間を早く知りたいときは、使用するテープの長さに合わせてください。 ~T120……120分以下のテープを使用するとき T140……140分以上のテープを使用するとき	42
⑦ フルモード	オート	外部からの入力信号または再生するテープがフルモード(縦長の映像)であるかどうか自動判別し、テレビへ出力します。	—
	入	アナモフィックレンズを使ったビデオムービーから本機で録画したものをマルチワイドビジョンテレビで見るときは入にします。	66



・30分以上の停電があり、本体表示窓が0:00で点滅しているときは、ご購入時の設定に戻しますので、再度設定し直してください。

## モード選択画面を表示して設定する

テレビ画面にでる表示項目を見ながら、操作に必要な設定を行います。



はじめに

(例) S-VHS記録を切にする

### 準備

テレビの準備

- ①電源を入れます。
- ②ビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(56 57 ページ参照)

### テレビ画面

- 1** モード選択ボタンを押す  
・モード選択画面を表示します。

* モード選択 *		
※オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input checked="" type="checkbox"/> HIFI	ノーマル ミックス
*S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
二ヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オート	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> オート	入

- 2** モード選択ボタンで、  
変更する項目を選ぶ  
・モード選択ボタンを押すごとに、  
“V”マークが下の項目へ進みます。

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input checked="" type="checkbox"/> HIFI	ノーマル ミックス
*S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
二ヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オート	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> オート	入

- 3** モード設定ボタンで選ぶ

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input checked="" type="checkbox"/> HIFI	ノーマル ミックス
*S-VHS記録	オート	<input type="checkbox"/> 切
二ヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オート	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> オート	入

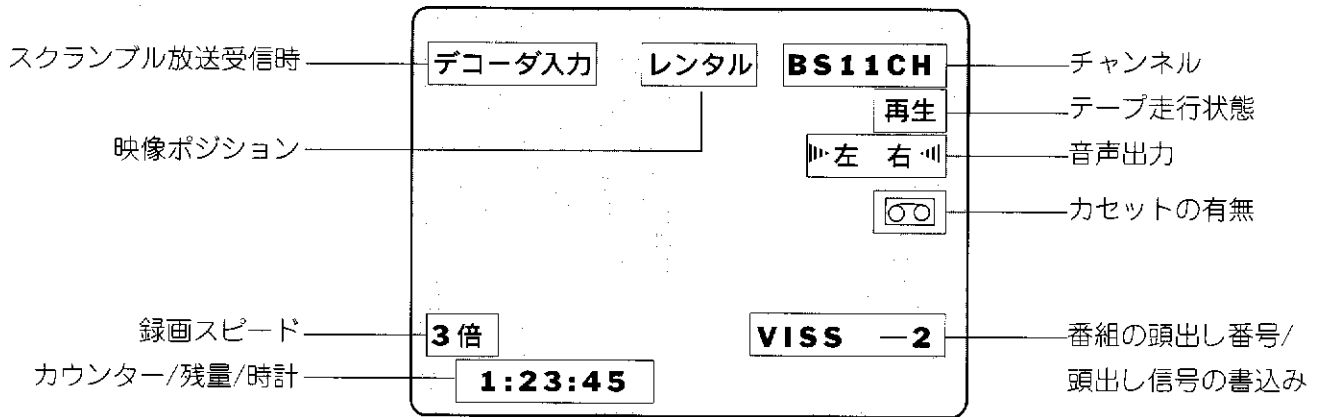
■ テレビ番組画面に戻すには、モード選択画面が消えるまでモード選択ボタンを押します。

# 各部のなまえ(つづき)

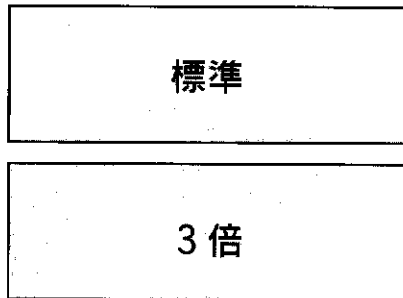
## テレビ画面表示

### ●操作内容の画面表示

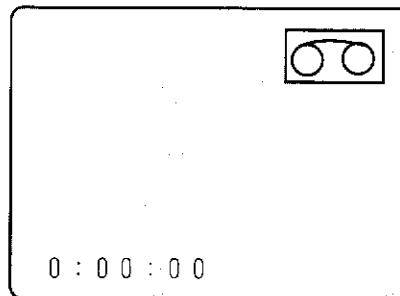
各操作ボタンを押すと、操作内容をテレビ画面に5秒間表示します。



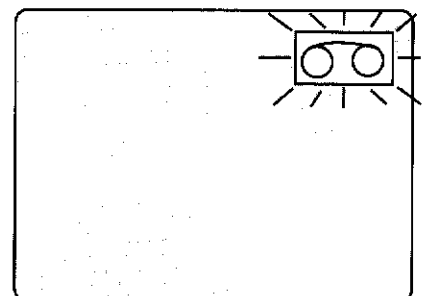
●標準/3倍ボタンを押すと



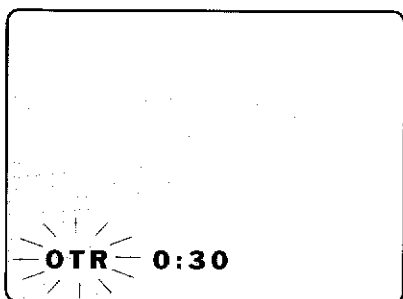
●カセットを入れると、カウンターが0:00:00になります。



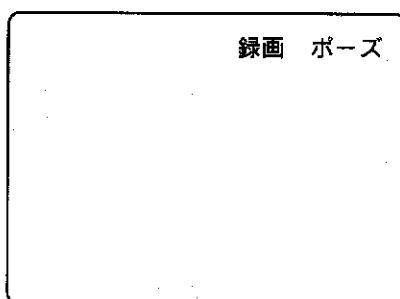
●取出しボタンを押すと



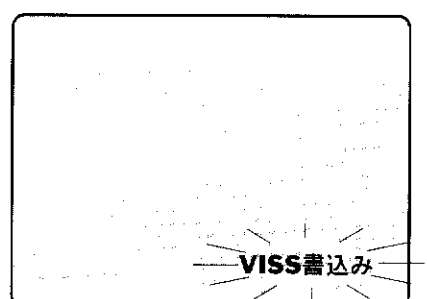
●ワンタッチタイマー録画中は



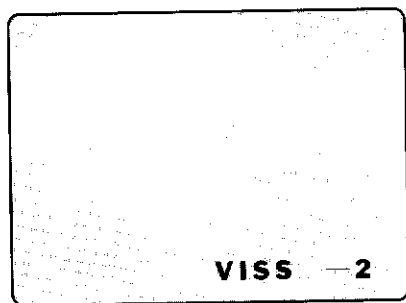
●録画一時停止にすると



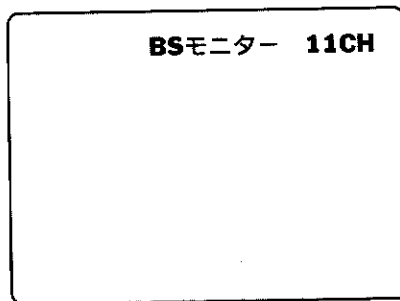
●録画開始点で自動的に頭出し信号が書き込まれると



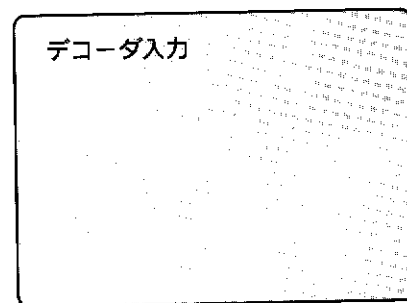
●頭出し再生ボタンを押すと



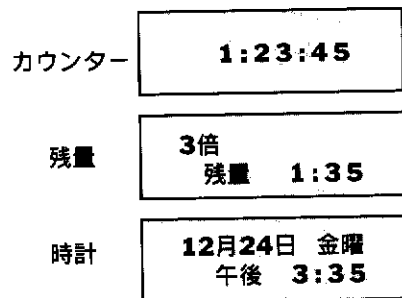
●ウラ番組としてBS番組を見るときに、BSオレンジボタンを押すと



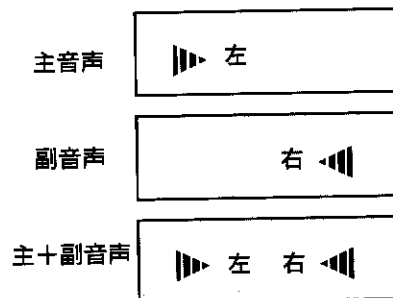
●スクランブル放送またはハイビジョン放送を受信すると



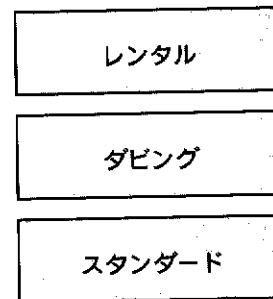
●カウンター/残量/時計ボタンを押すごとに



●Hi-Fi 音声切換ボタンで聞きたい音声を選ぶと



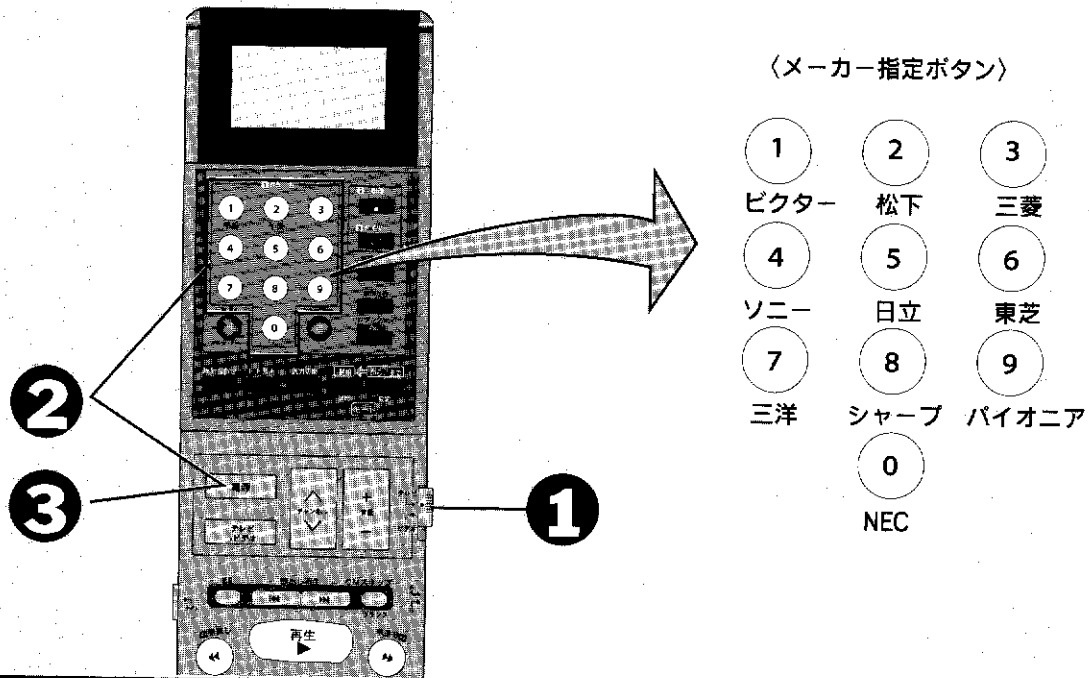
●映像ポジションボタンを押すごとに



# ビクター以外のテレビを操作する

## TVマルチブランドリモコン

国内メーカー**10**社のテレビ操作（電源の入・切、チャンネル、音量、入力切換）ができます。ご購入時は、ビクター製テレビの指定になっています。



### 準備

・テレビの主電源を「入」にしてください。

**1**

テレビ/ビデオ操作スイッチをテレビにする

**2**

電源ボタンを押しながら、メーカー指定ボタンを押す

**3**

テレビの電源が入/切するか確認する

・チャンネル、音量、テレビ/ビデオ（入力切換）もできるか確認します。



・まちがえたときは、もう一度設定し直してください。  
・電池交換後、時計表示が0:00で点滅するときは、テレビのメーカー指定をやり直してください。



・テレビによっては操作できないものや、特定のボタンだけ操作できないものがあります。

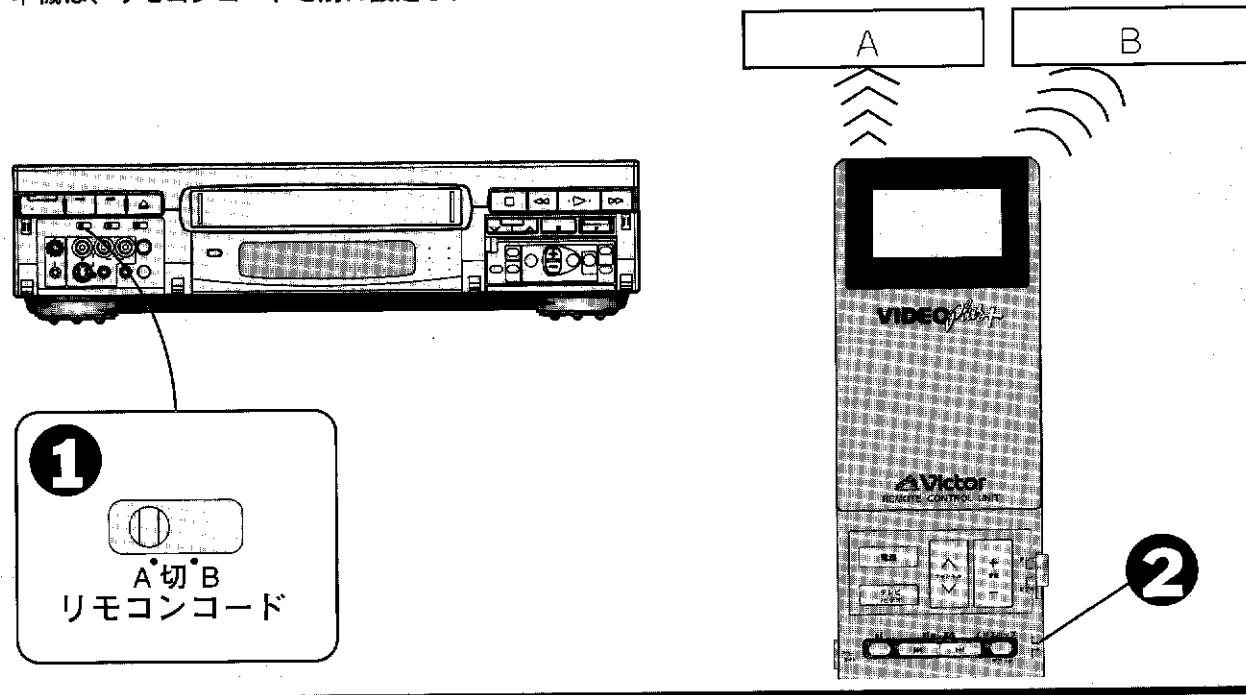




# 2台のビデオを操作する

## 本機のリモコンで2台のビクタービデオを操作する リモコンコード切換

リモコン操作すると、2台が同時に同じ動きをしてしまい、ビデオ操作がうまくいかないことがあります。本機は、リモコンコードを別に設定し、1つのリモコンで2台のビデオを別々に操作することができます。



1

A切B  
リモコンコード

2

1

ビデオ側のリモコンコード切換スイッチがAの場合

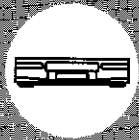
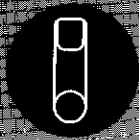
2

リモコンのA/Bコード切換スイッチもAにする

■Bコードにする場合は、本体もリモコンもBコードにします。



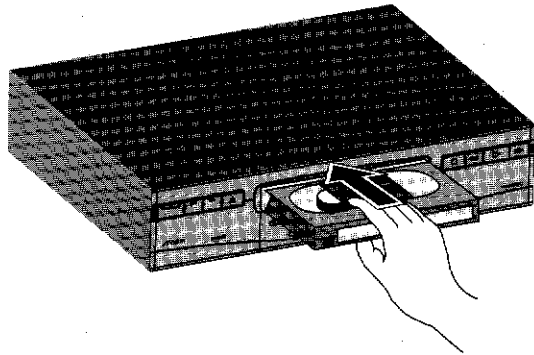
リモコンで操作させたくないときは、本体のリモコンコード切換スイッチを切にします。



# ビデオカセットについて

## カセットの出し入れ

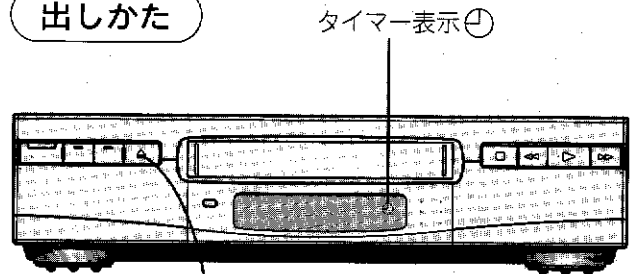
入れかた



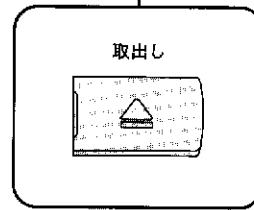
テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押す

- ・電源が入ります。
- ・カウンターが、0H 00M 00Sになります。
- ・つめのないカセットを入れると、再生を始めます。

出しかた



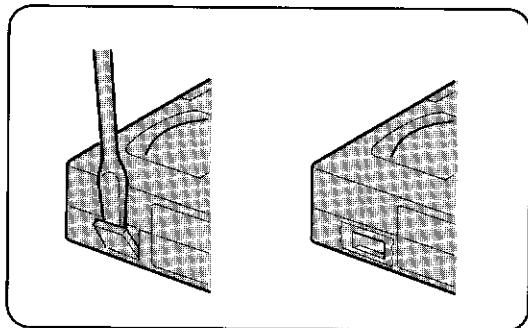
タイマー表示



取り出し

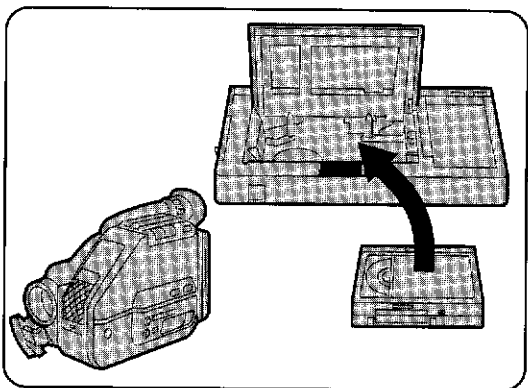
取り出しボタンを押す

- ・タイマースタンバイ中は、テープを取り出すことはできません。
- ・タイマーボタンで 表示を消してから、取り出ししてください。



## 大切なテープを消さないために

つめ（誤消去防止用）を折って、取りのぞいてください。  
ふたたび録画したいときは、セロハンテープを2重に貼ってください。



## ビデオムービーで録画したVHS-Cテープを見るには

別売のカセットアダプターC-P 6をご使用ください。

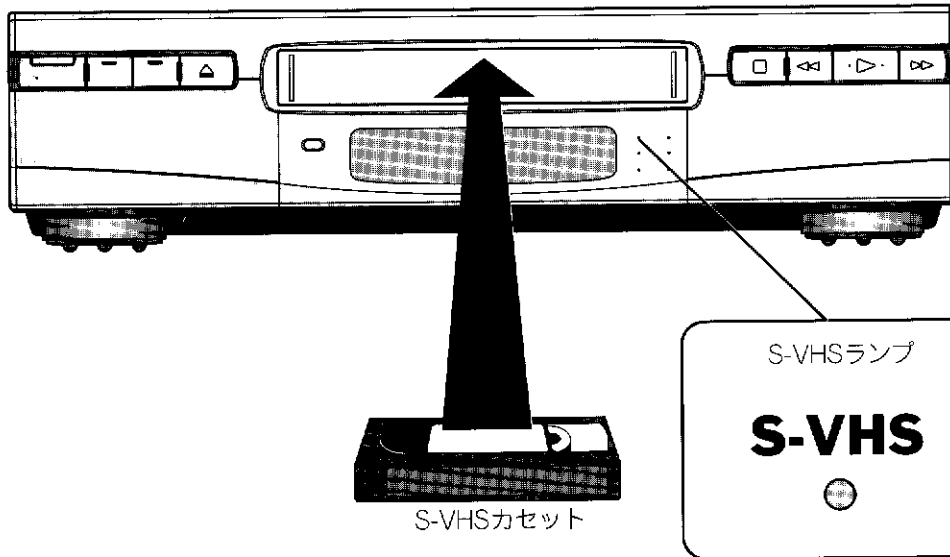


・カセットの出し入れ口には、手や異物を入れな  
いでください。  
特に小さなお子様にはご注意ください。

・テープを入れたらつまってしまい、数秒後にテ  
ープが自動的に出てきたときは  
テープを斜めに入れるなど、入れかたによっ  
ては内部の保護回路が働き、テープが自動的  
に出てきます。このようなときは、数秒待ち、もう  
一度正しく入れ直してください。

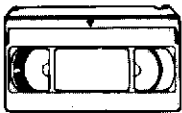



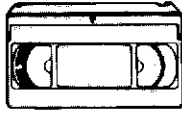

## S-VHS録画する

S-VHSカセットを入れると、自動的にS-VHS録画をします。  
S-VHSランプが点灯していることを確認してください。



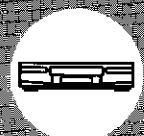
はじめに

### ●使用カセットと録画方式

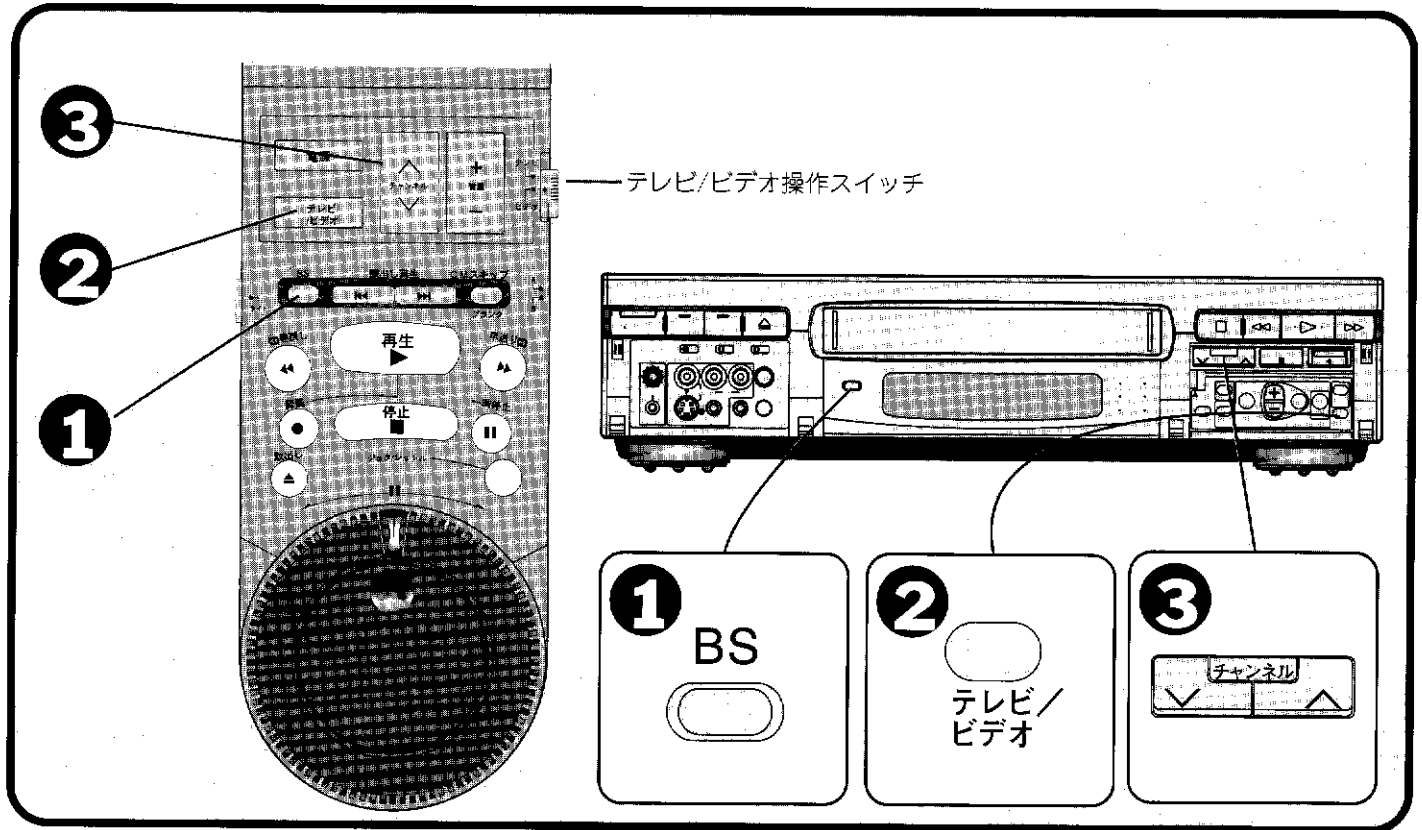
使用カセット	録画方式	S-VHSランプ
<b>S-VHS</b> 	<b>S-VHS</b>	<b>S-VHS</b>  点灯 <b>S-VHS</b> カセットを入れると点灯します。
	<b>VHS</b>	<b>S-VHS</b>  消灯 モード選択画面で <b>S-VHS</b> 記録を切にします。 (  ページ参照)
<b>VHS</b> 	<b>VHS</b>	<b>S-VHS</b>  消灯 <b>S-VHS</b> 録画できません。



S-VHS録画したテープは、他のVHSビデオでは正常に再生できません。  
S-VHS対応ビデオまたはSQPB (S-VHS簡易再生機能) 付ビデオで再生してください。



# 衛星放送を見る



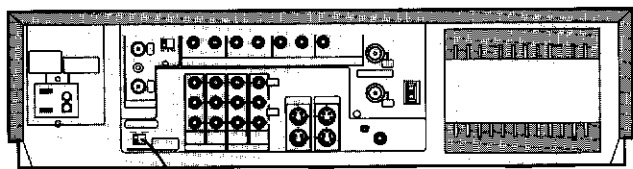
- 準備**
- ① テレビの電源を入れます。
  - ② テレビをビデオチャンネル（1か2、ビデオ）にします。（56 57 ページ参照）
  - ③ リモコンのテレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにします。

	テレビ画面	本体表示窓
<p><b>1</b> BSオレンジボタンを押す ビデオ電源切でも見ることができます。</p>		
<p><b>2</b> テレビのビデオチャンネルが1か2のかたはテレビ/ビデオボタンで <b>ビデオ</b> 表示を点灯させる</p>		
<p><b>3</b> チャンネルボタンで見たい衛星放送を選ぶ</p>		

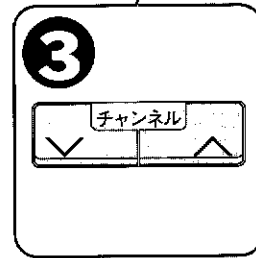
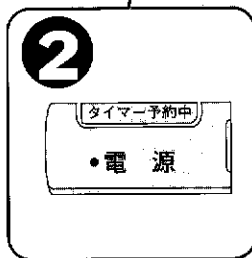
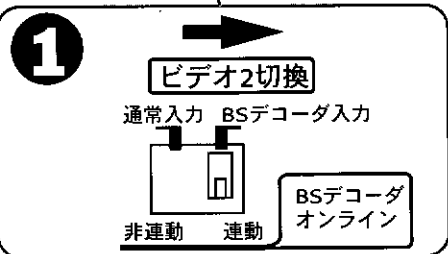
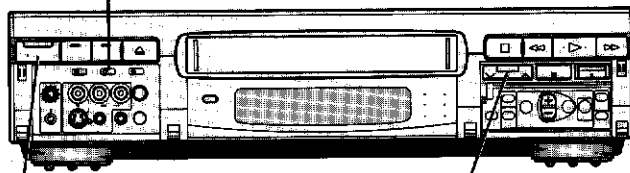


録画、再生やタイマー予約中ランプが点灯中でも、BSオレンジボタンを押すと衛星放送を受信できます。  
もう一度BSオレンジボタンを押すと前の状態に戻ります。  
テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、衛星放送を録画中に別の衛星放送の番組を見ることはできません。

WOWOWを見る



BS音声スイッチ



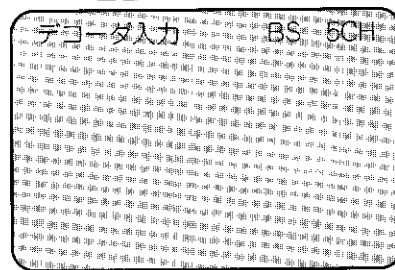
**1** ビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にする  
・自動的にBSデコーダオンラインスイッチは連動になります。

**2** 本機の電源を入れたあとに、BSデコーダの電源を入れる  
・本機の電源を入・切すると、BSデコーダの電源も連動して入・切することを確認します。

**3** チャンネルボタンでBS5チャンネルを選ぶ

■チャンネル切替時、スクランブル放送を受信すると、テレビ画面にデコーダ入力を5秒間表示します。

テレビ画面



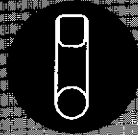
■本機とBSデコーダのBS音声スイッチを両方ともテレビにしてください。



・BSデコーダの取扱説明書もお読みください。  
・ビデオ2切換スイッチを通常入力にすると、ビデオ2は通常の外部入力になります。

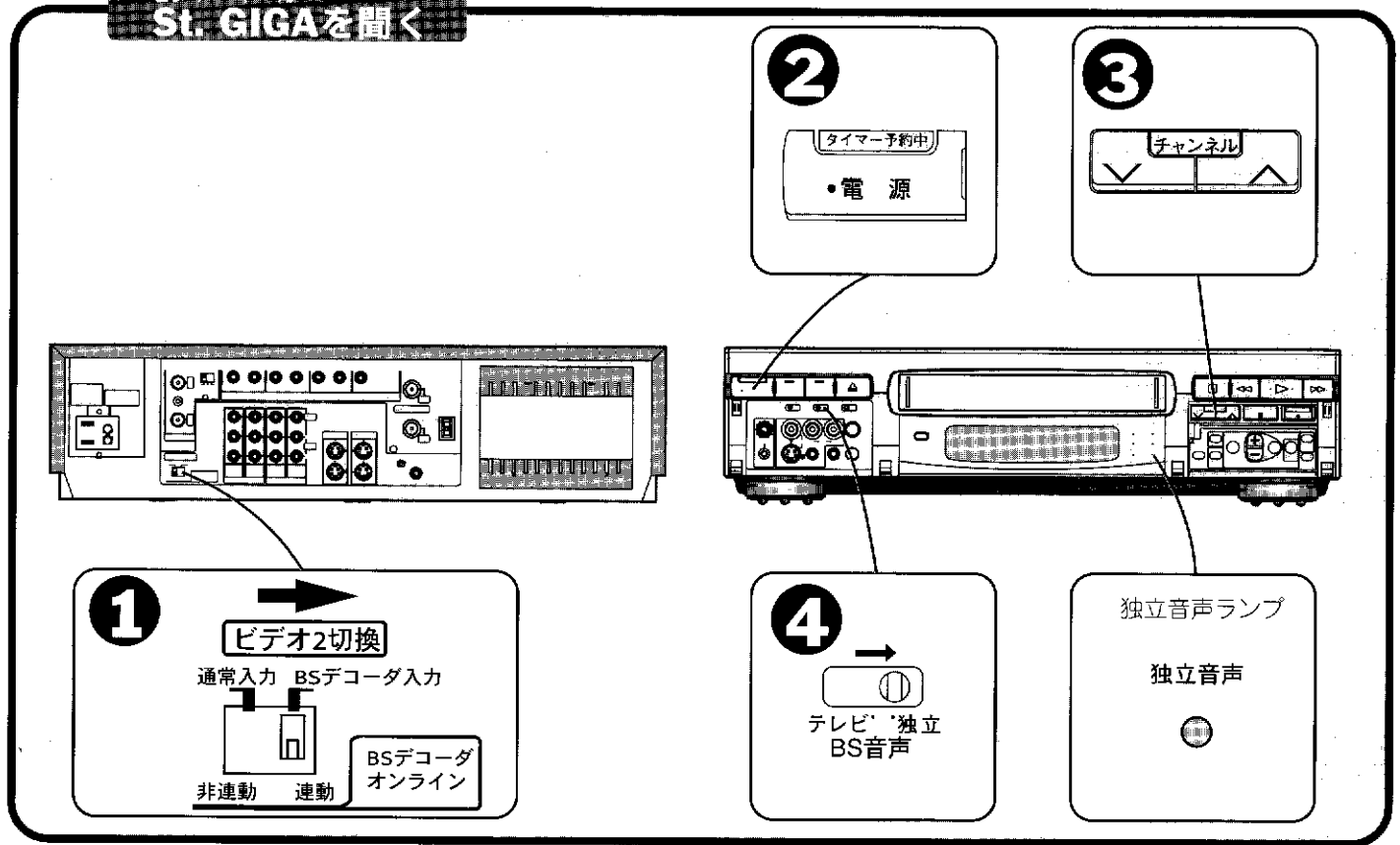


・WOWOWのタイマー録画で、録画開始時にBSデコーダの電源が入るようにするため、タイマースタンプする前に、BSデコーダの電源が入であることを確認してください。



# 衛星放送を見る (つづき)

## セントギガ St. GIGAを聞く



**1** ビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にする  
 ・自動的にBSデコーダオンラインスイッチは連動になります。

**4** BS音声スイッチで独立を選ぶ  
 ・独立音声が聞こえます。

**2** 本機の電源を入れたあとに、BSデコーダの電源を入れる  
 ・本機の電源を入・切すると、BSデコーダの電源も連動して入・切することを確認します。

**5** 独立音声が聞こえないときは、BSデコーダの音声選択ボタンで独立を選ぶ  
 ・スクランブル放送で2ヶ国語放送を聞く場合は、BSデコーダの音声選択ボタンで聞きたい音声を選んでください。

**3** チャンネルボタンでBS5チャンネルを選ぶ  
 ・独立音声が放送されていると、独立音声ランプが点灯します。

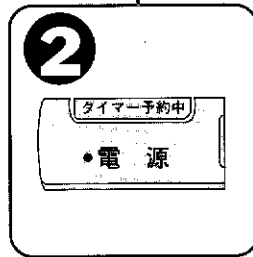
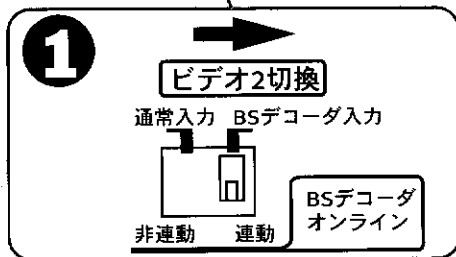
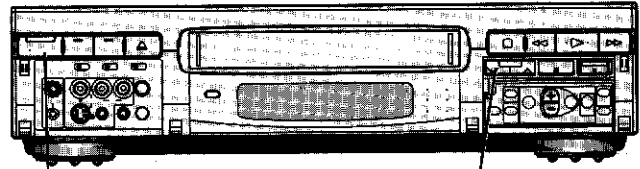
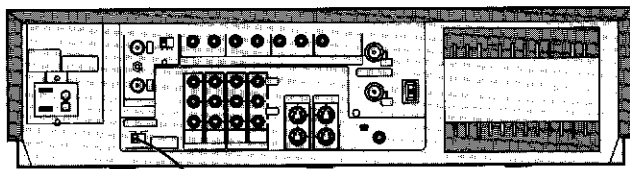
■チャンネル切換時、スクランブル放送を受信すると、テレビ画面にデコーダ入力を5秒間表示します。



- ・St. GIGA放送時、放送局と契約していない場合は音声が聞こえません。
- ・BSデコーダの取扱説明書もお読みください。
- ・独立音声放送がないときに独立の位置にすると、音声は出ません。
- ・WOWOWの画面が乱れていても、独立音声は正常に録音できます。
- ・St. GIGAをタイマー録画する場合、本機とBSデコーダのBS音声スイッチを両方とも独立にしてください。

- ・スクランブル放送時、デジタル音声出力端子から出力される音声は、スクランブル信号のため無音声になります。
- ・BSデコーダのデジタル音声出力端子からデジタルアンプなどへ接続してください。
- ・St. GIGAのタイマー録画で、録画開始時にBSデコーダの電源が入るようにするため、タイマースタンバイする前に、BSデコーダの電源が入であることを確認してください。

## ハイビジョン放送を見る



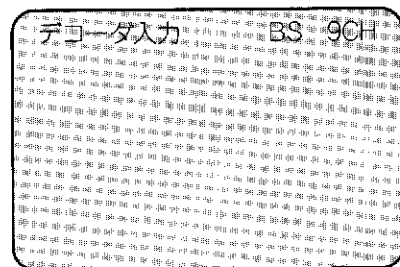
- 1** ビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にする  
 ・自動的にBSデコーダオンラインスイッチは連動になります。

- 2** 本機の電源を入れたあとに、MUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる  
 ・本機の電源を入・切すると、MUSE-NTSCコンバーターの電源も連動して入・切することを確認します。

- 3** チャンネルボタンでBS9チャンネルを選ぶ

■チャンネル切換時、ハイビジョン放送を受信すると、テレビ画面にデコーダ入力を5秒間表示します。

テレビ画面



**MEMO**

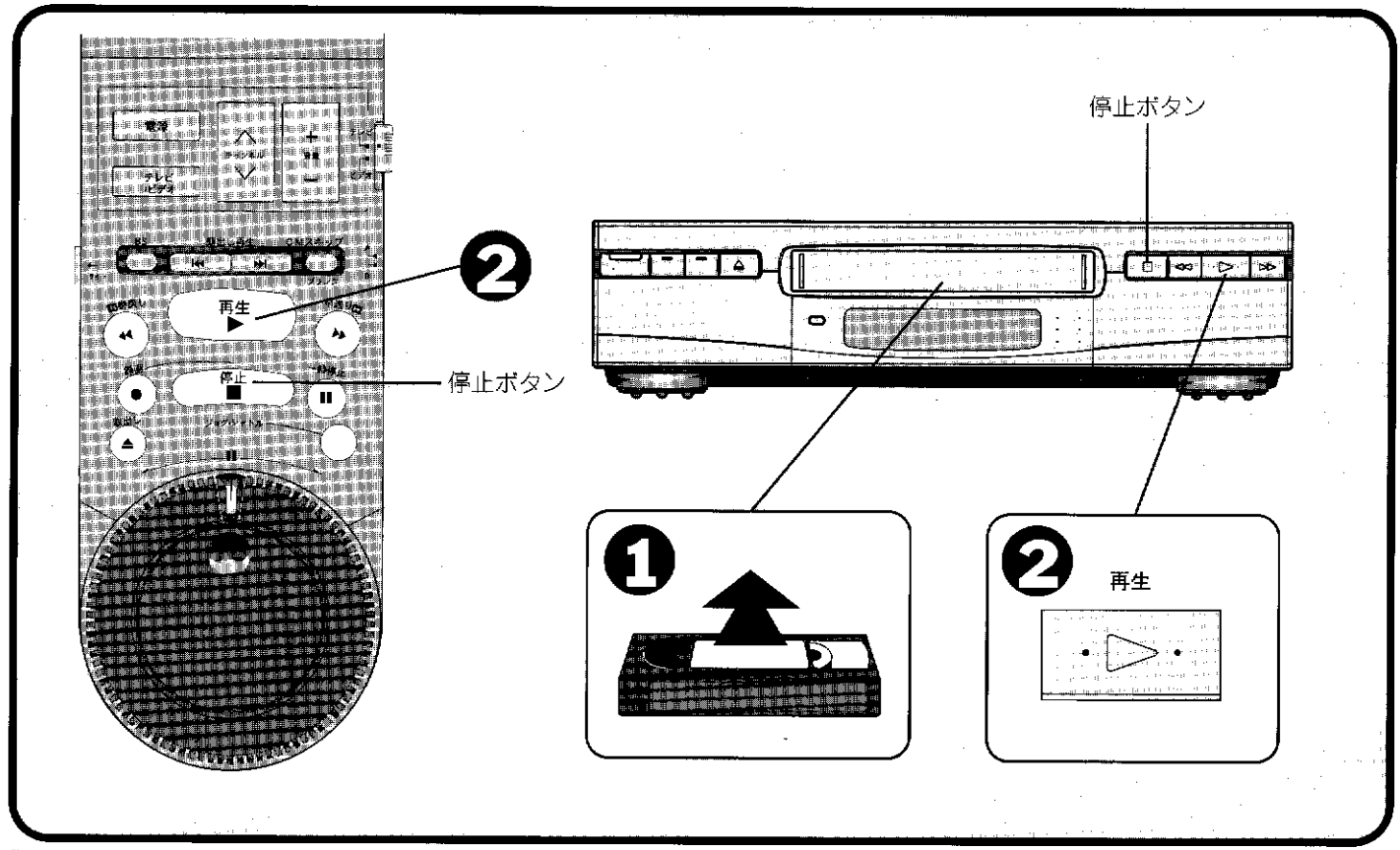
- ・MUSE-NTSCコンバーターの取扱説明書もお読みください。
- ・ビデオ2切換スイッチを通常入力にすると、ビデオ2は通常の外部入力になります。



・ハイビジョン放送のタイマー録画で、録画開始時にMUSE-NTSCコンバーターの電源が入るようにするため、タイマースタンプする前に、MUSE-NTSCコンバーターの電源が入ることを確認してください。



# テープを見る



## 準備

- ①テレビの電源を入れます。
- ②テレビをビデオチャンネル（1か2、ビデオ）にします。（56 57 ページ参照）

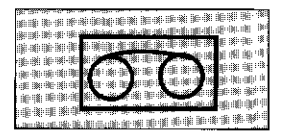
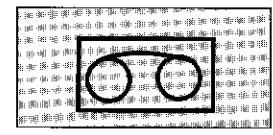
## テレビ画面

## 本体表示窓

# 1

### テープを入れる

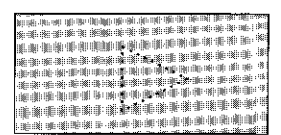
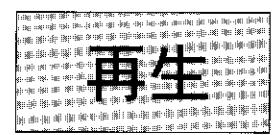
- ・電源が入ります。
- ・つめのないテープを入れると再生を始めます。



# 2

### 再生ボタンを押す

- ・再生が始まります。



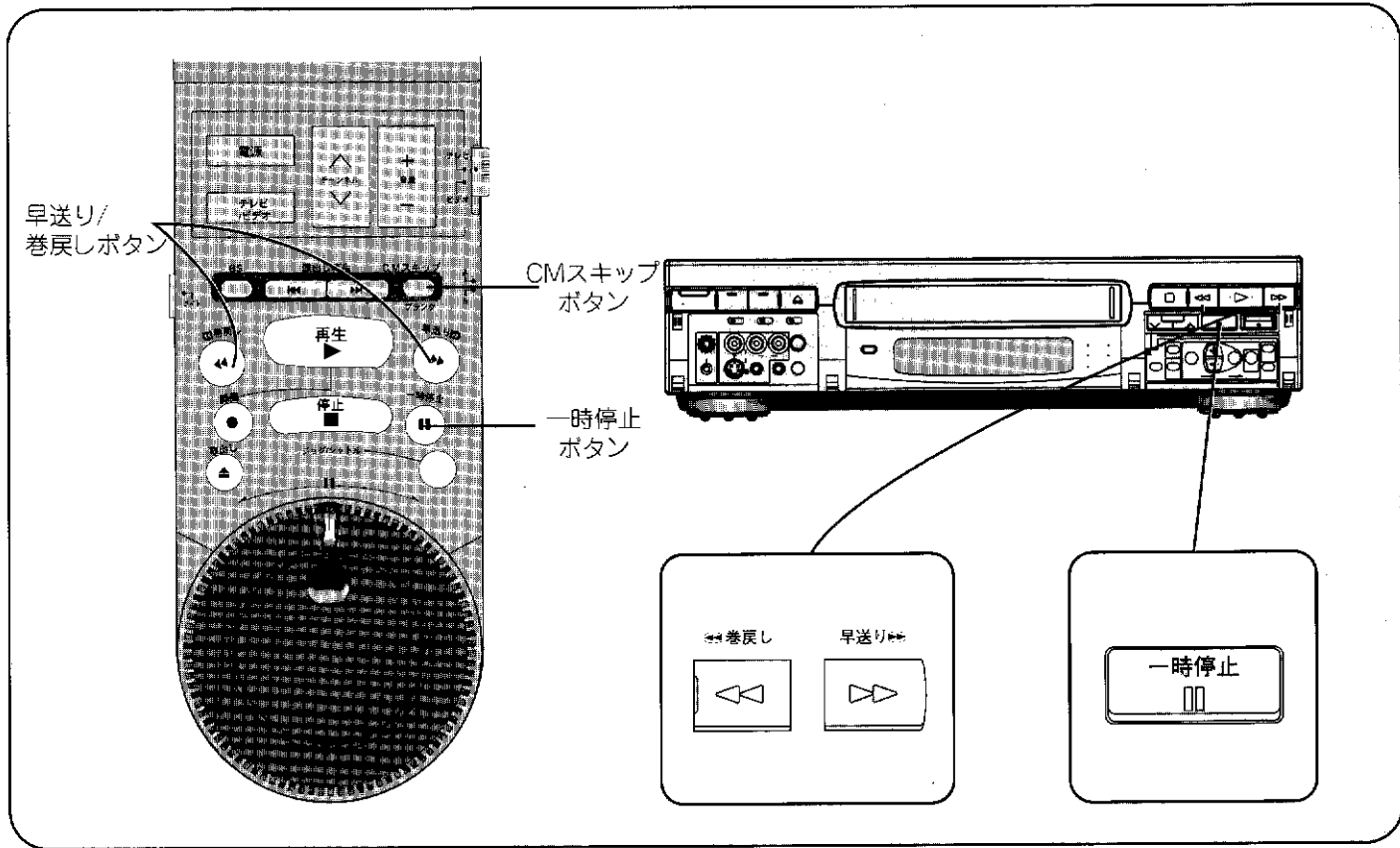
■再生をやめるには、停止ボタンを押します。



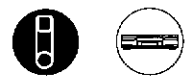
- ・再生を始めると、トラッキングを自動的に調節します。
- ・早送り/巻戻しするには、停止中に早送りまたは巻戻しボタンを押します。
- ・テープがなくなると、自動的に巻き戻します。

- ・一時停止するには一時停止ボタンを押します。再生ボタンで戻します。
- ・一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止状態になります。





**画面を見ながら早送り/巻戻し再生をする シャトルサーチ再生**



テープの録画 早送り/巻戻し ボタンの操作方法	標準	3倍
一度ポンと押す (ラッチ*)	7倍速で再生します	21倍速で再生します
押し続ける	7倍速で再生します	13倍速で再生します

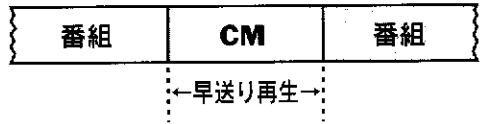
- 再生ボタンで通常再生に戻ります。
- 指をはなすと通常再生に戻ります。

\*ラッチ……手をはなしても飛ばし見再生を続けます。

**CMを飛ばす CMスキップサーチ**



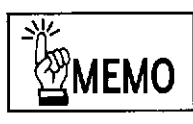
- ・再生中に、CMスキップボタンを1回押すと30秒ぶんを早送り再生します。
- ・押すたびに30秒刻みで最大2分(4回押す)まで飛ばし見できます。
- ・再生ボタンで通常再生に戻ります。



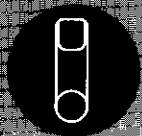
**スロー再生するには スロー再生**



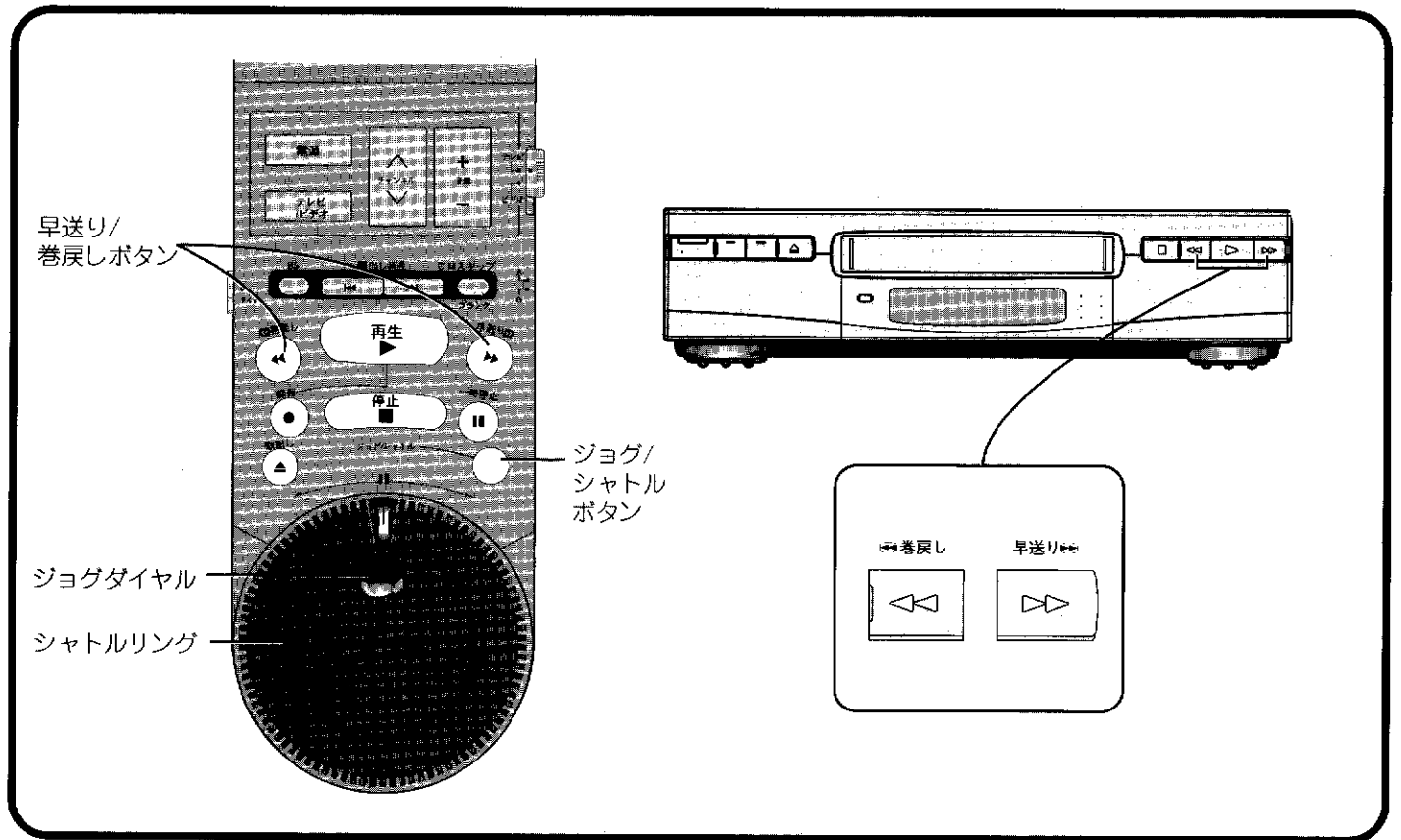
- ・一時停止ボタンを2秒以上押します。1/6倍速でスロー再生します。
- ・再生ボタンで通常再生に戻ります。



・シャトルサーチ再生、CMスキップサーチ、スロー再生中は音声が出ません。  
 ・静止画再生またはスロー再生中にノイズが出る時はトラッキング調節をしてください。  
 (P.25参照)



# テープを見る (つづき)



## 巻戻し/早送り中の画像をのぞき見する オープンサーチ



巻戻し中のときは  
巻戻しボタンを押し続ける

早送り中のときは  
早送りボタンを押し続ける

- ・押し続けている間、のぞき見できます。
- ・指を離すと、もとの巻戻し/早送りに戻ります。
- ・オープンサーチ中の再生スピードは7倍速(標準)または13倍速(3倍)です。

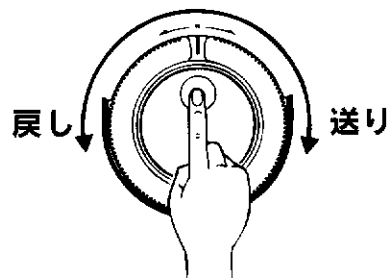


早送り中にテープがなくなると、自動的に巻き戻します。

## ジョグダイヤルを使ってコマ送り再生する



- ① ジョグ/シャトルボタンを押してランプを点灯させます。
- ② 再生または静止画再生中に、ジョグダイヤルを回すとコマ送り再生ができます。

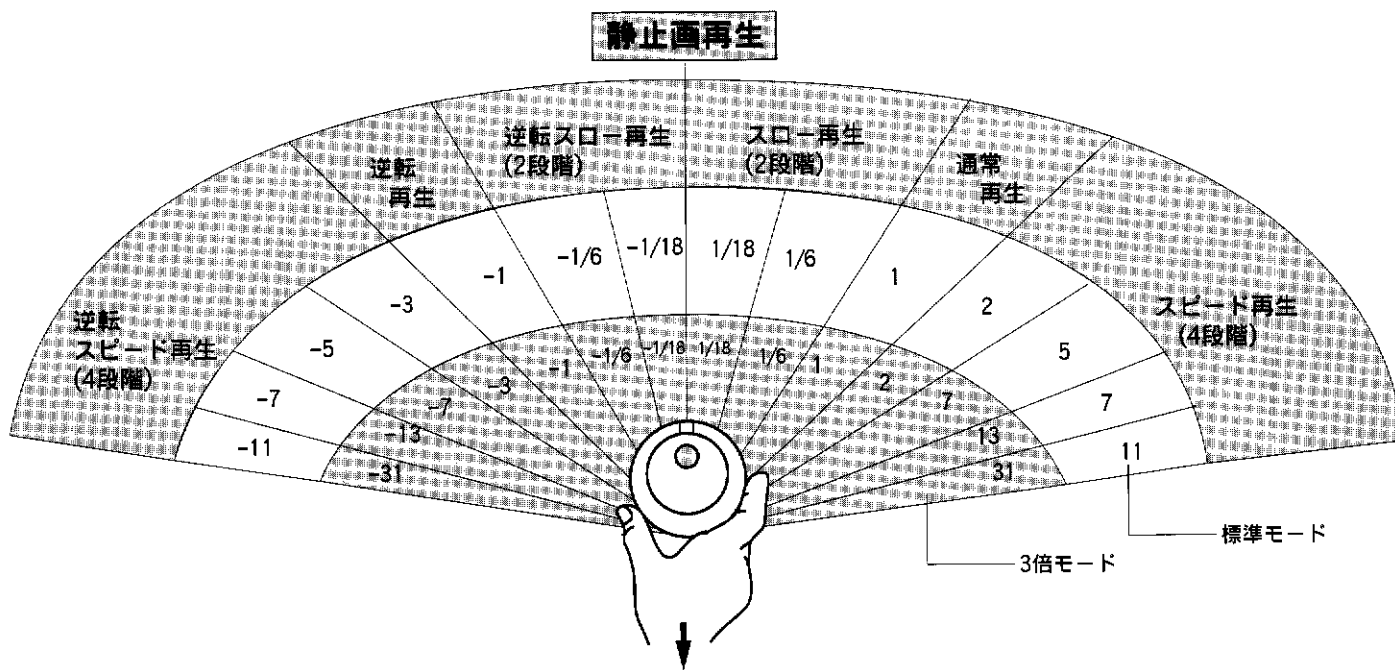


- ジョグダイヤルの動きを止めると、静止画再生になります。

## シャトルリングを使って可変速再生する



- ① ジョグ/シャトルボタンを押してランプを点灯させます。
- ② 再生または静止画再生中に、シャトルリングを回すと可変速再生ができます。



シャトルリングから手を離すと、静止画再生になります。

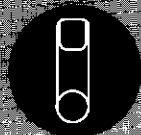


・ジョグ/シャトルボタンについて  
ジョグダイヤル/シャトルリングを操作するときは、ジョグ/シャトルボタンを押してランプを点灯させます。  
もう一度押すとランプは消えます。  
約1分以内に次の操作をしないとランプは自動的に消えます。

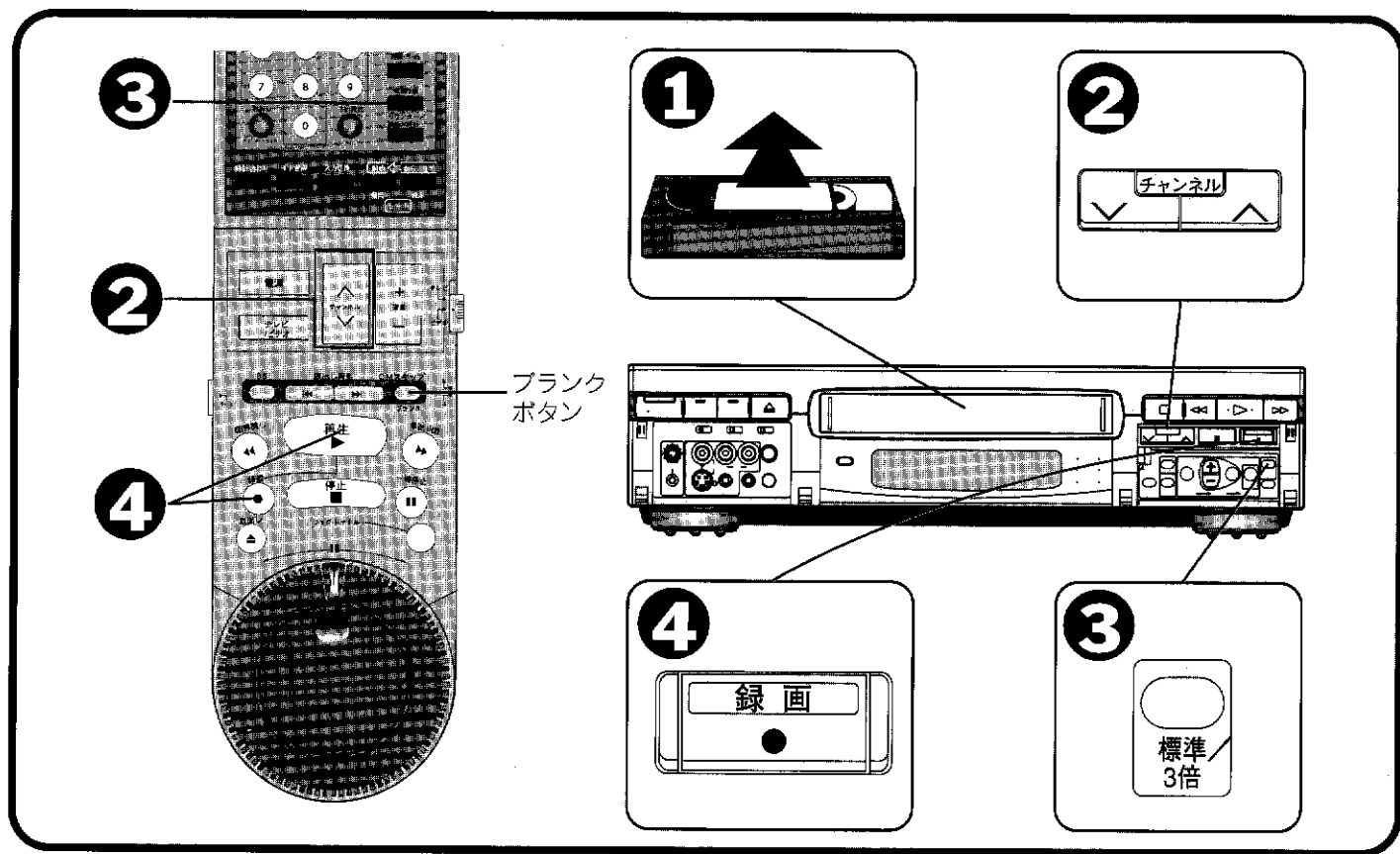


・コマ送り再生、可変速再生中は音声が出ません。  
・静止画再生、スロー再生を5分以上続けると、テープ保護のため自動的に停止状態になります。

再生  
録画



# テレビ番組を録画する



## 準備

- ① テレビの電源を入れます。
- ② テレビをビデオチャンネル（1か2、ビデオ）にします。（56 57 ページ参照）
- ③ リモコンのテレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにします。

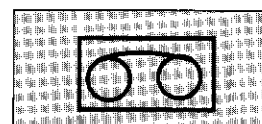
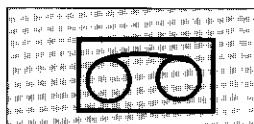
## テレビ画面

## 本体表示窓

# 1

### テープを入れる

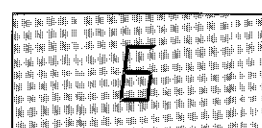
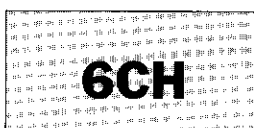
- ・つめがあることを確認します。（56 ページ参照）



# 2

### チャンネルボタンでチャンネルを選ぶ

- ・衛星放送も選べます。



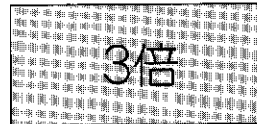
- ・録画を始めると頭出し信号を書き込みます。番組の頭出しに使用します。（56 ページ参照）
- ・一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
- ・テープがなくなると自動的に巻き戻します。
- ・テープの巻き終わり付近でカセットを入ると、自動的に巻き戻します。

- ・ワンタッチタイマー録画中にテープがなくなると、自動的にカセットが出て電源が切れます。
- ・録画時間を設定していない場合は電源が切れません。

3

### 標準/3倍ボタンで録画スピードを選ぶ

- ・標準……画質を重視するとき
- ・3倍……3倍長く録画するとき

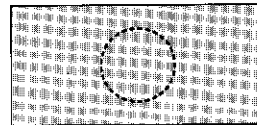


4

### 録画ボタンで録画を始める

- ・リモコンの場合は、録画ボタンを押しながら再生ボタンを押します。

つめのないテープには録画できません。



■録画をやめるには、停止ボタンを押します。

■録画を一時的にやめるには、一時停止ボタンを押します。

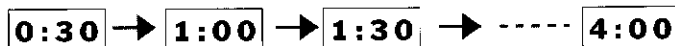
- ・再生ボタンで、また録画を始めます。

### 録画中に録画時間を設定し、自動的にビデオの電源を切るには

### ワンタッチタイマー録画

録画を始めた後、もう一度録画ボタンを押します。

- ・録画ボタンを押すたびに、30分刻みで4時間まで設定できます。



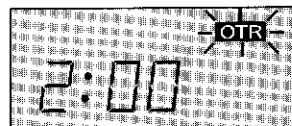
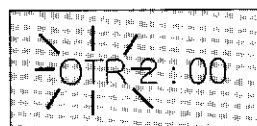
通常の録画

テレビ画面

本体表示窓

- ・設定した時間だけ録画したあと、自動的に電源が切れます。
- ・ワンタッチタイマー録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更できます。

リモコンの録画ボタンでは操作できません。



■ワンタッチタイマー録画を途中でやめるには、停止ボタンを押します。

### 録画していない部分をさがす

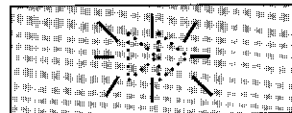
### ブランクサーチ

停止状態でブランクボタンを押す

- ・未録画部分をさがし、停止します。
  - ・テープ残量を表示します。
  - ・表示を戻すときは、カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押します。
- ボタンを押すごとに  
テープ残量表示→時計表示→カウンター表示

テレビ画面

本体表示窓



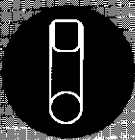
ブランクサーチ終了後、録画を始める前に再生して、ここから録画してよいか確認しましょう。

■途中でやめるには、停止ボタンを押します。



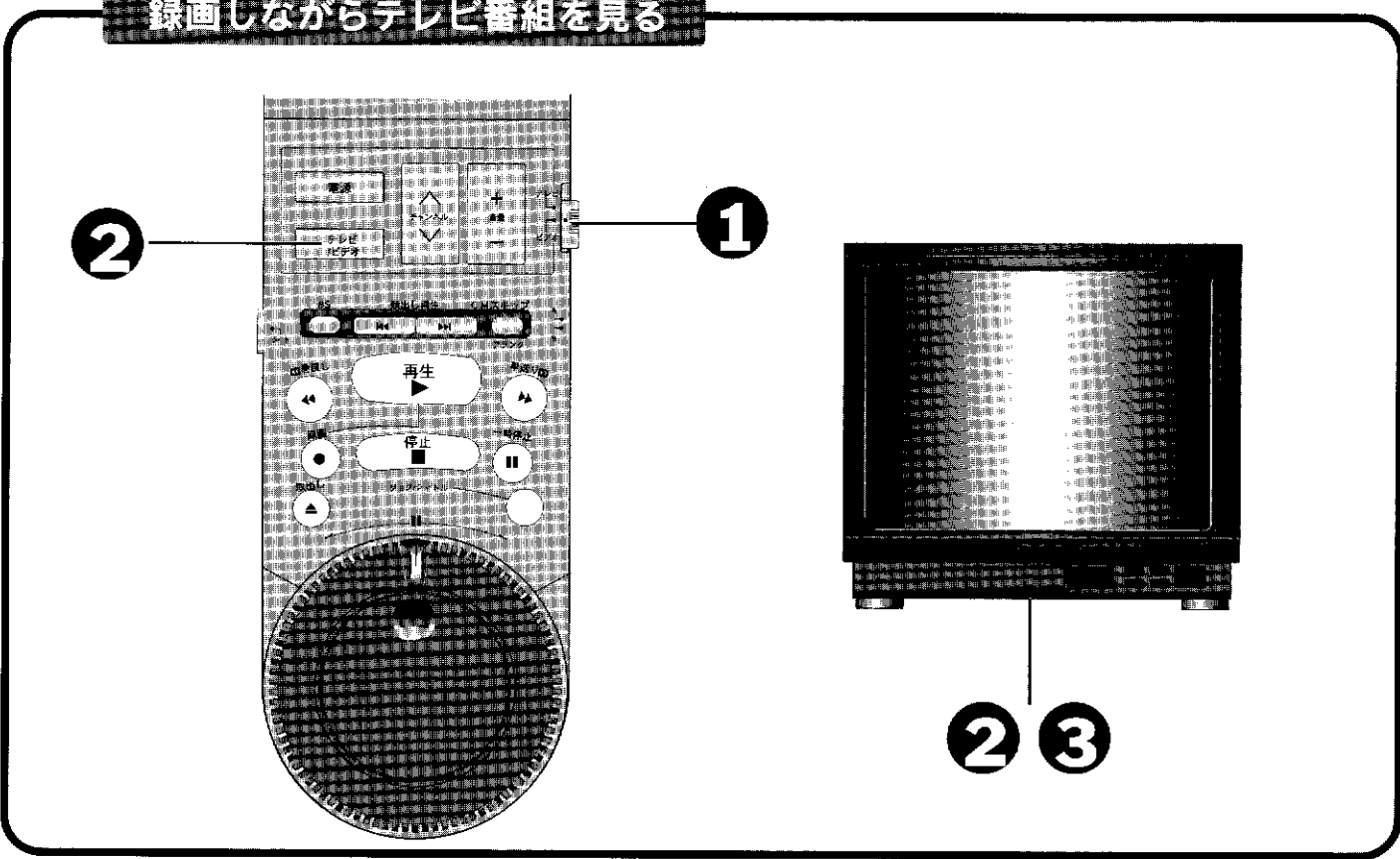
- ・録画時間を4時間以上または分刻みで合わせたいときは  
(例) 録画時間を5時間15分にする
- ①ワンタッチタイマー録画中に、送りボタンを押します。  
(以後10秒以内に各操作を行います。)

- ②合わせボタンで5(時間)にします。
- ③送りボタンを押します。
- ④合わせボタンで15(分)にします。
- ⑤送りボタンを押します。(設定完了)
- ・最大9時間59分まで設定できます。



# 録画中に別の番組を見る (ウラ番組録画)

## 録画しながらテレビ番組を見る

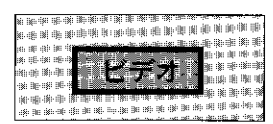


**1** テレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにする

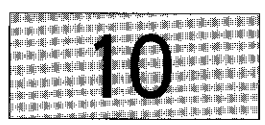
**2** テレビ/ビデオボタンで「ビデオ」表示を消す  
 ・ AV接続の場合は、テレビの入力切換を「ビデオ」から「テレビ」にします。

**3** テレビ側のチャンネル切換で、見たい番組にする  
 ・ 録画には影響しません。

(表示例)  
 テレビ画面      本体表示窓

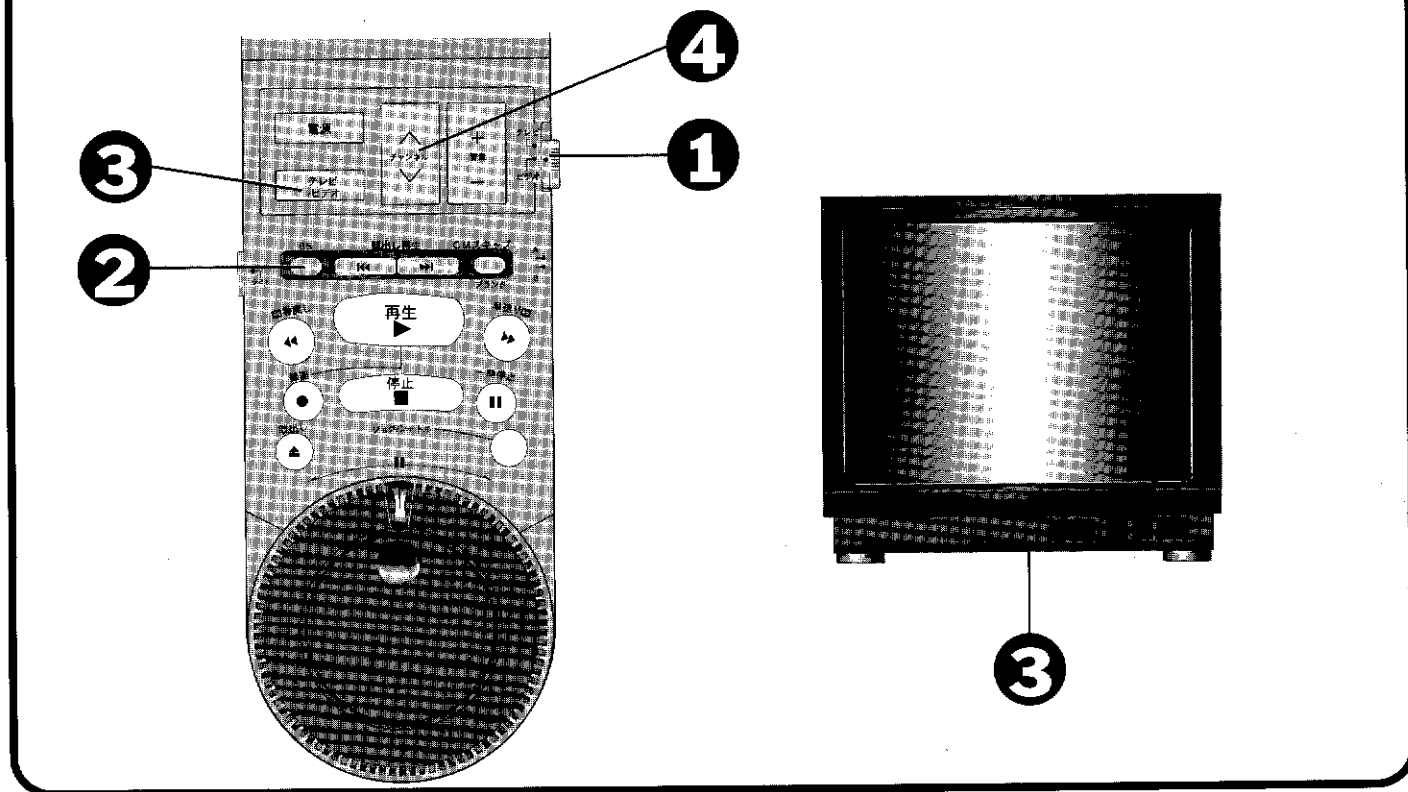


・ AV接続でない場合



・ AV接続とは  
 付属のビデオ、オーディオコードを使って、テレビとビデオを接続する方法です。  
 ( 32 ページ参照)

テレビ番組を録画しながらBS番組を見る



再生  
録画

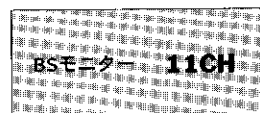
**1** テレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにする

(表示例)

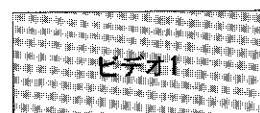
**2** テレビ番組を録画中に、BSオレンジボタンを押す

テレビ画面

本体表示窓



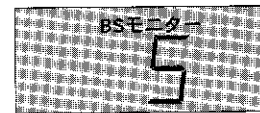
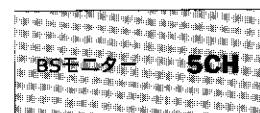
**3** テレビ/ビデオボタンで、ビデオ表示を点灯する  
・AV接続の場合は、テレビの入力切替を「テレビ」から「ビデオ」にします。



・AV接続の場合

・AV接続でない場合

**4** ビデオのチャンネルボタンで、見たいBS番組にする



テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、BS番組を録画しながら、別のBS番組を見ることはできません。



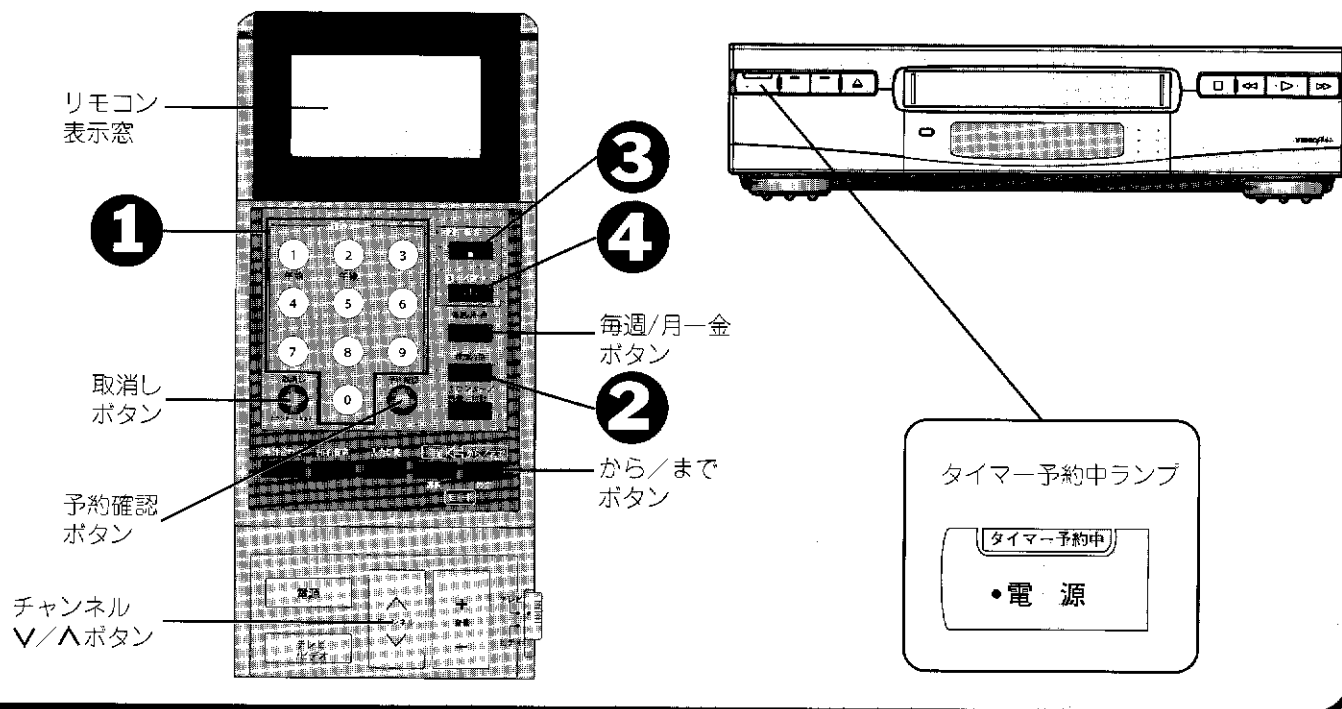
・VHF/UHF放送番組を、テレビ番組と説明しています。  
・衛星放送番組を、BS番組と説明しています。



# タイマー予約〔リモコン〕

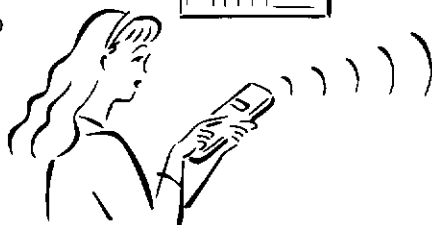
## Gコードを使ってタイマー予約する

リモコンにGコードを入れ、本体へ転送します。本体では1カ月先まで8つの番組が予約できます。



番組予約番号Gコードは新聞・雑誌等のテレビ欄に掲載されています。

00	ドラえもん 「音楽メーター」 「旅行窓セット」	218
30	はなきんデーランド 初公開、人気オーディ ション様向と対策 9230	



(例) 上のテレビ欄の午後7時から7時30分の番組を標準モードで予約する場合

### 準備

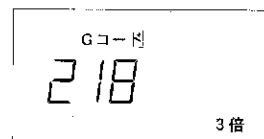
- ① 本体表示窓の現在時刻を確認します。
- ② つめのついたカセットを入れます。
- ③ リモコンの時計合わせをします。(78ページ参照)
- ④ 本体のガイドチャンネル設定をします。(82ページ参照)
- ⑤ 新聞や雑誌などを用意してください。

### リモコン表示窓

# 1

## Gコード(番組予約番号)の入力 数字ボタンを押す

まちがえて入力したときは取消しボタンを押し、もう一度Gコードを入力してください。





予約操作で困ったときは 91 ~ 92 ページをご覧ください。

2

録画スピードを選ぶ  
標準/3倍ボタンを押す

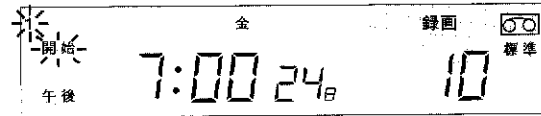


本体表示窓

3

Gコードを本体へ転送する  
転送ボタンを押す

・本体が正しく受け取ると「ピー」と音が鳴り、本体表示窓に開始時刻、終了時刻を5秒間づつ表示します。

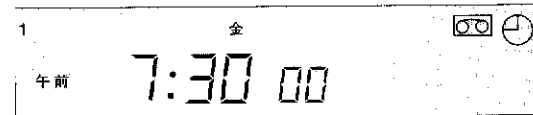


・リモコンには1番組しか入力できません。  
・2つ以上予約するときは、①～③の操作をくり返します。

4

タイマースタンバイにする  
タイマーボタンを押す

・タイマー予約中ランプが点灯し、電源が切れます。  
・タイマー予約中ランプが点滅するときは 91 ページをご覧ください。



本体へ転送した予約内容を確認するには  
96 ページをご覧ください。

野球などで番組の延長が予想される場合は  
98 ページをご覧ください。

本体へ転送した予約内容を取り消すには  
97 ページをご覧ください。

毎週または月～金曜日の同じ時間の番組を予約するには  
②の操作後、  
毎週/月一金ボタンを1回押す→毎週予約  
毎週/月一金ボタンを2回押す→月～金曜日の予約  
毎週/月一金ボタンを3回押す→もとに戻ります

リモコンからGコードを転送後、予約の終了時刻を細かく変更するには

① タイマー予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消し、電源を入れる

② 予約確認ボタンを押す

テレビ画面

予約リスト\* 12月24日 [金] 午 7:30  
24日 午後 7:00~7:30 10 標準  
24日 午後 9:00~11:00BS 5 3倍  
25日 午前 1:00~2:30 4 3倍

予約の選択 [予約確認] 終了時刻の変更へ [返り]

③ 予約確認ボタンを押し、終了時刻を変更したいプログラムに“**返**”マークを合わせる

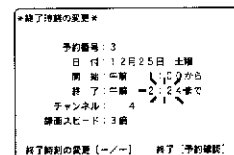
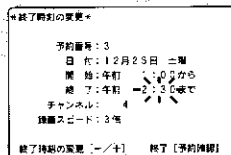
予約リスト\* 12月24日 [金] 午前 7:30  
24日 午後 7:00~7:30 10 標準  
24日 午後 9:00~11:00BS 5 3倍  
25日 午前 1:00~2:30 4 3倍

予約の選択 [予約確認] 終了時刻の変更へ [返り]

④ リモコンのから/までボタンを押す  
・本体で操作するときは、送りボタンを押します。

⑤ リモコンのチャンネルV/△ボタンで変更する  
・本体で操作するときは、合わせ-/+ボタンで変更します。

⑥ タイマーボタンを押し、タイマー予約中ランプを点灯させる  
・タイマースタンバイ状態になります。



・リモコン表示窓に“Error”を表示したら  
① 番組の開始時刻が過ぎている  
② 現在から1カ月より先の予約をしたとき  
③ Gコードの入力が正しくないとき  
このような場合は、数字ボタンで再度Gコードを入力してください。

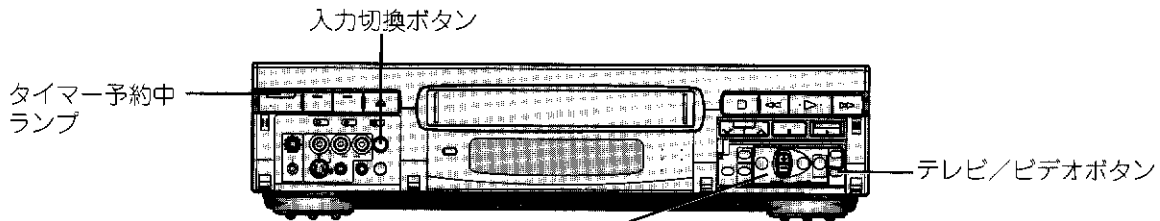
・Gコードによる予約の場合、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。  
・録画終了時刻を過ぎた予約（実行しなかった予約）は、自動的に消去されます。  
タイマー予約するときは、タイマーボタンでタイマースタンバイにすることを忘れないでください。



# タイマー予約 (本体)

## 本体でタイマー予約する

1カ月先まで8つの番組が予約できます。時計は12時間 (午前・午後) 方式です。  
本体ではGコード予約はできません。



**1** **7** **2~5** **8** **6**

録画予約 → 合わせ → タイマー

(例) 12月24日、午後9時から11時まで、BS5チャンネルを標準モードで予約します。

### 準備

#### テレビの準備

① 電源を入れ、ビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。 (53 54 ページ参照)

#### ビデオの準備

② 電源を入れます。

③ AV接続でないかたは、テレビ/ビデオボタンで本体表示窓に「ビデオ」を表示させます。 (56 ページ参照)

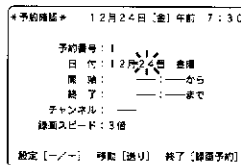
④ 本体表示窓の現在時刻を確認します。

⑤ つめのついたカセットを入れます。

## 1

予約開始  
録画予約ボタンを押す

### テレビ画面



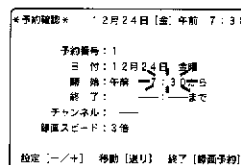
### 本体表示窓



## 2

日付の設定  
① 合わせ+ボタンを押す  
・ 今日の日付の場合は②へ進みます。  
・ 毎週/毎日予約する場合は右ページの  
下欄をご覧ください。

### テレビ画面



### 本体表示窓

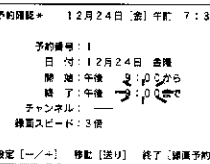


② 送りボタンを押す  
・ 開始時刻に現在時刻を表示します。

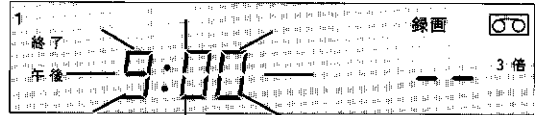
・ 開始時刻を午前 7 : 3 0 の例とします。

## 3

開始時刻の設定  
① 合わせ+ボタンを押す  
・ 押し続けると、30分刻みで変わります。  
・ 1回づつ押しすと、1分刻みで変わります。



### 本体表示窓



② 送りボタンを押す  
・ 終了時刻に開始時刻を表示します。

予約操作で困ったときは **91** ~ **92** ページをご覧ください。

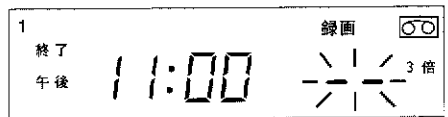
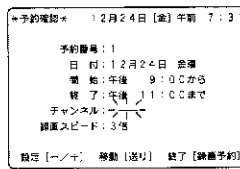
# 4

## 終了時刻の設定

### ① 合わせ+ボタンを押す

- ・押し続けると、30分刻みで変わります。
- ・1回ずつ押すと、1分刻みで変わります。

### ② 送りボタンを押す

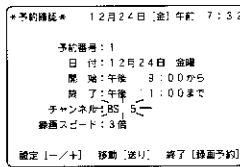


# 5

## チャンネルの設定

### 合わせ-/+ボタンを押す

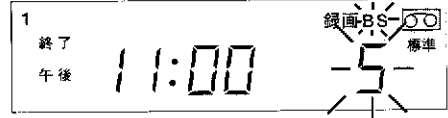
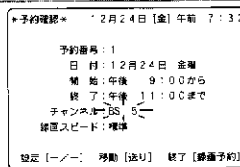
- ・BS番組を予約するときは、合わせ-ボタンを押すと早く呼び出せます。
- ・外部入力予約をするときは、入力切替ボタンを押して接続した端子（入力1、入力2、入力3）を選びます。



# 6

## 録画スピードを選ぶ

### 標準/3倍ボタンを押す



・まちがえて設定したときは、送りボタンで修正したい部分を点滅させ、合わせボタンで修正します。

# 7

## 時計またはカウンター表示に戻す

### 録画予約ボタンを押す

- ・2つ以上予約したいときは、①～⑦の操作をくり返します。

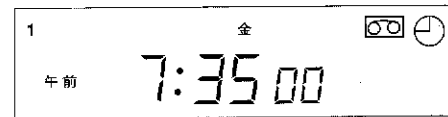
## 設定が終わったら

# 8

## タイマースタンバイにする

### タイマーボタンを押す

- ・タイマー予約中ランプが点灯し、電源が切れます。
- ・タイマー予約中ランプが点滅するときは **91** ページをご覧ください。



これで準備OKです。

予約の確認をするには **96** ページをご覧ください。

予約を取り消すには **97** ページをご覧ください。

毎週/毎日予約をするには

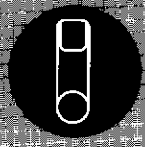
②の操作で、合わせ+ボタンを押すごとに

日付	毎週予約	毎日予約
1日→2日・・・30日→31日	毎週日曜 → 毎週月曜 → 毎週金曜 → 毎週土曜	毎週日～土曜 → 毎週月～土曜 → 毎週月～金曜 → 毎週月～木曜

日付の設定は必要ありません（本体表示窓に日付は表示しません）

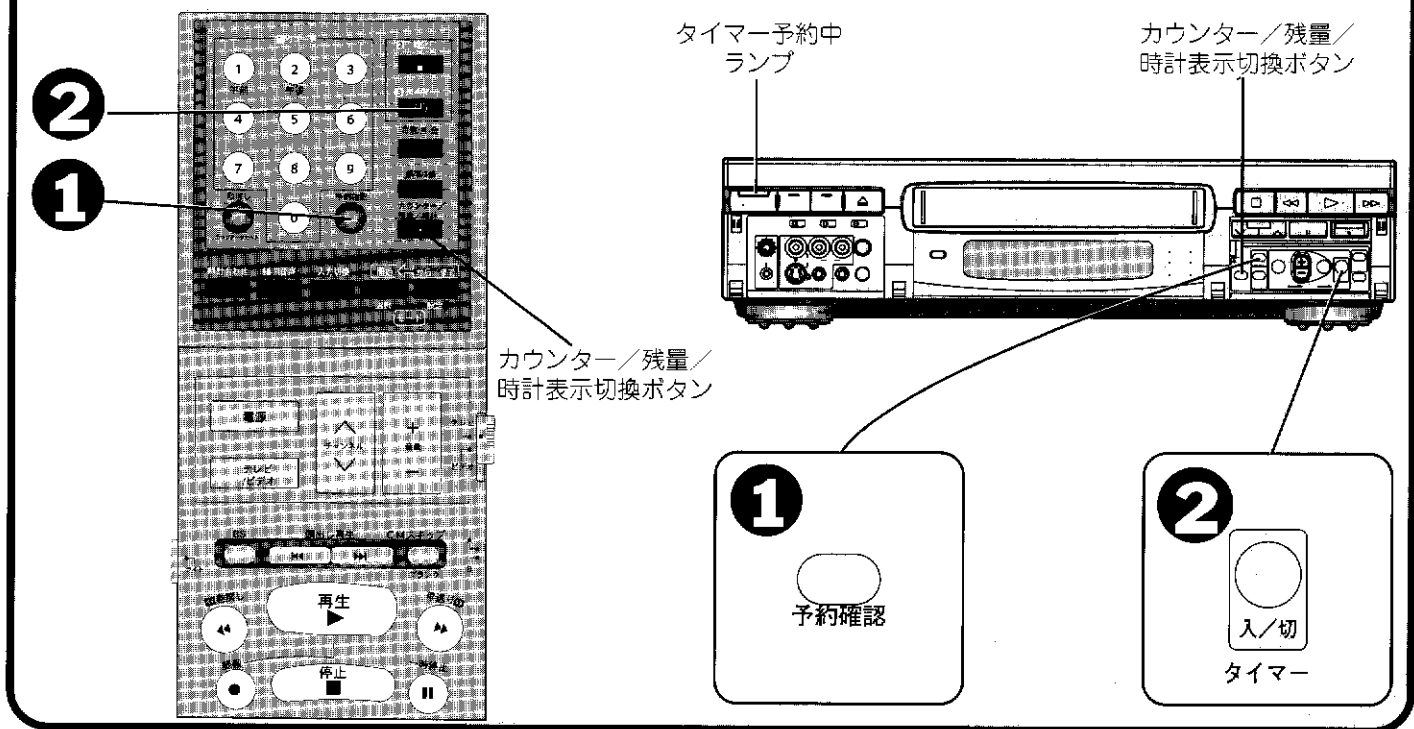
・合わせ-ボタンを押すと逆に戻ります。

タイマー予約



# タイマー予約 (つづき)

## 予約の確認をする



### 準備

- ① タイマー予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消し、電源を入れます。
- ② テレビの電源を入れ、ビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(36 57 ページ参照)

## 1

### 予約内容を確認する

#### 予約確認ボタンを押す

- ・ テレビ画面では、録画予約実行順に並び変えて予約内容を表示します。
- ・ 本体表示窓では、右のように表示します。
- ・ 2番目以降の予約を確認するときは、1番目の予約内容を表示中に予約確認ボタンを押します。予約確認ボタンを押すことに次の予約内容を表示します。

#### テレビ画面

★予約リスト★	12月24日 [金]	午前 7:30
24日	午後 7:00~7:30	10 標準
24日	午後 9:00~11:00	BS 5 3換
25日	午前 1:00~2:30	4 3換

予約の選択 [予約確認] 終了時刻の変更へ [送り]

- ・ 予約内容表示中にカウンターまたは時計表示に戻すには、カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押します。

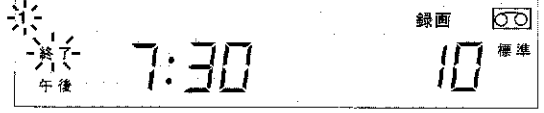
### 本体表示窓

#### ① 開始時刻を5秒間表示します。



自動的に

#### ② 終了時刻を5秒間表示します。



自動的に

#### ③ 開始時刻を50秒間表示します。



自動的に

#### ④ カウンターまたは時計表示に戻ります。

## 2

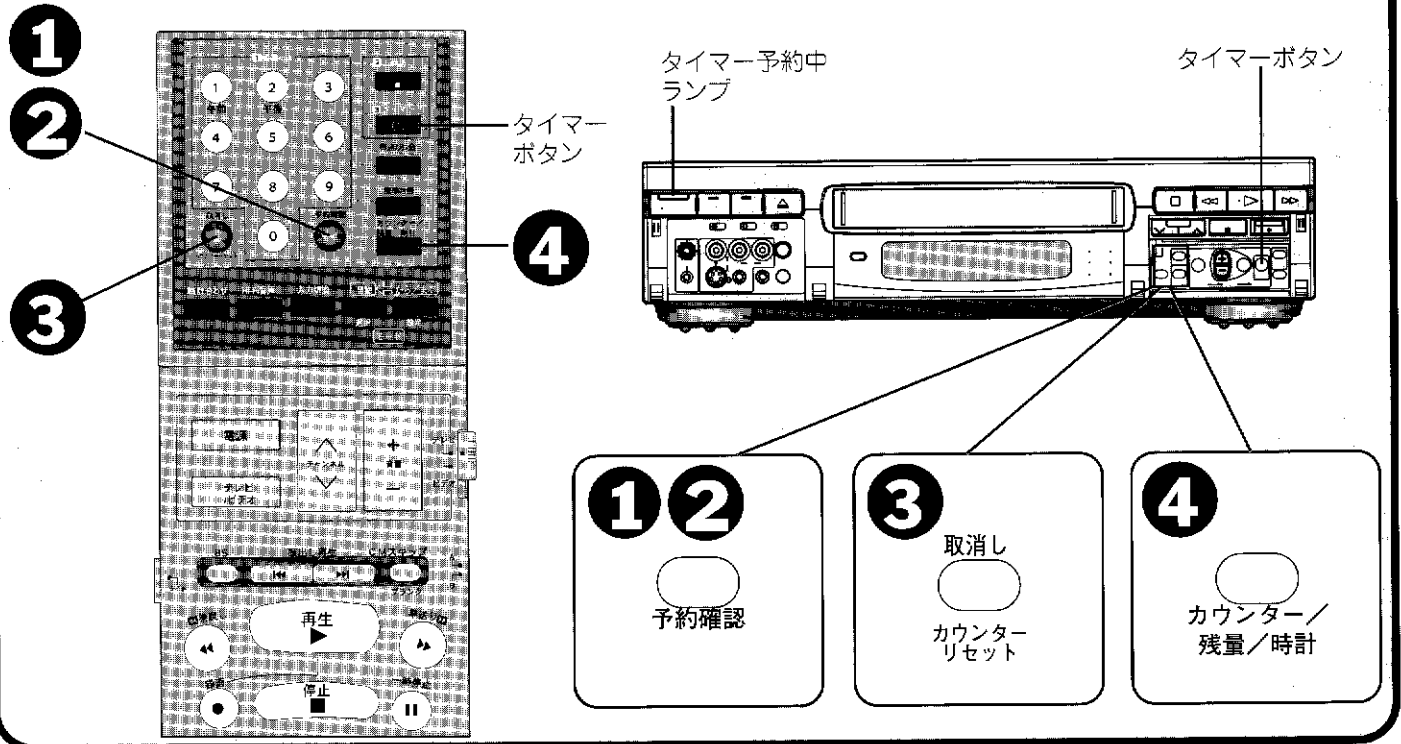
### タイマースタンバイにする

#### タイマーボタンを押す

- ・ タイマー予約中ランプが点灯し、電源が切れます。



## 予約を取り消す



・タイマー予約中ランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消します。

### テレビ画面

### 本体表示窓

- 1** 予約内容を表示する  
予約確認ボタンを押す

*予約リスト*	12月24日 [金] 午前 7:30
24日 午後 7:00~7:30	10 標準
24日 午後 9:00~11:00BS	5 3倍
25日 午前 1:00~2:30	4 3倍

予約の選択 [予約確認] 終了時刻の変更へ [送り]

開始	金	録画	標準
午後	7:00	24日	10

- 2** 取り消す予約内容を選ぶ  
予約確認ボタンを押す  
・ボタンを押すごとに次のプログラムへ移動します。

*予約リスト*	12月24日 [金] 午前 7:30
24日 午後 7:00~7:30	10 標準
*24日 午後 9:00~11:00BS	5 3倍
25日 午前 1:00~2:30	4 3倍

予約の選択 [予約確認] 終了時刻の変更へ [送り]

開始	金	録画BS	標準
午後	9:00	24日	5 3倍

- 3** 予約内容を取り消す  
取消しボタンを押す

*予約リスト*	12月24日 [金] 午前 7:30
24日 午後 7:00~7:30	10 標準
*---日	----- 3倍
25日 午前 1:00~2:30	4 3倍

予約の選択 [予約確認]

開始	録画	標準	
午後	---	---	3倍

- 4** カウンターまたは時計表示に戻す  
カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押す  
・タイマースタンバイにするときは、タイマーボタンを押してタイマー予約中ランプを点灯させてください。

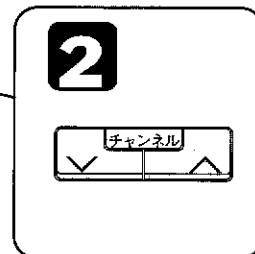
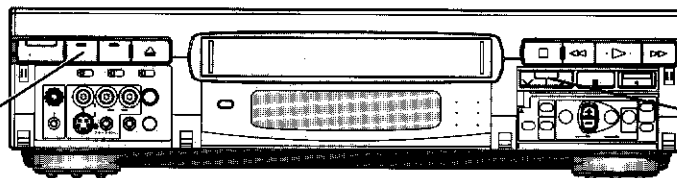


# タイマー予約 (つづき)

## 野球などで番組の延長が予想され、予約録画時間を [30分] 延長する

予約延長機能は、午後9時～翌日の午前5時までの番組に働きます。翌日の午前5時になると、予約延長機能は自動的に解除されます。予約の開始時刻は変えずに終了時刻を30分ずつ延長し、各番組を余分に30分録画します。30分以上の延長が予想されるときは、終了時刻の変更をしてください。

[ ページ参照 ]



### 予約したチャンネルが1つの場合

[例] 予約1→4チャンネルの番組  
予約2→4チャンネルの番組

### 予約したチャンネルが2つ以上の場合

[例] 予約1→4チャンネルの番組  
予約2→6チャンネルの番組

延長するチャンネルを設定します。  
設定は1つだけしかできません。

## 1 タイマースタンバイ状態で 延長ボタンを押す ・ランプが点灯します。

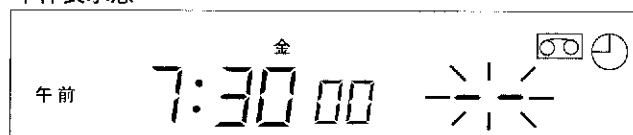
本体表示窓



・“——”が30秒間点滅して消えます。  
(設定完了)

## 1 タイマースタンバイ状態で 延長ボタンを押す ・ランプが点灯します。

本体表示窓



### 30秒以内に

## 2 チャンネルボタンで延長する チャンネルを選ぶ



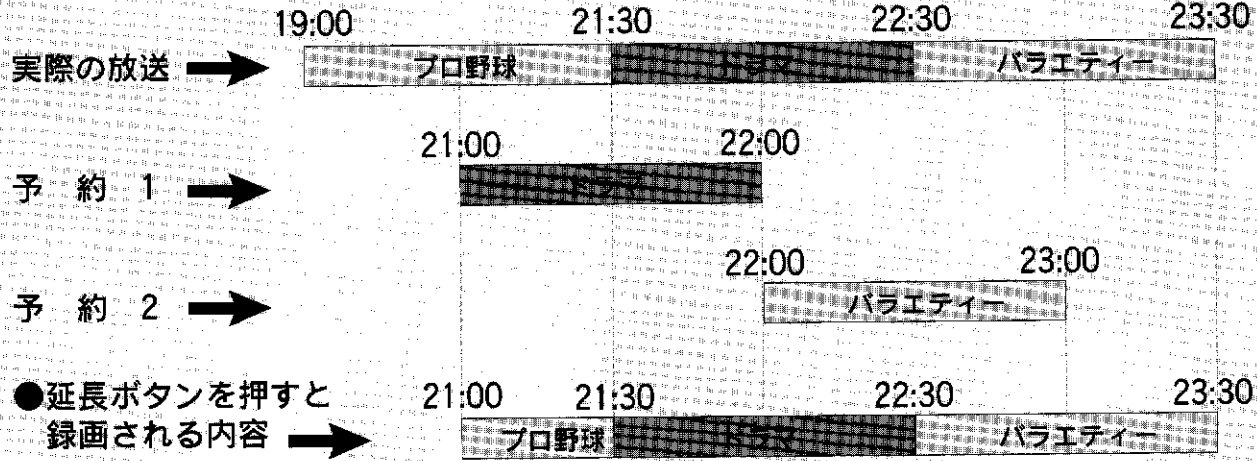
・設定したチャンネルが10秒間点滅して消えます。  
(設定完了)



- ・予約延長機能は、タイマー録画中でも働きます。
- ・延長ボタンのランプが点灯中に、もう一度延長ボタンを押すとランプが消え、予約延長機能は解除されます。ただし、30分延長して録画している時間帯では解除できません。
- ・タイマー録画中に解除するときは、タイマーボタンでの表示を消したあと、停止ボタンを押します。
- ・延長するチャンネルを変更するときは、延長ボタンを押してランプを消し、もう一度 **12** の操作をくり返してください。
- ・予約リスト画面および本体表示窓では、延長した予約の確認はできません。

予約延長すると、このように録画されます。

〔例1〕 プロ野球のあとの同じチャンネルの番組を2つ予約している場合  
〔プロ野球が30分延長した場合〕



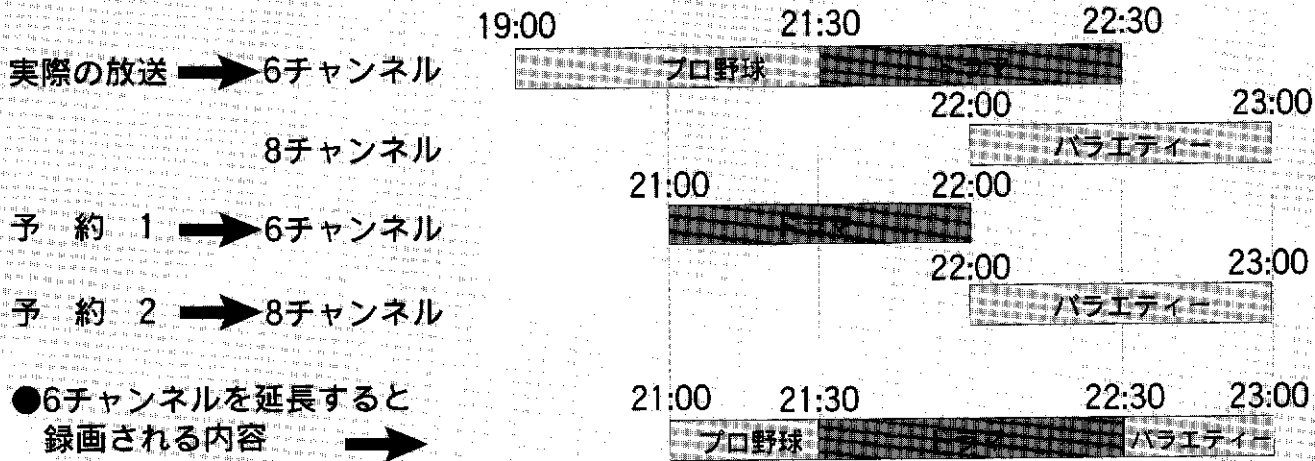
●延長ボタンを押すと  
録画される内容 →

もしプロ野球が延長されないときは、バラエディーのあとに次の番組を余分に30分録画します。

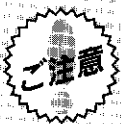


タイム予約

〔例2〕 プロ野球のあとの番組と別チャンネルの番組を予約している場合  
〔プロ野球が30分延長した場合〕



●6チャンネルを延長すると  
録画される内容 →



8チャンネルのバラエディーの前半30分は録画できません。  
このような予約のときは、延長ボタンを押す前に、予約内容を確認してください。  
ビデオが本機1台しかないときは、どちらか1つの番組しか録画できません。  
もう1台ビデオがある方は、別々に予約してください。



延長ボタンを押すと、延長されるチャンネルの番組は30分ずつ余分に録画します。  
予約録画時間が多いときは、予約した番組が1つのテープに録画できるか確認してください。

予約したチャンネルが2つ以上のときに、延長するチャンネルを設定しないと、予約した番組をすべて30分ずつ延長します。

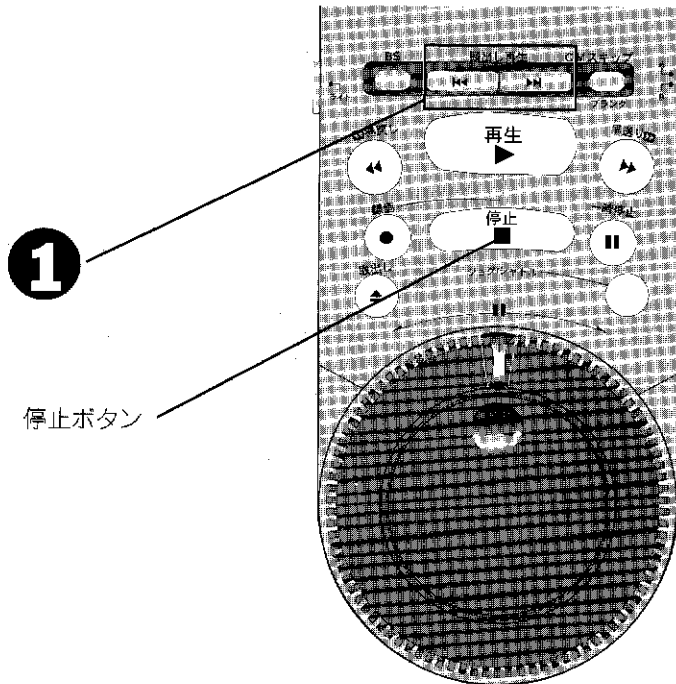


# 番組の頭出し

## 番組の頭出しをして再生する

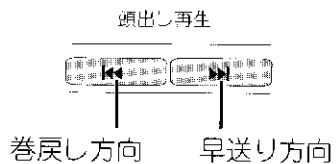
## 頭出し再生

頭出し再生とは、録画やタイマー録画の開始点に自動的にマークをつけ、それを目印に番組を探すシステムです。



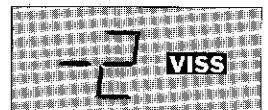
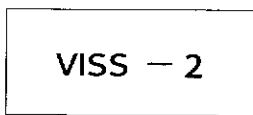
# 1

停止または再生中に  
**頭出し再生ボタン**で番地を選ぶ



テレビ画面

本体表示窓

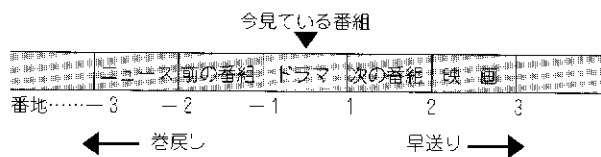


・2つ前の番地を選ぶ

- ・頭出し再生ボタンを押すと、希望の番地をさがし自動的に再生します。
- ・押すごとに数字が増え、逆方向のボタンを押すと、数字が減ります。
- ・最高9番地まで指定できます。

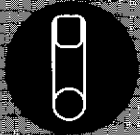
■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

## 番地のかぞえかた



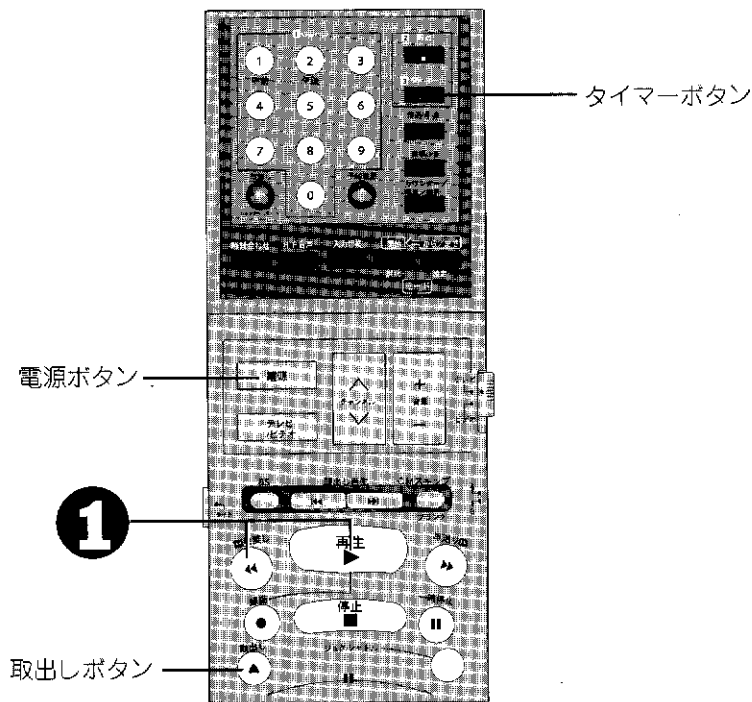
- 【例】
- ・前の番組の頭出しをする場合  
頭出し再生 ◀◀ ボタンを2回押します。
  - ・次の番組の頭出しをする場合  
頭出し再生 ▶▶ ボタンを1回押します。





## テープの始めから自動的に再生する    ネクストファンクションメモリー

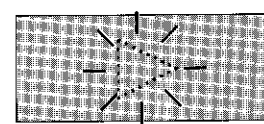
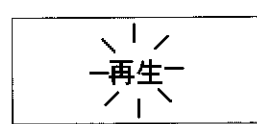
タイマー録画終了後、テープの始めから見たいときなどに便利です。



### テレビ画面

### 本体表示窓

- 1 巻戻しボタンを押したあとすぐに、再生ボタンを押す  
・テープの始めから自動的に再生します。



便利な使い方

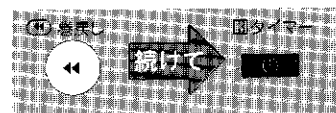
テープの始めで自動的にカセットを出すには

巻戻しボタンを押したあとに取出しボタンを押します。



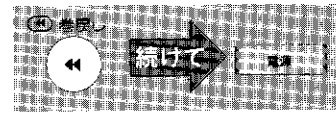
テープの始めで自動的にタイマースタンバイにするには

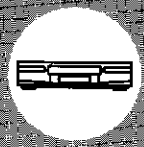
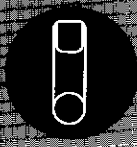
巻戻しボタンを押したあとにタイマーボタンを押します。



テープの始めで自動的に電源を切るには

巻戻しボタンを押したあとに電源ボタンを押します。

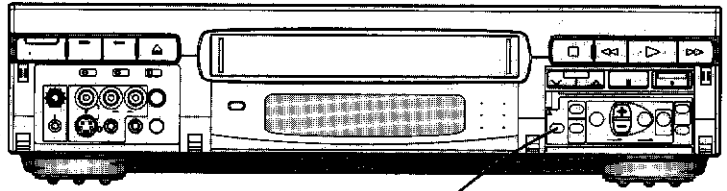
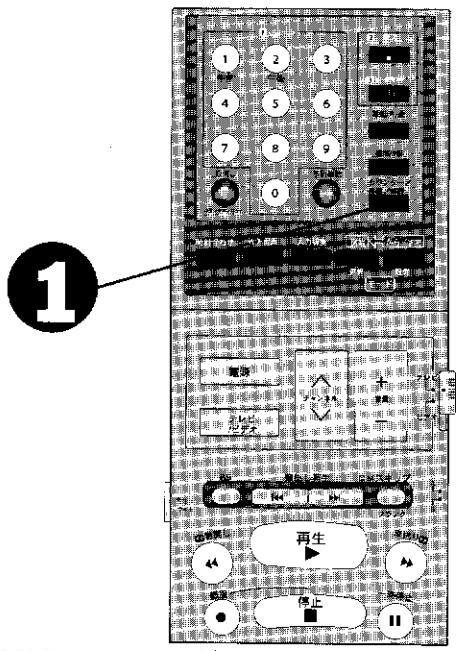




# テープ残量の確認

## テープの残り時間を調べる テープ残量

録画または再生中、テープの残り時間を調べたいときに便利です。

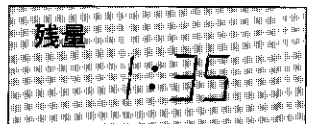
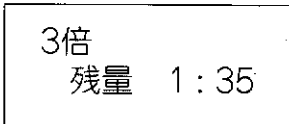


テレビ画面

本体表示窓

### 1 カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押す

- ・表示している録画スピード（標準/3倍）で計算します。
- ・表示を戻すときは、カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押します。ボタンを押すごとに  
テープ残量表示 → 時計表示 → カウンター表示  
↑



■カセットを入れると、自動的に残量計算を始めます。

### テープの残り時間を早く知りたいときは

カセットを入れる前に、モード選択画面のテープ選択の位置を、使用するテープの長さに合わせてください。

（操作方法は **12** ページをご覧ください）  
～T 1 2 0…… 1 2 0分以下のテープを使用するとき  
T 1 4 0～…… 1 4 0分以上のテープを使用するとき

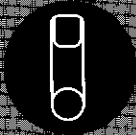
・通常はオートにしてください。

### テレビ画面

* モード選択 *		
オンスクリーン	オート	切
フルバック	入	切
オーディオ	H.I.F.I	ノーマル ミックス
S-VHS記録	オート	切
ニッポン録音録音	主	主*副
テープ選択	オート	～T120 T140～
フルモード	区二	入



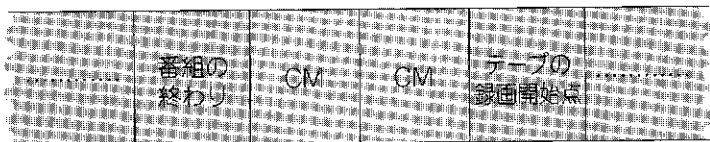
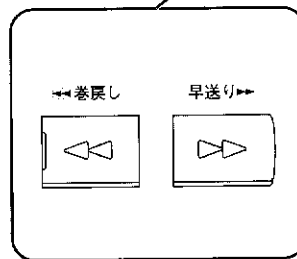
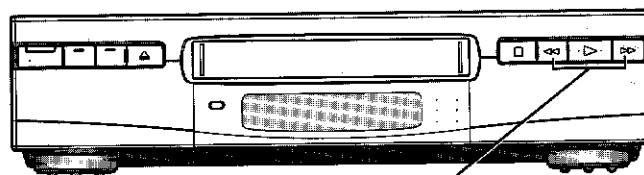
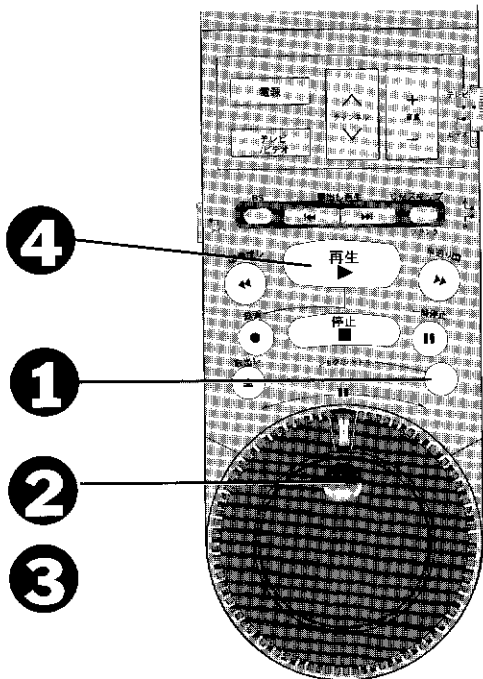
- ・残量時間は目安です。
- ・使用するカセットによっては、残量表示に時間がかかったり、正しい残量を表示しないことがあります。
- ・残量計算中は“---:---”表示または残量表示が点滅することがあります。



# 不要な場面を入れずに録画する

## 録画中に不要な部分をカットし、続けて録画する リテイク機能

録画一時停止中に、録画してしまったCMなどをカットし、番組の終わりから続きをピタリ録画できます。



録画済

録画開始点を移動させてCMをカットする

・CM中に録画一時停止にします。

**1** ジョグ/シャトルボタンを押す  
・ランプが点灯します。

**2** 録画一時停止状態から、ジョグダイヤルで番組の終わりをさがす  
・シャトルリングも使用できます。

**3** 終わりが見つかったら、手を離す  
・静止画再生の後、録画一時停止状態になります。

**4** 録画したい場面で再生ボタンを押す  
・録画を開始します。

### 本体で操作するには

- 録画一時停止状態から、巻戻し(または早送り)ボタンを押し続けると、正逆1倍速でテープを再生します。
- 頭出ししたい場面で手を離すと、録画一時停止状態になります。
- 録画したい場面で再生ボタンを押します。録画を開始します。  
・リモコンの巻戻し(または早送り)ボタンでも本体と同じように操作ができます。

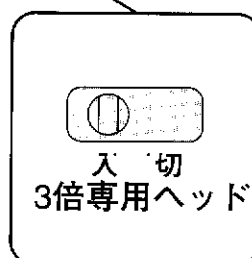
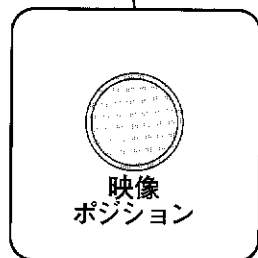
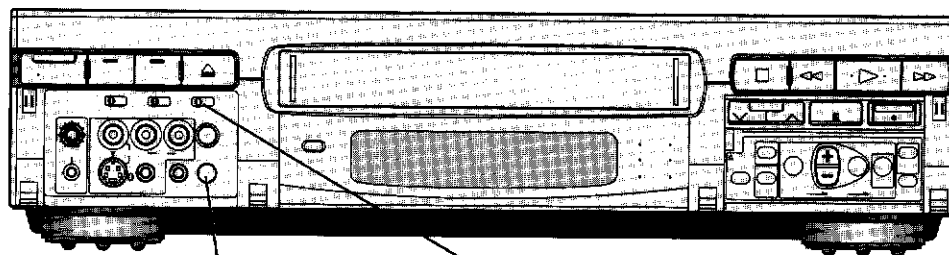


・リテイク中にノイズが出ることがあります。

便利な使い方



## 再生画面の調節

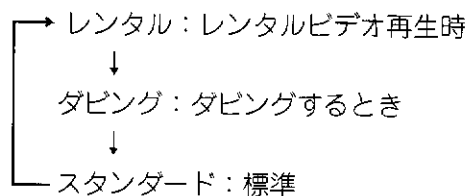


### テープに合わせた画質調節

### 映像ポジション

映像ポジションボタンで画質を選びます。

- ・ ボタンを押すごとに、現在の状態をテレビ画面に表示します。



映像ポジション表示



### 3倍モード録画テープの画質を調節する

### 3倍専用ヘッド

3倍専用ヘッドスイッチで合わせます。

- 入：3倍モードが高画質で楽しめます。通常はこの位置で使用してください。
- 切：3倍で録画したテープを再生中、ざらつきがある場合や画面の上下にノイズが出るときは切にしてください。

- ・ 3倍モード録画時は、3倍専用ヘッドで録画します。



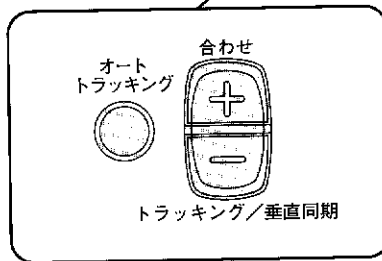
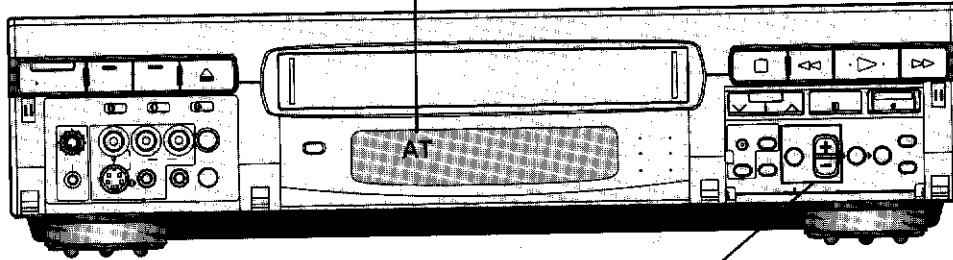
・ S-VHSの3倍モードで録画したテープを再生中、ノイズが多いときや少しソフトな映像にしたいときは、3倍専用ヘッドスイッチを切にしてください。



・ 3倍モード専用ヘッドで再生中、いろいろな速さに変えるときや再生に戻すときに、ノイズやゆれが出る場合があります。

オートトラッキング(AT)表示

内フタを開けます。



### ノイズで見づらいとき

### トラッキング調節

本機は、オートトラッキング機能付きです。  
他のビデオで録画したテープを再生すると出る  
ノイズを、自動的に消します。



(トラッキングが合っていない場合)

- ・調節中は、AT表示が点滅します。
- ・調節されないとき……
- ① オートトラッキングボタンを押し、AT表示を消します。
- ② トラッキング (-) または (+) ボタンで調節します。



・静止画再生またはスロー再生中にノイズがでるときは、一時停止ボタンを2秒以上押し、スロー再生にし、トラッキング (-) または (+) ボタンで調節します。



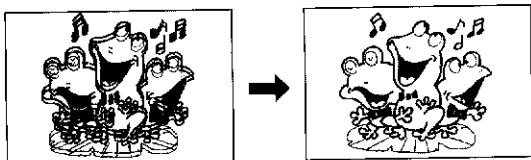
・録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調整できないことがあります。

便利な使い方

### 静止画再生中に上下にゆれるとき

### 垂直同期 (静止画) 調節

ゆれが止まるまで、垂直同期 (-) または (+) ボタンを押します。

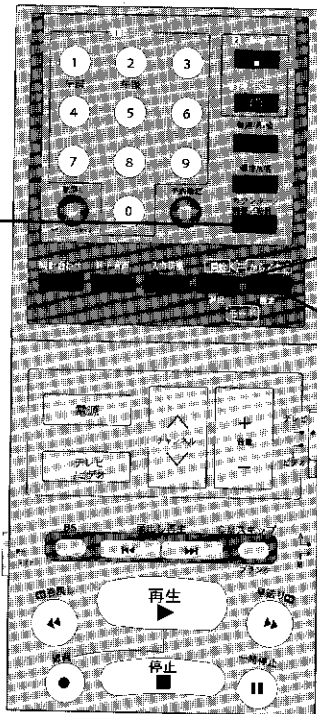


・テレビの種類によっては、ゆれを止めることができない場合があります。

## 二ヶ国語放送（日本語と外国語）を録音する

ご購入時、二ヶ国語放送を録音すると、主音声（日本語など）だけを録音します。外国語放送を録音したい方は、録音音声をあらかじめ選んでください。テレビ画面に出る表示項目を見ながら設定します。

カウンター／残量／時計表示切換ボタン



1  
2  
3

### テレビ画面

- 1** モード選択ボタンで、モード選択画面を表示する

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input type="checkbox"/> HI/FL	ノーマル ミックス
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
二ヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オート	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> 入	入

- 2** モード選択ボタンで、二ヶ国語音声録音を選ぶ  
・モード選択ボタンを押すごとに、下の項目へ進みます。

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input type="checkbox"/> HI/FL	ノーマル ミックス
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
二ヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オート	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> 入	入

- 3** モード設定ボタンで、主\*副にする  
・日本語と外国語を録音します。

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オート	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input type="checkbox"/> HI/FL	ノーマル ミックス
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オート	切
二ヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オート	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> 入	入

■テレビ番組画面に戻すには、カウンター／残量／時計表示切換ボタンを押します。



・日本語と外国語の両方を録音したテープを聞くときには、HI-FL音声ボタンで聞きたい音声を選びます。（右ページ参照）  
録音中に切り換えても大丈夫です。  
・主\*副の位置で二ヶ国語放送を録音すると、ノーマル音声トラックには主音声録音されます。

・停電などがあり、時計表示が0:00で点滅しているときは、主のポジションに戻りますので、主\*副にしたい方は、もう一度設定し直してください。

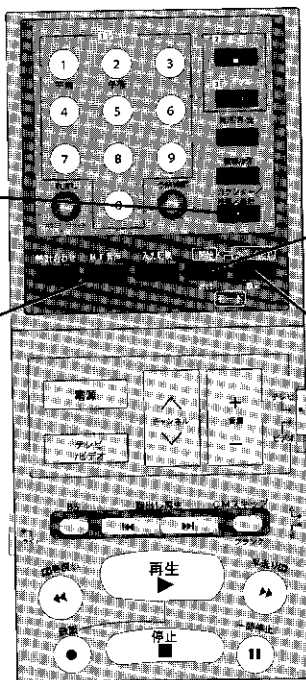
# 聞きたい音声を選ぶ

## 他のビデオでアフレコ編集したテープを聞く

ビデオムービーで撮った結婚式のテープに、あとからアフレコ編集で挿入したナレーションなどを聞くときは、テレビ画面に出る表示項目を見ながら、聞きたい音声を選びます。

カウンター／残量／時計  
表示切換ボタン

Hi-Fi音声ボタン



1

2

3

### テレビ画面

**1** モード選択ボタンで、モード選択画面を表示する

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オン	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input type="checkbox"/> H I F I	ノーマル ミックス
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オン	切
ニヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オン	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> オン	入

**2** モード選択ボタンで、オーディオを選ぶ  
・モード選択ボタンを押すごとに、下の項目に進みます。

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オン	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input type="checkbox"/> H I F I	ノーマル ミックス
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オン	切
ニヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オン	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> オン	入

**3** モード設定ボタンで、ノーマルにする  
・ノーマル音声（ナレーションなど）が聞こえます。  
・Hi-Fi音声とノーマル音声の両方を聞きたいときはミックスを選びます。

* モード選択 *		
オンスクリーン	<input type="checkbox"/> オン	切
ブルーバック	<input type="checkbox"/> 入	切
オーディオ	<input type="checkbox"/> H I F I	<input type="checkbox"/> ノーマル <input type="checkbox"/> ミックス
S-VHS記録	<input type="checkbox"/> オン	切
ニヶ国語音声録音	<input type="checkbox"/> 主	主*副
テープ選択	<input type="checkbox"/> オン	~T120 T140~
フルモード	<input type="checkbox"/> オン	入

■テレビ番組画面に戻すには、カウンター／残量／時計表示切換ボタンを押します。



日本語と外国語が同時に聞こえたら、リモコンのHi-Fi音声ボタンで聞きたい音声を選びます。  
ボタンを押すごとに  
日本語など → 外国語 → 日本語+外国語  
(L) (R) (L+R)

・Hi-Fi録音されていないテープは、ノーマル音声を再生します。

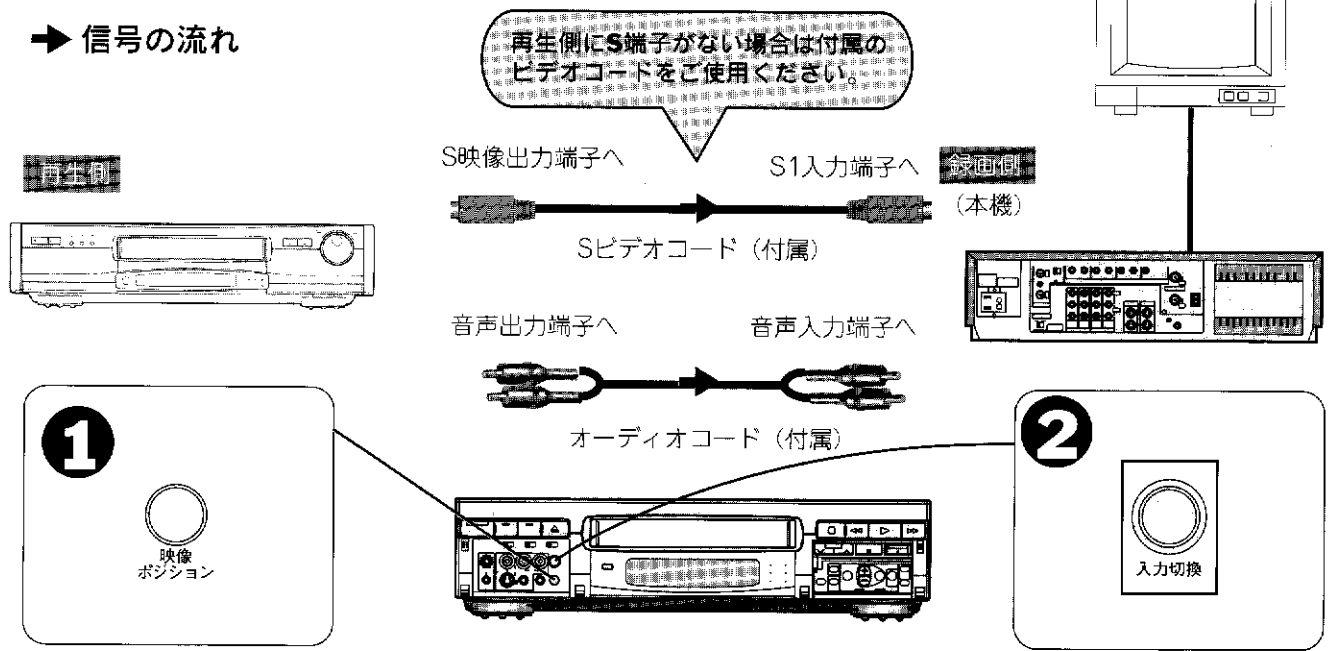
便利な使い方

# テープのコピー (ダビング)

## 他のビデオで再生、本機で録画する場合

ビデオムービーからダビングするときは、前面入力端子をお使いください。  
前面および背面入力端子ともS入力優先です。

### → 信号の流れ



**1** 映像ポジションボタンでダビングポジションにする  
(P.44 ページ参照)

**2** 入力切換ボタンでチャンネルをL1 (外部入力) にする

**3** 一時停止ボタンを押しながら録画ボタンを押し、録画一時停止にする

**4** ダビングしたい部分の少し前から再生する

**5** ダビングしたい場面で再生ボタンを押す  
・録画を始めます。

- 録画を一時的に止めるには、一時停止ボタンを押します。
- 終了するときには停止ボタンを押します。  
・本機・再生側の順に停止してください。
- L1 (外部入力) チャンネルからテレビ番組のチャンネルに戻すときは、チャンネルボタンを押します。



・ダビング終了後は、映像ポジションボタンでスタンダードポジションに戻してください。  
・本機背面のビデオ2 切換スイッチをBSデコーダ入力にすると、ビデオ2の入力端子はBSデコーダ入力専用となり、入力切換ボタンを押ししてもL2チャンネルは表示しません。

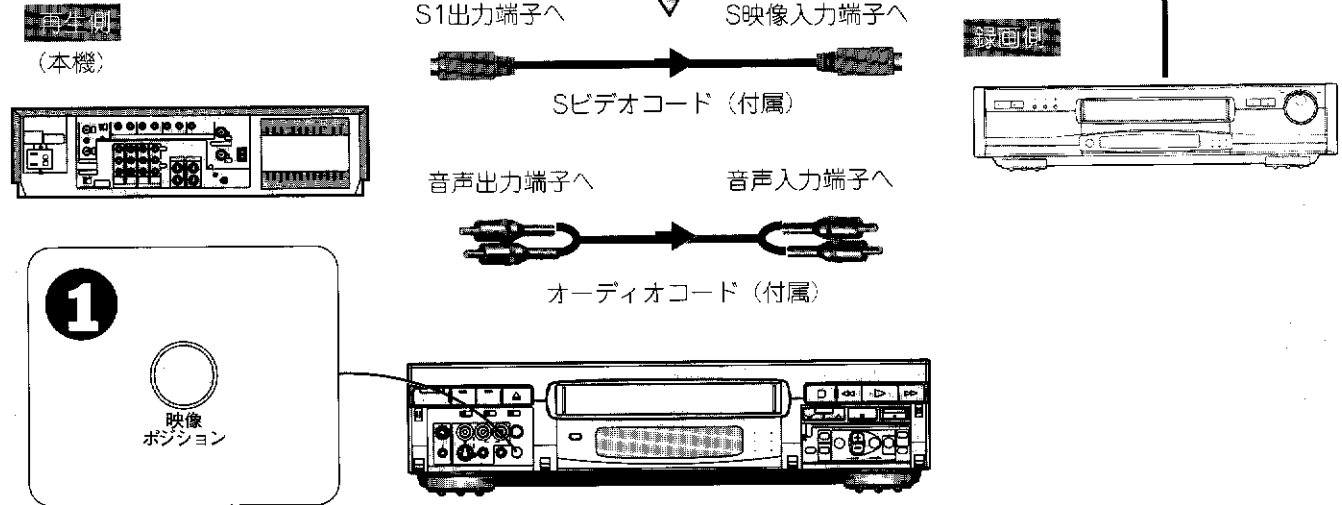


・録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。  
・あなたがビデオテープレコーダーで録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。



**本機で再生、他のビデオで録画する場合**

→ 信号の流れ



- 1** 映像ポジションボタンでダビングポジションにする  
( ページ参照)
- 2** モード選択画面のオンスクリーンを切にする  
( ページ参照)
- 3** ① 外部入力にする  
② 録画一時停止にする

- 4** ダビングしたい部分の少し前から再生する
- 5** ダビングしたい場面で録画する

■ 終了するときは、停止ボタンを押します。  
録画側→本機の順に停止してください。



ダビング終了後は、映像ポジションボタンでスタンダードポジションに戻してください。  
また、モード選択画面のオンスクリーンをオートに戻してください。

# テープのコピー [ダビング] (つづき)

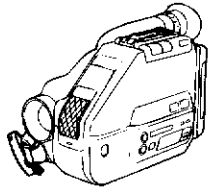
## ビデオムービーで再生、本機で録画する場合 マスターエディットコントロール

- ・マスターエディットコントロール機能とはダビング時、本機の録画スタート/ストップをビデオムービー側で操作することです。
- ・ビデオムービーの取扱説明書もお読みください。

### → 信号の流れ

再生側

ビクタービデオムービー



S出力端子へ

Sビデオコード (付属)

S1入力端子へ

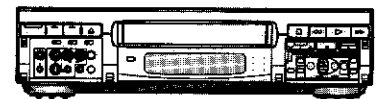
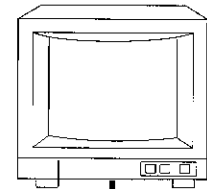
AV出力端子へ

映像/音声 (左) 入力端子へ

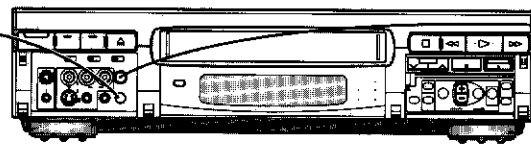
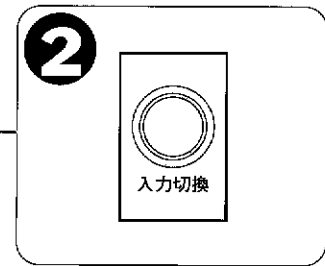
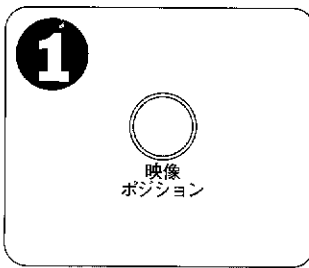
AV出カコード (ビデオムービー付属)

リモートポーズ端子へ

録画側  
(本機)



S入力優先です。



**1** 映像ポジションボタンでダビングポジションにする  
( ページ参照)

**2** 入力切換ボタンでチャンネルをL3 (外部入力) にする

**3** 一時停止ボタンを押しながら録画ボタンを押し、録画一時停止にする

**4** ダビングしたい場面で静止画再生にする

**5** ビデオムービーのエディットボタンを押す  
・自動的に録画を始めます。

再生側

- 録画を一時的に止めるには、ビデオムービーの一時停止ボタンを押します。  
・再びダビングするときには、ビデオムービーのエディットボタンを押します。
- 終了するときには、ビデオムービーの停止ボタンを押します。  
・本機は録画一時停止になります。
- L3 (外部入力) チャンネルからテレビ番組のチャンネルに戻るときは、チャンネルボタンを押します。



・ダビング終了後は、映像ポジションボタンでスタンダードポジションに戻してください。  
・本機背面のビデオ2 切換スイッチをBSデコーダ入力にすると、ビデオ2の入力端子はBSデコーダ入力専用となり、入力切換ボタンを押してもL2チャンネルは表示しません。



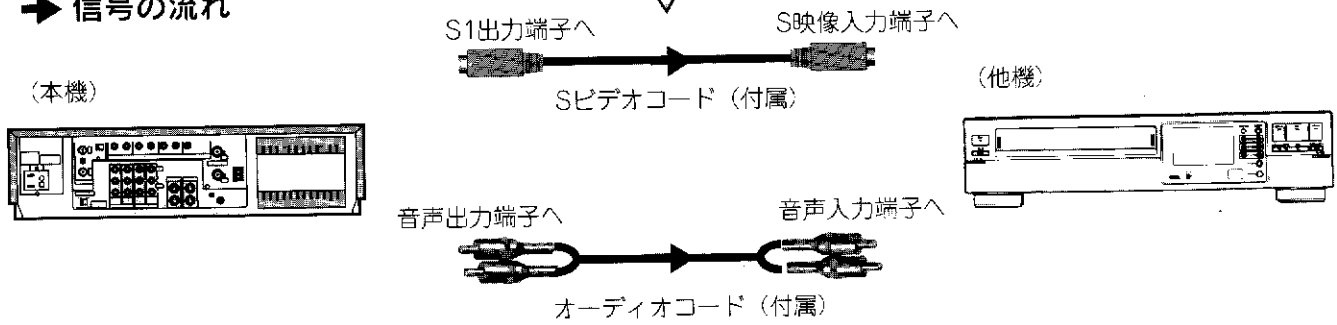
・録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

## 長時間のBS番組をタイマー録画する

BSチューナーを独立に使用し、長時間のBS番組を2台のビデオでリレー録画します。

### → 信号の流れ

他機にS端子がない場合は付属のビデオコードをご使用ください。



**1** 本機のタイマー予約を設定する  
 ・番組の終わりの時刻をタイマー終了時刻にします。

**2** 他機のタイマー予約を設定する  
 ・本機のテープがなくなる時刻から番組終了時刻までを設定します。  
 ・外部入力にします。

**3** 本機、他機ともタイマースタンバイにする

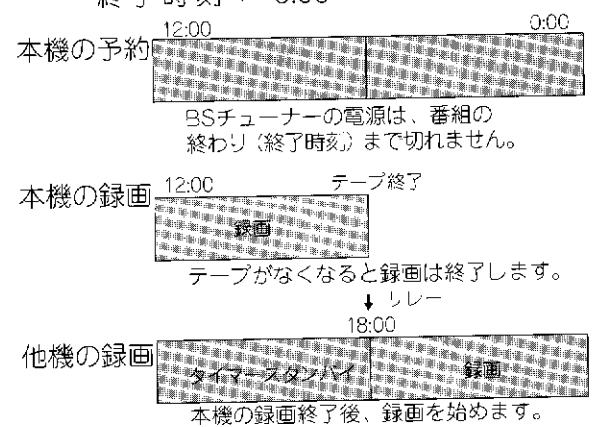


- ・他機で録画中に本機を操作しないでください。
- ・他機のタイマー録画のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。
- ・本機のタイマー録画が終了すると、タイマー予約ランプとBSモニター表示が点滅し、カセットが出てきます。

### BSリレーRECのしくみ

〈例〉120分テープを2本使用して衛星放送の番組を3倍モードで12時間録画する場合

チャンネル：BS 11  
 開始時刻：12:00  
 終了時刻：0:00

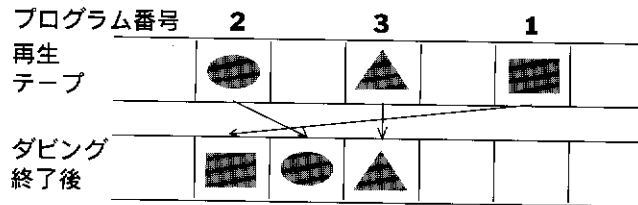


・番組の終わり(終了時刻)になると、本機のタイマー予約ランプと表示が点滅します。タイマーボタンを押すと点滅は解除します。

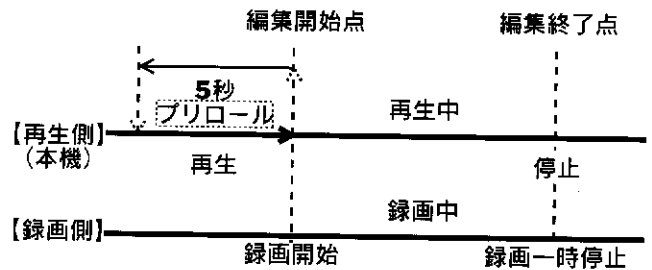


# マルチダビング

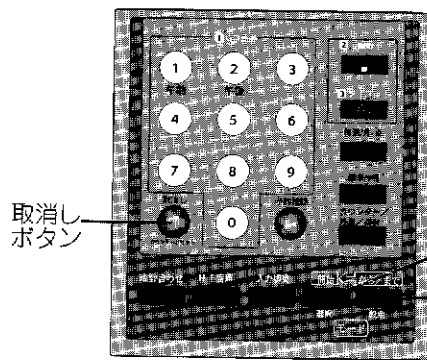
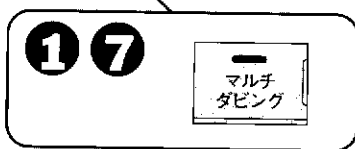
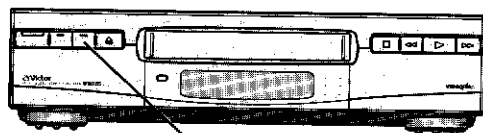
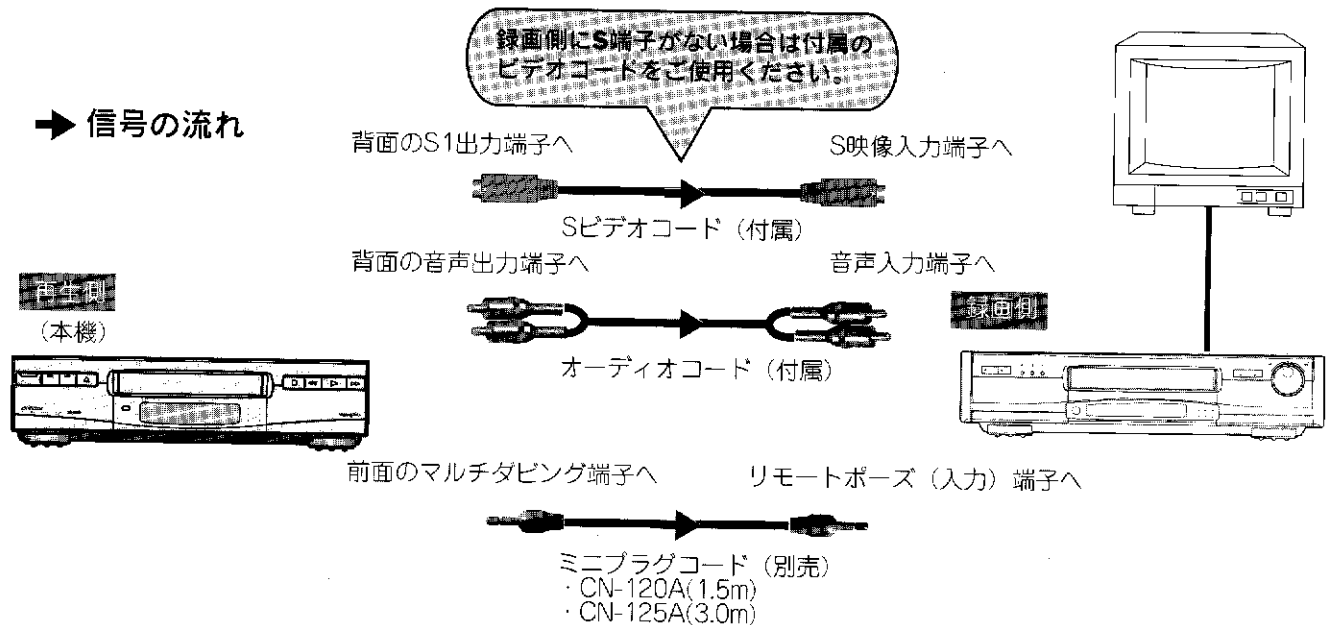
不要な場面をカットしたり、順序を入れ替えて別のビデオにダビングするとき便利です。最大**8**プログラムまで設定できます。本機は再生側として使用し、ビクターのリモートポーズ端子付ビデオと接続します。



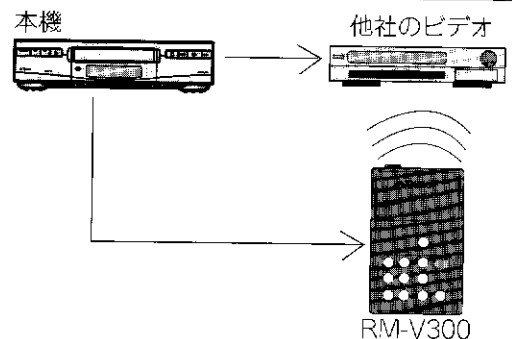
●マルチダビングのテープの動き  
再生側（本機）のみ約**5**秒間のプリロールを行います。



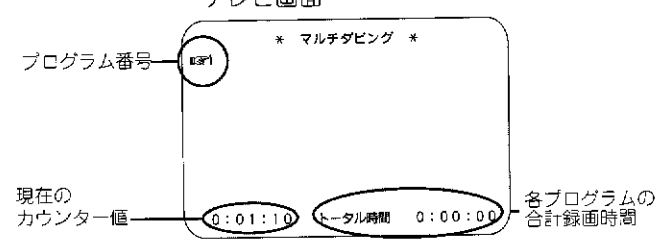
## → 信号の流れ



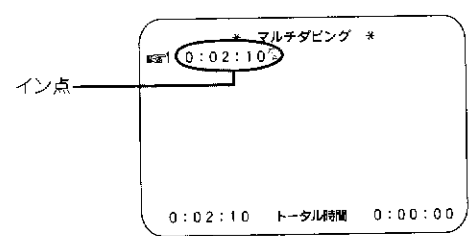
他社のビデオとマルチダビングする場合  
別売のマルチダビングリモコンRM-V300  
を使ってマルチダビングができます。  
詳しくは、マルチダビングリモコンの取扱  
説明書をご覧ください。



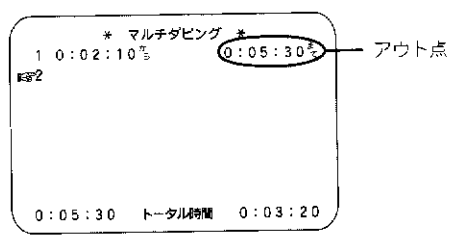
**1** 本体のマルチダビングボタンを押す  
・マルチダビング画面を表示します。



**2** 編集開始点（イン点）を探す  
テープを再生し、編集開始点でリモコンのから/までボタンを押す



**3** 編集終了点（アウト点）を探す  
編集終了点でリモコンのから/までボタンを押す  
②～③のくり返して、最大8つまで登録できます。



**4** ①外部入力にする  
②録画一時停止にする

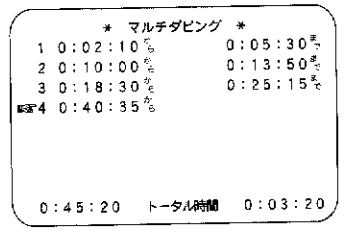
**5** 編集開始  
リモコンの開始ボタンを押す  
・プログラム番号順に編集が始まり、最後のアウト点まで自動的にダビングします。  
・アウト点から次のイン点までは、早送り/巻戻し再生（サーチ）で探します。  
・編集が終わると  
本機 → 停止状態  
録画側 → 録画一時停止状態

**6** 編集終了  
録画側ビデオを停止する

**7** マルチダビングボタンを押す  
・マルチダビング画面が消えます。  
(これでマルチダビング終了です)

イン点、アウト点を取消または変更したいときは  
③の操作終了後

- (1) 取消しボタンを押します。  
・最後に登録したカウンター値が消えます。  
・取消しボタンを押すごとに、最後から順に消えます。  
・途中のカウンター値の取消しまたは変更はできません。
- (2) 変更するときは、②～③の操作を行ってください。



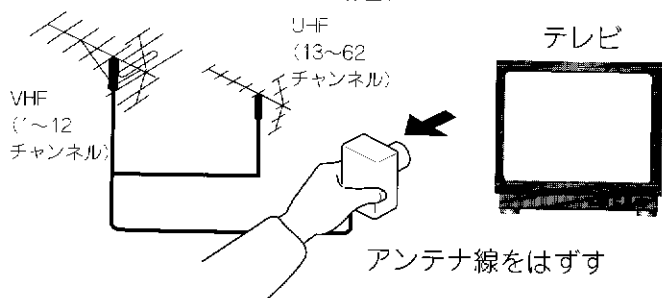
- ・アウト点のカウンター値は、イン点より大きい値のみ設定できます。
- ・設定した場面より多少ずれることがあります。
- ・イン点、アウト点を設定するときに、早送り、巻戻し、頭出し再生などで探すと、設定した場面より多少ずれることがあります。なるべく、早送り/巻戻し再生（サーチ）で探すことをおすすめします。
- ・アウト点を設定されていないプログラムは実行しません。

- ・イン点からアウト点の間は、1秒以上離して設定することをおすすめします。
- ・イン点、アウト点のカウンター表示には、1秒以下の数値を表示しないため、各プログラムのカウンター表示の合計とトータル時間が合わないことがあります。
- ・アウト点から次のイン点までの早送り/巻戻し再生（サーチ）時間が5分以上かかると、録画側の録画一時停止が解除するため編集できません。
- ・再生側テープの始めや終わりの部分では、マルチダビングができないことがあります。

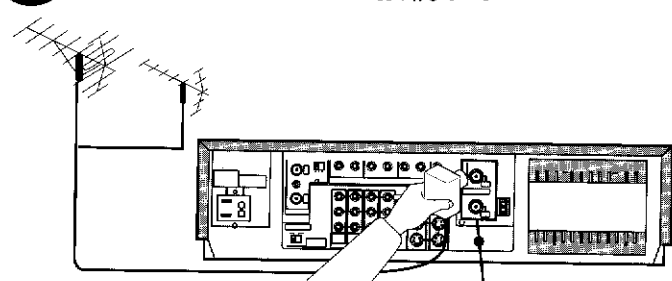
# アンテナ、ビデオ、テレビの接続

## アンテナ ↔ ビデオの接続

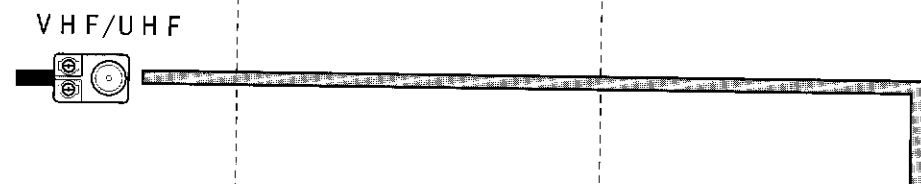
**1** テレビからアンテナ線ははずす  
アンテナ線の形を確認します。  
(例：U/V混合の場合)



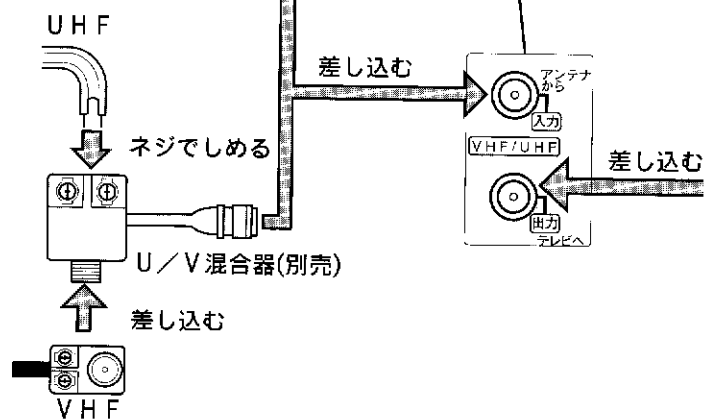
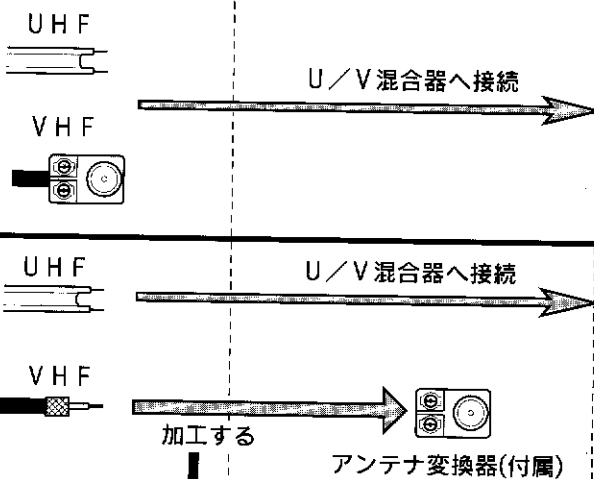
**2** アンテナ線をビデオ背面のVHF/UHF  
アンテナ入力端子に接続する



アンテナ線が  
1本するとき



アンテナ線が2本するとき



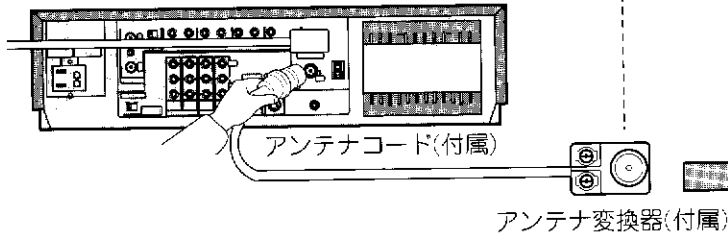
<p>先端を加工する。</p> <p>10mm 5mm</p>	<p>カバーをはずす。</p>	<p>リード線ははずして、収納部にはめこむ。</p>	<p>芯線を金具にはめこみ、金具をペンチで曲げておさえる</p>	<p>カバーをする。</p>
---------------------------------	-----------------	----------------------------	----------------------------------	----------------



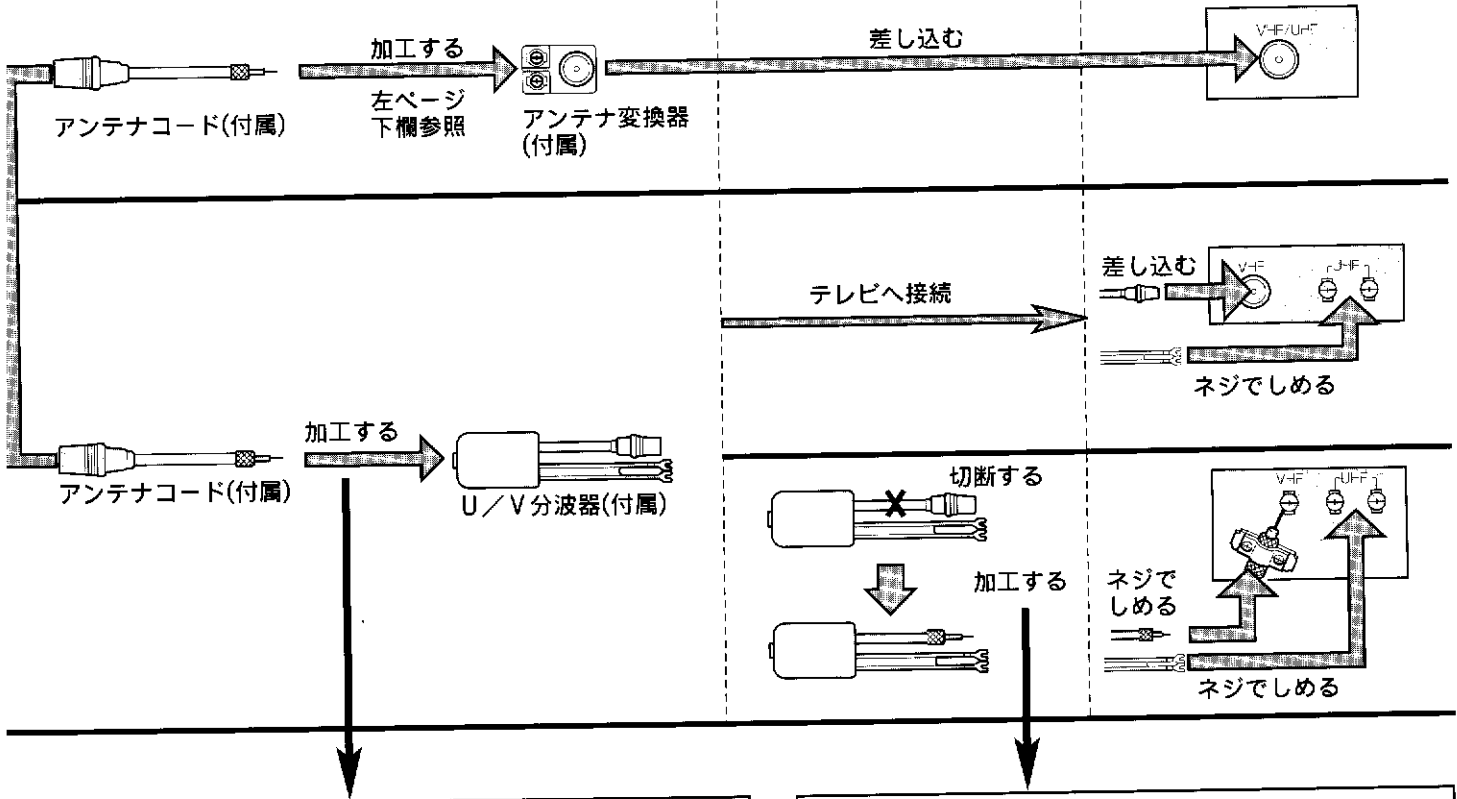
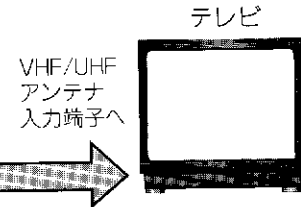
アンテナ線が2本の場合は、別売のU/V混合器 (VZ-84) が必要です。  
くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## ビデオ ←→ テレビの接続

**3** ビデオ背面のVHF/UHFアンテナ出力端子とアンテナコードを接続する



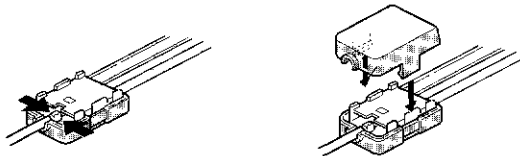
**4** テレビ背面のVHF/UHFアンテナ入力端子へ接続する



- ① カバーをはずす。 ② アンテナケーブルの芯線をまっすぐに差し込む。



- ③ つめをペンチではさむ。 ④ カバーをする。



- ① すじを入れ、切り取る。 ② 網線を折り返す。

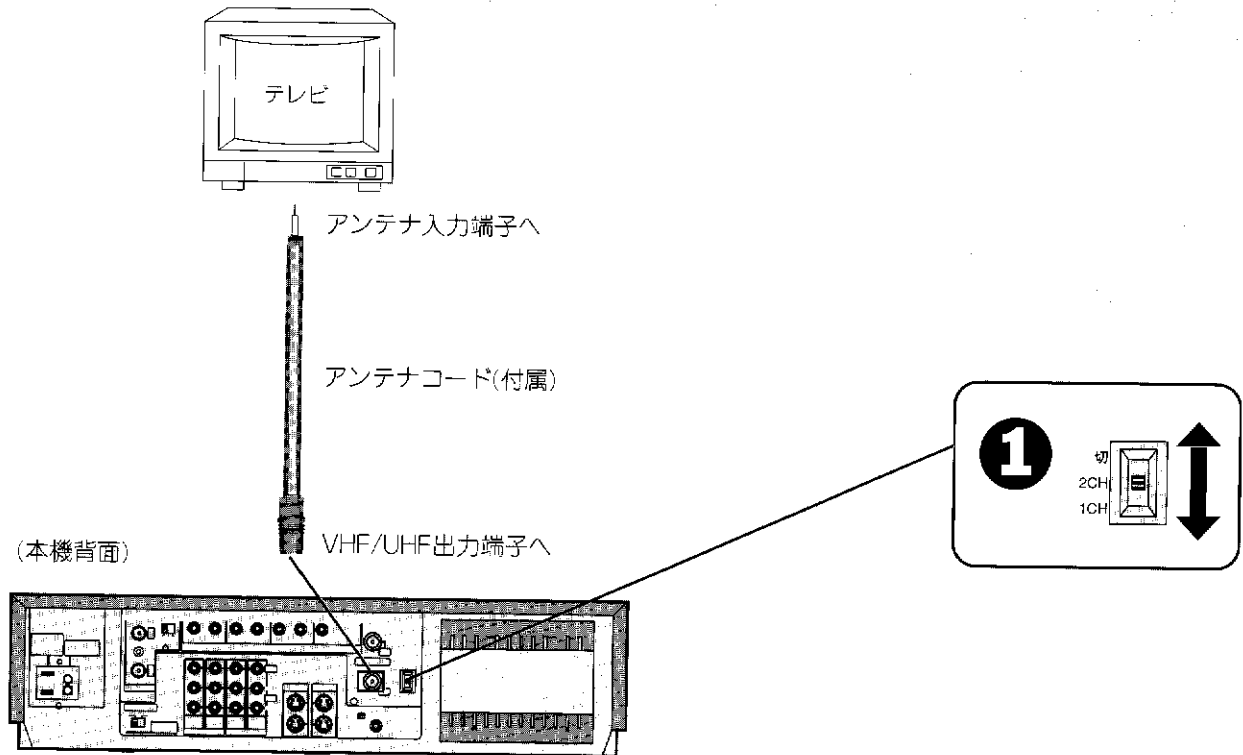


- ③ 芯線を傷つけないように。 ④ 芯線を出す。



# アンテナ、ビデオ、テレビの接続 (つづき)

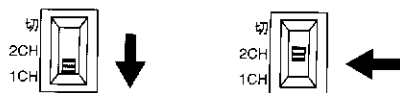
## 映像/音声入力端子のないテレビと接続する RF接続



### RF接続後の確認

- 1** ビデオチャンネルスイッチを放送のない空きチャンネル (1CHか2CH) に合わせる

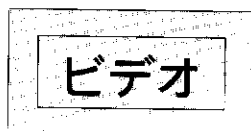
(例) 【大阪地区】      【東京地区】



- 2** ビデオの電源を入れる  
・リモコンで操作するときは、テレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにします。

- 3** テレビ/ビデオボタンで本体表示窓に **ビデオ** 表示を点灯させる

本体表示窓



- 4** テレビの電源を入れ、チャンネルを1か2にする

本機のビデオチャンネルスイッチ	テレビのチャンネル
1CH	1チャンネルにする
2CH	2チャンネルにする

- 5** ビデオのチャンネルを変えて映ることを確認する

・ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。



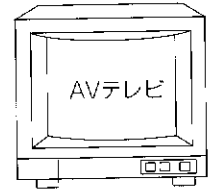
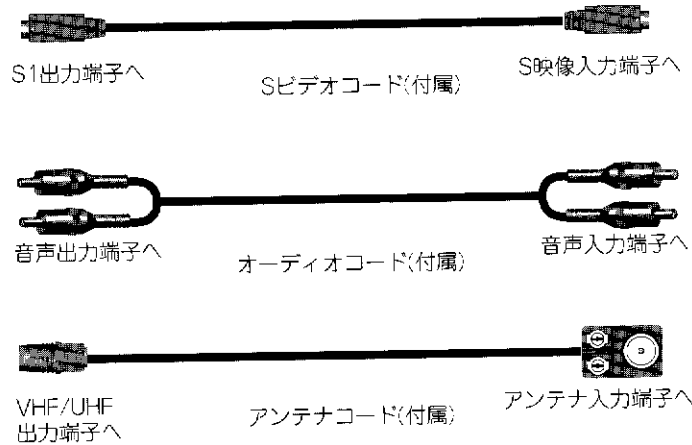
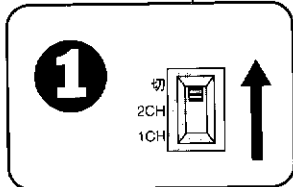
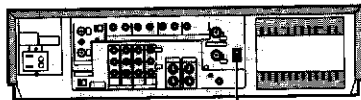
・ビデオチャンネルとはビデオから出力される信号 (映像と音声) をテレビに映して見るとき、テレビのチャンネルを何も放送されていないチャンネルに合わせて見ます。



## 映像/音声入力端子のあるテレビと接続する AV接続

AVテレビにS端子がない場合は付属のビデオコードをご使用ください。

(本機背面)



## AV接続後の確認

- 1** ビデオチャンネルスイッチを切にする
- 2** ビデオの電源を入れる  
・リモコンで操作するときは、テレビ/ビデオ操作スイッチをビデオにします。
- 3** テレビの電源を入れ、チャンネルを「ビデオ」にする

- 4** ビデオのチャンネルを変えて映ることを確認する  
・ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。



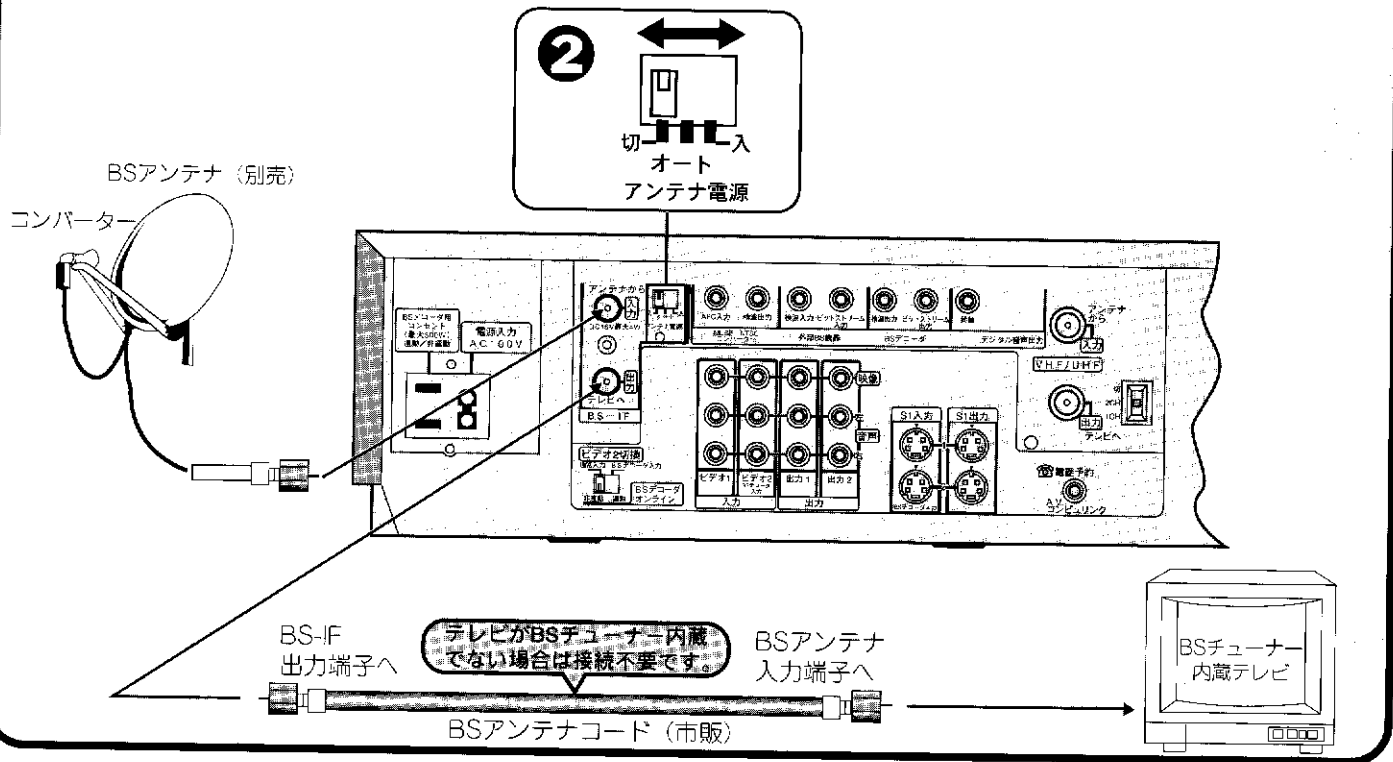
- ・AVテレビとはアンテナ入力端子の他にオーディオ(音声)、ビデオ(映像)入力端子のあるテレビをいいます。
- ・AV接続とは付属のビデオ、オーディオコードを使って、テレビとビデオを接続する方法です。
- ・AV接続の場合、テレビ/ビデオボタンの操作が必要ありません。



# BSアンテナの接続

## BSアンテナの接続とアンテナ電源スイッチの設定

BSアンテナを接続するときは、アンテナ電源スイッチを切にしてください。

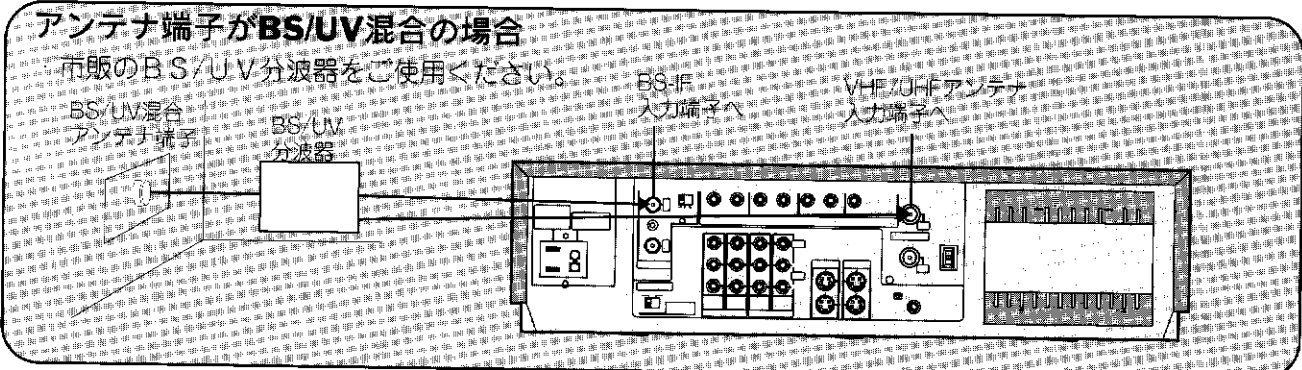


**1** BSチューナー内蔵テレビをお持ちのかたは、BSアンテナコードでビデオのBS-IF出力端子とテレビのBSアンテナ入力端子を接続する

**2** アンテナ電源スイッチを設定する

切	本機からBSアンテナへ電源を供給しません。
オート	本機の電源が「入」のとき、または本機の電源が「切」でも他のBS機器の電源を入れたら、自動的にBSアンテナに電源を供給します。
入	本機の電源プラグをコンセントに差し込んでいれば、常にBSアンテナに電源を供給します。

詳しくは、右ページをご覧ください。



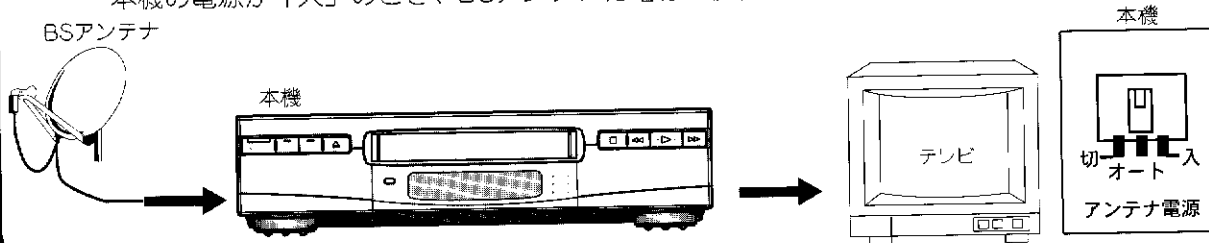
## アンテナ電源スイッチの設定

他のBS機器との接続により、アンテナ電源スイッチの位置が変わります。

### ■本機以外にBS機器がない場合

本機のアンテナ電源スイッチをオートにします。

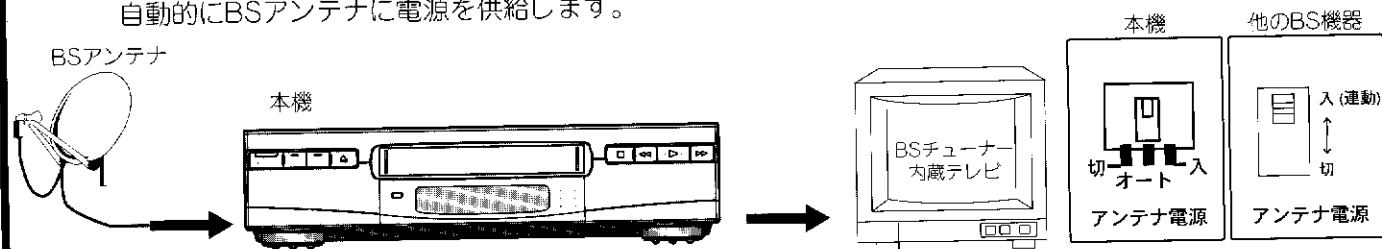
本機の電源が「入」のとき、BSアンテナに電源を供給します。



### ■他のBS機器のBSアンテナ電源に「入(連動)」または「電源連動」がある場合

本機のアンテナ電源スイッチをオート、他のBS機器の電源スイッチを入(連動)にします。

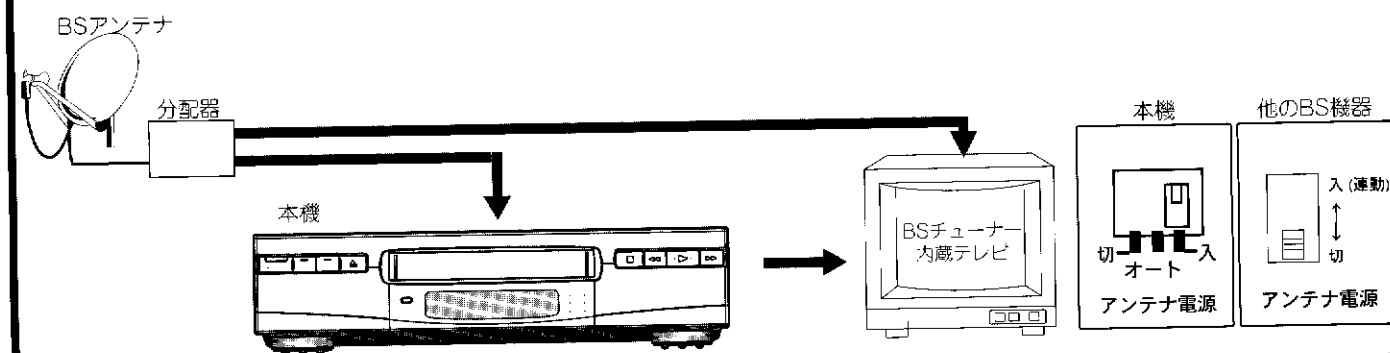
本機の電源が「入」のとき、または本機の電源が「切」でも他のBS機器の電源を入れると、自動的にBSアンテナに電源を供給します。



### ■本機以外にもBS機器があり、分配器を使用している場合

他のBS機器のBSアンテナ電源に「入(連動)」または「電源連動」がない場合  
本機のアンテナ電源スイッチを入、他のBS機器のアンテナ電源スイッチを切にします。

本機の電源プラグをコンセントに差し込んでいれば、常にBSアンテナに電源を供給します。



■共同受信している場合（マンションなど）は、アンテナ電源スイッチをすべて「切」にしてください。



・「入(連動)」または「電源連動」とは他のBS機器の電源が「入」のときに、BSアンテナへ電源を供給することです。

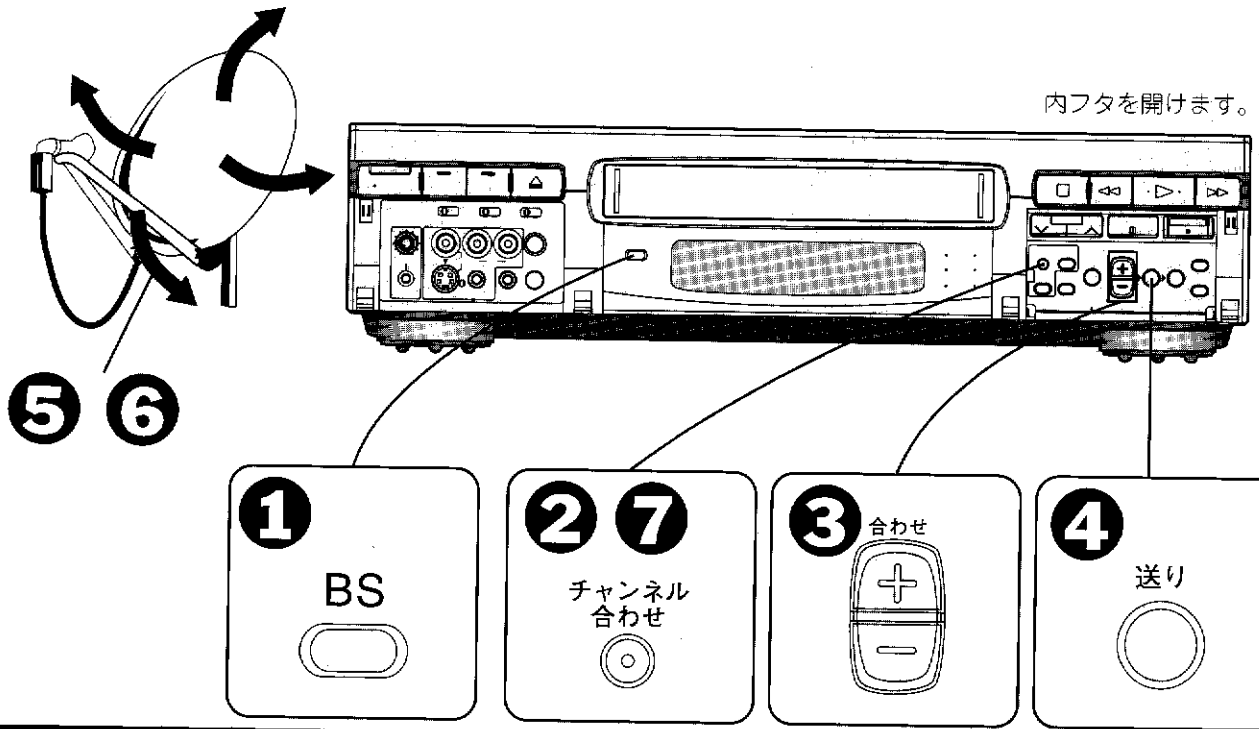


・BSアンテナ電源の「入(連動)」または「電源連動」の名称は、他のBS機器により異なりますので、他のBS機器の取扱説明書をご覧ください。



# BSアンテナの接続 (つづき)

## BSアンテナの方向調節



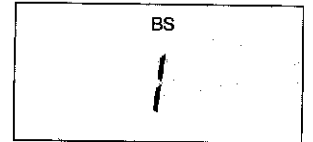
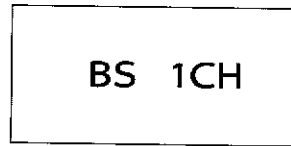
### 準備

- ① テレビとビデオの電源を入れます。
- ② テレビをビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(56 57 ページ参照)
- ③ 本機のアンテナ電源スイッチを確認します。(前ページ参照)

## 1 BSオレンジボタンを押す

### テレビ画面

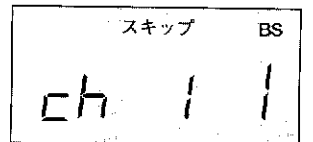
### 本体表示窓



## 2 チャンネル合わせボタンを押す ・BSチャンネル合わせ画面を表示します。

\* BSチャンネル合わせ \*

BSチャンネル	1CH	スキップ
◆BSオートチャンネル合わせ [オートチャンネル]		
◆チャンネルを温が	(-/+)	
◆スキップをやめる	[記憶]	
*BSアンテナ合わせへ	[送り]	
*終了	[チャンネル合わせ]	



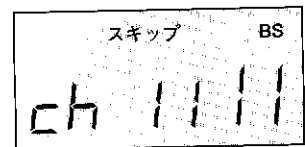
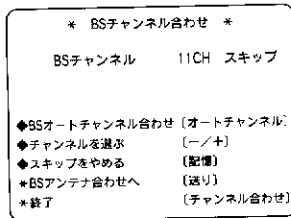
雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、BSアンテナやビデオの故障ではありません。

また、春分と秋分の前後は、食(放送衛星が地球や月の影に入ること)により電波が途切れるため、放送が一時的に休止する場合があります。

3

### 合わせボタンで放送があるチャンネルを選ぶ

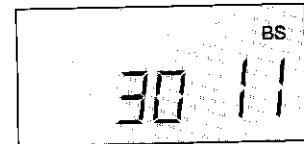
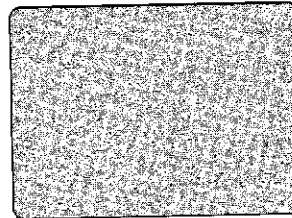
・BS番組を受信していないと、ブルーバック画面になります。



4

### 送りボタンを押す

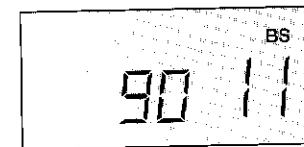
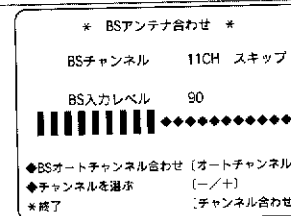
・BS番組を受信していないと、ノイズ画面になります。  
・BS番組が映ったら⑤へ進みます。



5

### BSアンテナを動かして、BS番組が映るようにする

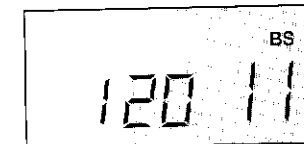
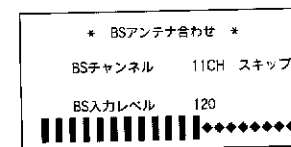
・BSアンテナ合わせ画面を表示します。



6


### BS入力レベルの数値が最大になるように、BSアンテナを動かして微調整する

・数値が小さくても、画面がきれいに映っていれば大丈夫です。



7

チャンネル合わせボタンで、  
表示を戻す  
〔設置完了〕

■設置完了後、 ページのBSオートチャンネル設定を行ってください。



・BS入力レベルは雨、雪、湿度、アンテナコードの長さなどの影響を受け、時間によって数値が増えたり、減ったりすることがあります。この数値はアンテナ設置のために目安にするものであり、画質や音質のレベルとは関係ありません。

・BSアンテナの設置についてはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

# BSデコーダとの接続

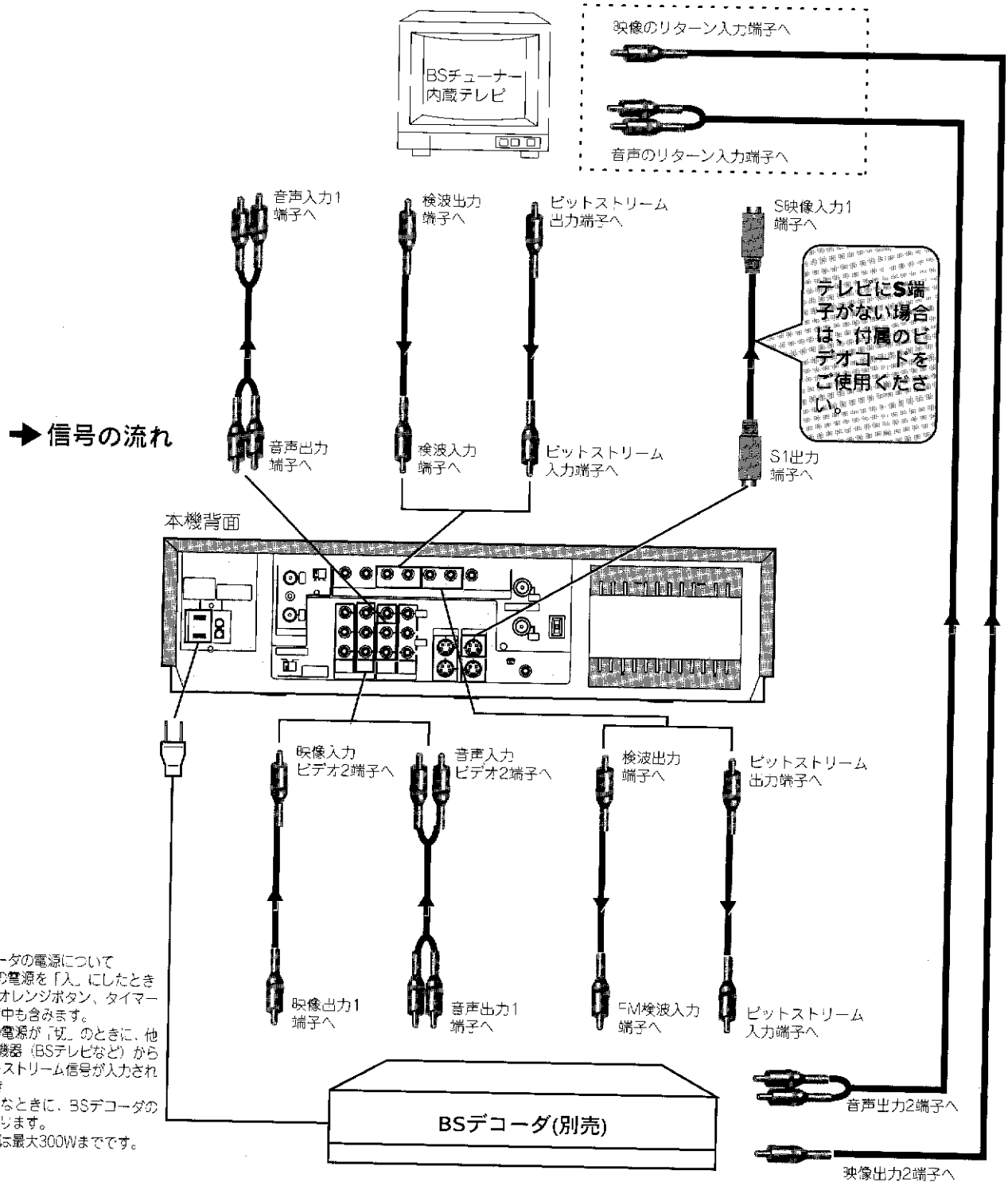
## BSチューナー内蔵テレビと接続する

ワウフウ セント キガ

**WOWOW**、**St.GIGA** を視聴するには**BSデコーダ**が必要です。放送局との所定の手続きを行ってください。

**WOWOW**の見かたは、**21** ページをご覧ください。

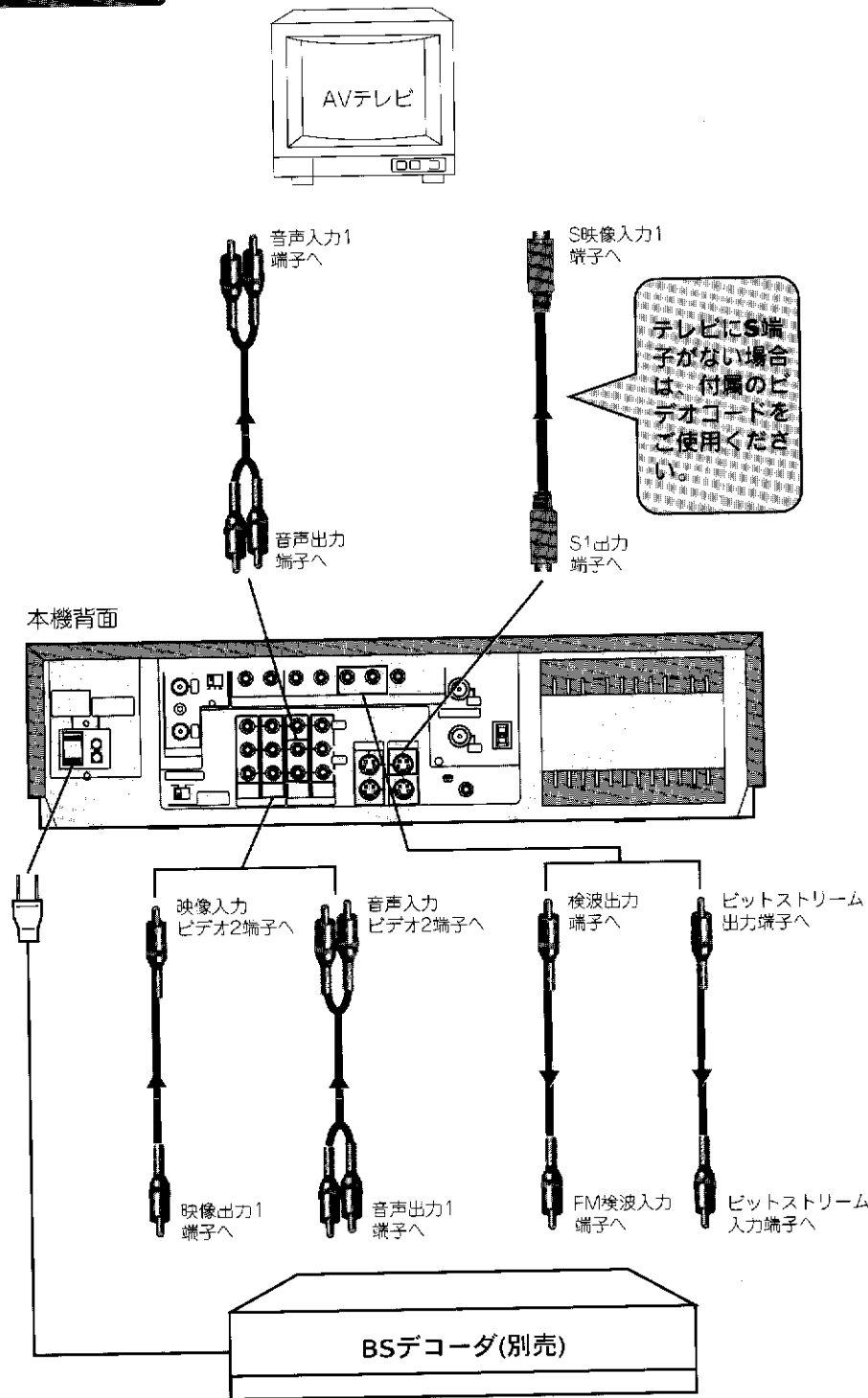
**St. GIGA**の聞きかたは、**22** ページをご覧ください。



- BSデコーダの電源について
  - (1)本機の電源を「入」にしたとき・BSオレンジボタン、タイマー録画中も含みます。
  - (2)本機の電源が「切」のときに、他のBS機器 (BSテレビなど) からビットストリーム信号が入力されたとき  
このようなときに、BSデコーダの電源が入ります。
- 消費電力は最大300Wまでです。

## AVテレビと接続する

### → 信号の流れ



- ・BSデコーダの電源は、本機の電源ボタン、BSオレンジボタン、タイマー録画に連動します。
- ・電源出力端子に他の機器は接続しないでください。
- ・消費電力は、最大300Wまでです。

■BSチューナー内蔵テレビでNHKのBS番組を見ているときに、BSデコーダの電源が入っているかたへ

左ページの点線部分の接続を次のように変更してください。  
映像・音声のリターン入力端子からコードを抜き、映像・音声入力端子に接続してください。

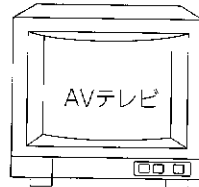
- ・ビデオでWOWOW/St.GIGAを録画しながらテレビでNHKのBS番組を見るときは
  - ① テレビ側で見たいBS番組を選びます。
- ・ビデオ電源「切」の状態テレビのWOWOW/St.GIGAを見るときは
  - ① テレビ側で見たいBS番組を選びます。
  - ② テレビの入力切換をビデオにします。

ミュージー ス エヌティーエスシー

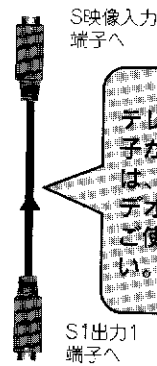
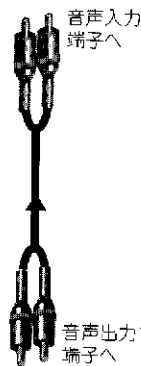
# MUSE-NTSCコンバーターとの接続

## MUSE-NTSCコンバーターと接続する

ハイビジョン放送の見かたは、 ページをご覧ください。

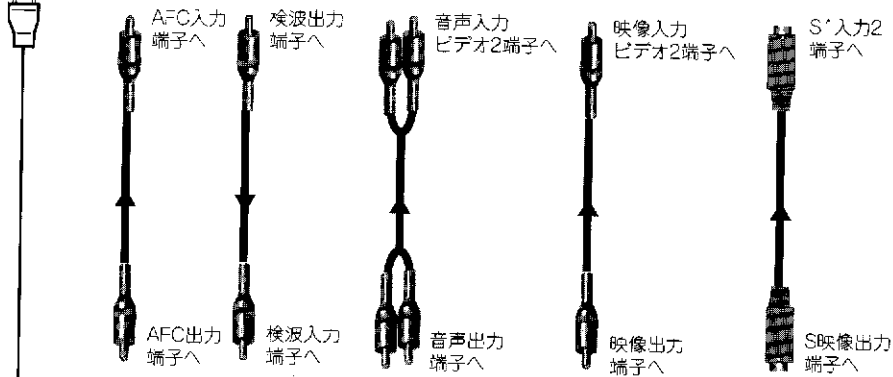
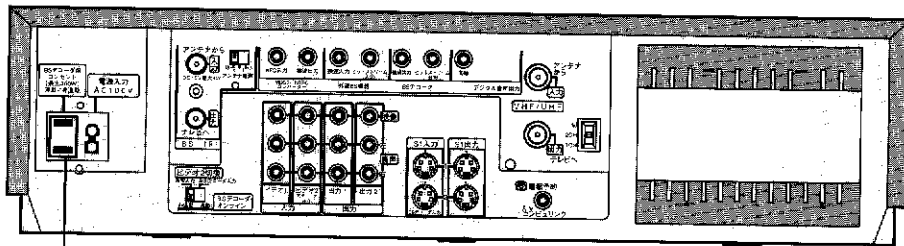


→ 信号の流れ



テレビにS端子がない場合は、付属のビデオコードをご使用ください。

本機背面




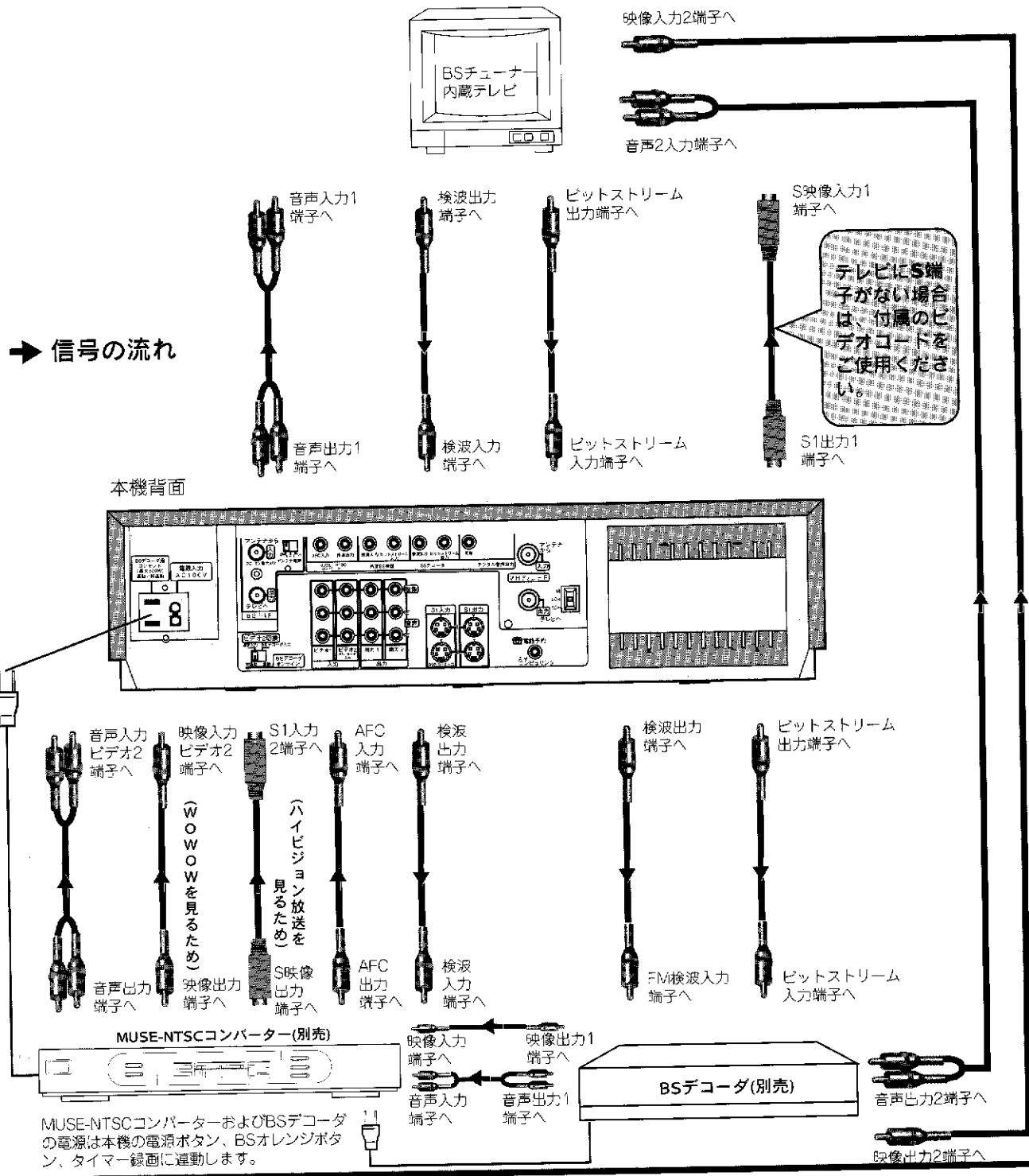
MUSE-NTSCコンバーターの電源は本機の電源ボタン、BSオレンジボタン、タイマー録画に連動します。

MUSE-NTSCコンバーター(別売)



# MUSE-NTSCコンバーターおよびBSデコーダと接続する

テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、青色（）部分の接続は不要です。



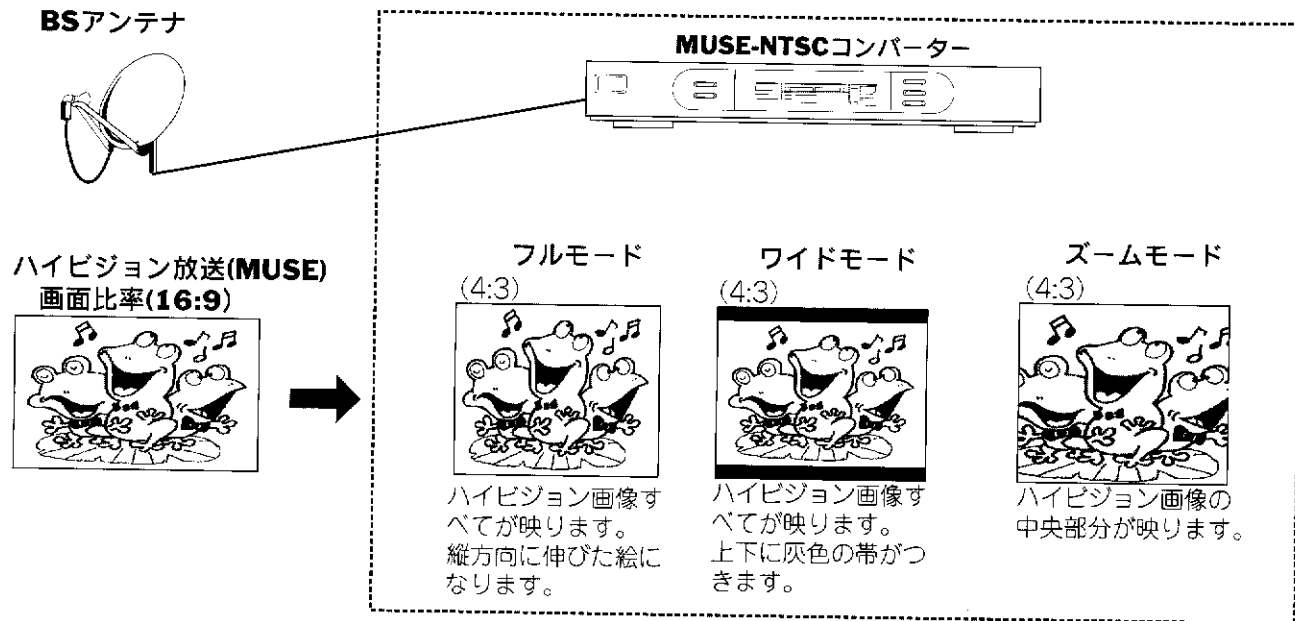
本機背面の電源出力端子には、BSデコーダまたはMUSE-NTSCコンバーターの電源プラグを接続します。  
他の機器は接続しないでください。  
また、消費電力は最大300Wまでです。



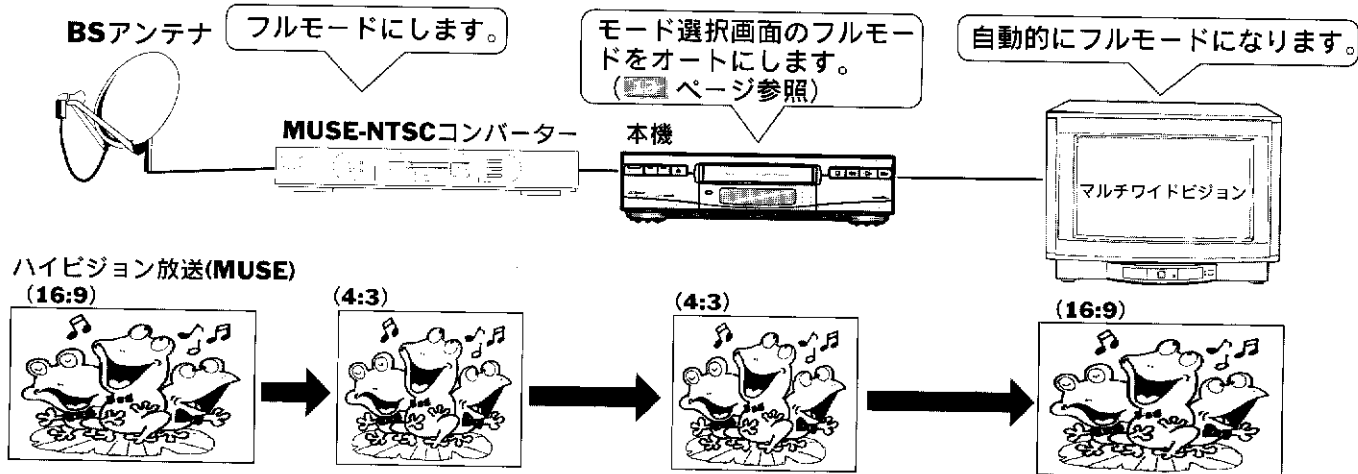
# 横長画面を楽しむ

## ハイビジョン放送を横長画面で楽しむ

MUSE-NTSCコンバーターを使ってハイビジョン放送を受信すると、MUSE-NTSCコンバーター側で次の3つの画面に変換することができます。



マルチワイドビジョンテレビ (画面比率16:9) で見える場合 (接続は 64 | 65 | ページをご覧ください)



・アナモフィックレンズを使ったビデオムービーから本機で録画したものをマルチワイドビジョンテレビで見るときは、右ページをご覧ください。

現行方式 (画面比率4:3) テレビで見える場合 (接続は 64 | 65 | ページをご覧ください)

モード選択画面のフルモードのオート/入 (64 | ページ参照) の位置に関係なく、MUSE-NTSCコンバーター側で選んだ画面が映ります。



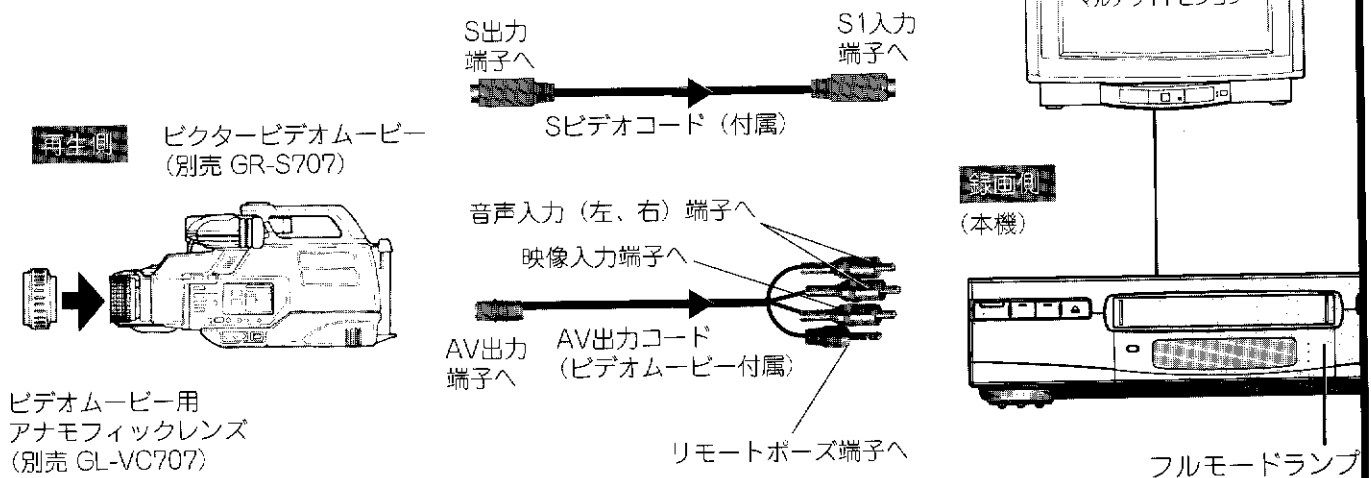
- ・S1入力端子からフルモードのコントロール信号が入力されると、本体のフルモードランプが点灯します。
- ・接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

- ・MUSE-NTSCコンバーター、マルチワイドビジョンテレビとの接続は64 | ページをご覧ください。

## アナモフィックレンズを使ったビデオムービーからの横長画面記録

本機では、ビクターのビデオムービーGR-S707にアナモフィックレンズ(GL-VC707)を取り付けて撮影した映像に横長信号を追加して記録します。マルチワイドビジョンと接続すると映画館と同じようにワイドな画面でお楽しみいただけます。

### → 信号の流れ



- 1 モード選択画面のフルモードを入にする (L3 ページ参照)  
・フルモードランプが点灯します。

- 2 入力切換ボタンでチャンネルをL3 (外部入力) にする

- 3 一時停止ボタンを押しながら録画ボタンを押し、録画一時停止にする

- 4 ダビングしたい場面で静止画再生にする

- 5 ビデオムービーのエディットボタンを押す  
・自動的に録画を始めます。

- 録画を一時的に止めるには、ビデオムービーの一時停止ボタンを押します。  
・再びダビングするときは、ビデオムービーのエディットボタンを押します。
- 終了するときは、ビデオムービーの停止ボタンを押します。  
・本機は録画一時停止になります。
- L3 (外部入力) チャンネルからテレビ番組のチャンネルに戻すときは、チャンネルボタンを押します。



- ・横長信号の出力は本機のS1出力端子からのみ出力します。
- ・横長画面を楽しむには、各機器間の映像端子をSビデオコードで接続してください。
- ・上記の接続で録画中にBSオレンジボタンを押すと、ハイビジョン放送以外のBS番組の画像が横方向に伸びることがあります。

# 関連システムとの接続

## テレビ、コンパクトコンポとの連携プレー AVコンピュリンク

当社のAVコンピュリンクシステムで、複雑な各機器間の操作が簡略化され、本格的なAVシステムを手軽に楽しめます。

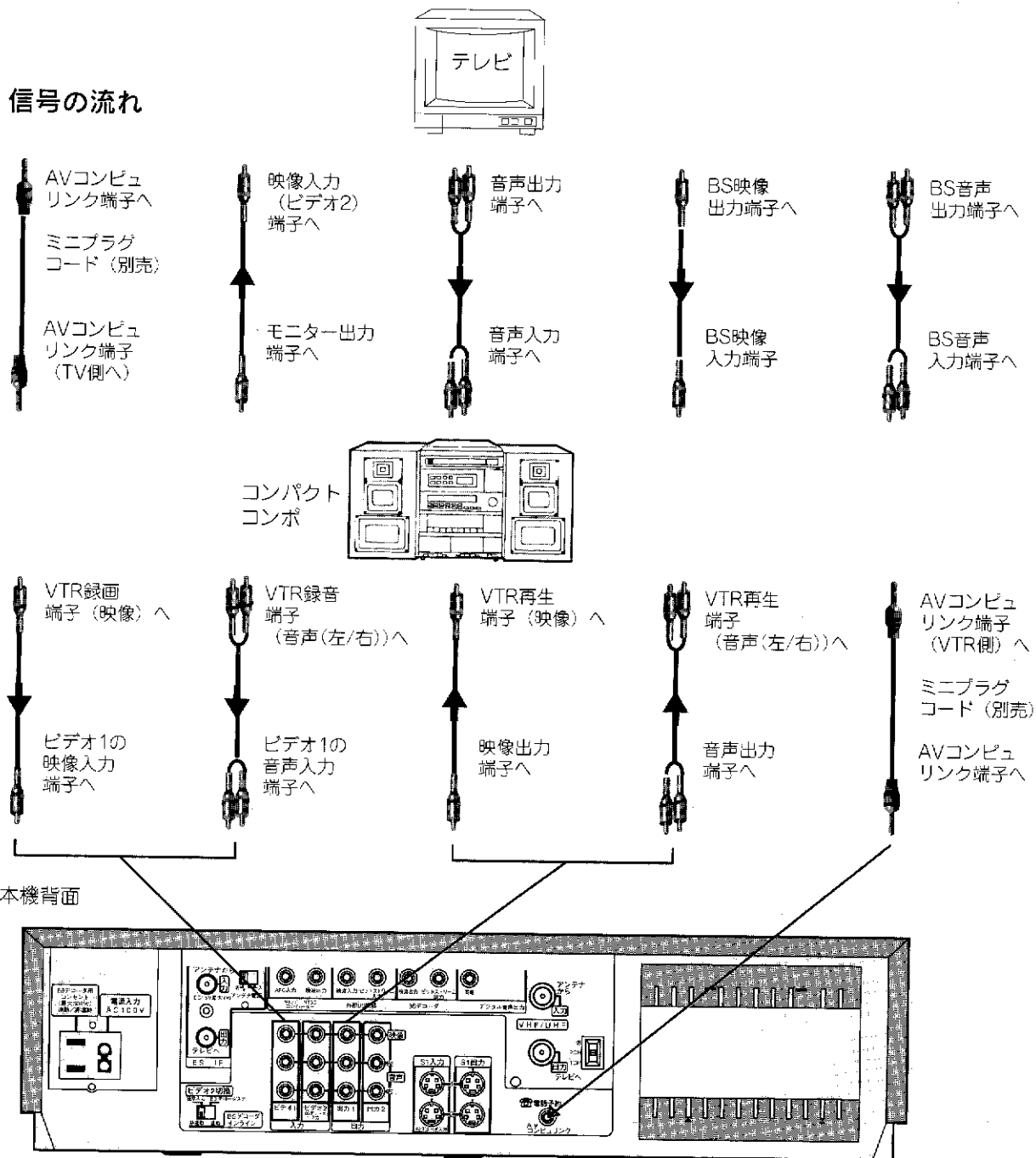
(例) ワンタッチ再生

録画済テープをビデオに入れ、再生ボタンを押すと

コンパクトコンポ：電源が入り、ビデオの音声を出力します。

テレビ：電源が入り、ビデオの映像を出力します。

### → 信号の流れ



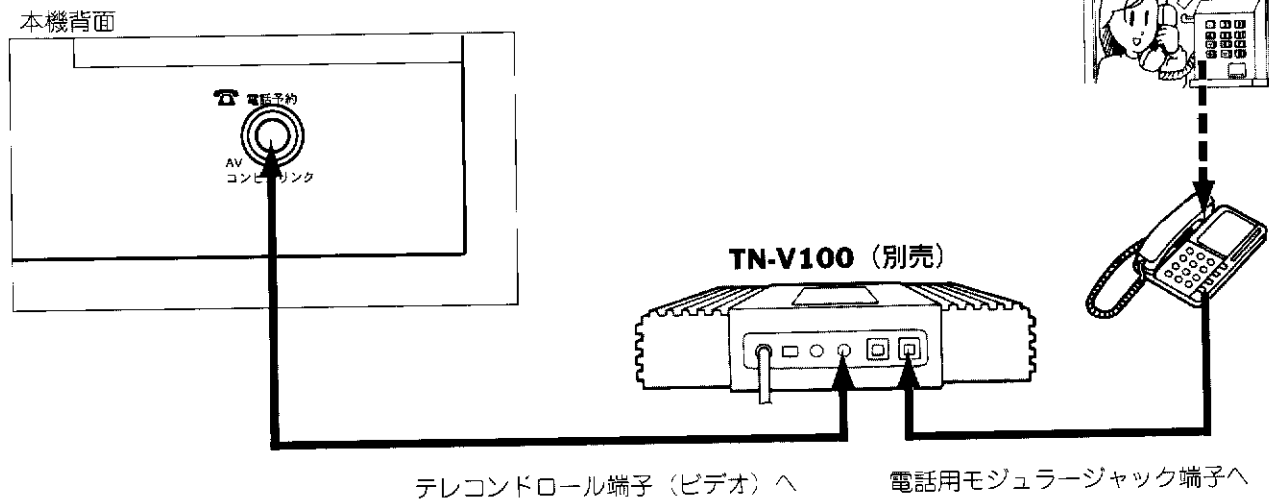
本機背面



- ・ミニプラグコードは下記の当社製品をご使用ください。
- ・CN-120A (1.5m)
- ・CN-125A (3.0m)
- ・詳しくは、コンパクトコンポの取扱説明書をお読みください。

## 外出先から電話でタイマー予約

別売のAVテレホンコントローラーTN-V100と組み合わせて、電話で録画予約、録画スタート、予約取消し、テープの巻戻し、電源ON/OFF、停止、カセット有無の確認、在宅者コールが外出先からできます。



1

### AVテレホンコントローラーを準備する

・TN-V100の「取扱説明書」をよく読んで初期設定を行ってください。

2

### ビデオ（本機）を準備する

- ① つめのついたカセットを入れます。
- ② 本体のリモコンコード切換スイッチをAコードにします。（ ページ参照）
- ③ 電源を切ります。

3

### 電話予約する

・TN-V100（別売）の「取扱説明書」をよくお読みください。  
また、同機はオーディオ機器の電話での操作もできます。



・詳しくは、AVテレホンコントローラーの取扱説明書をお読みください。  
・BS番組の予約はできません。



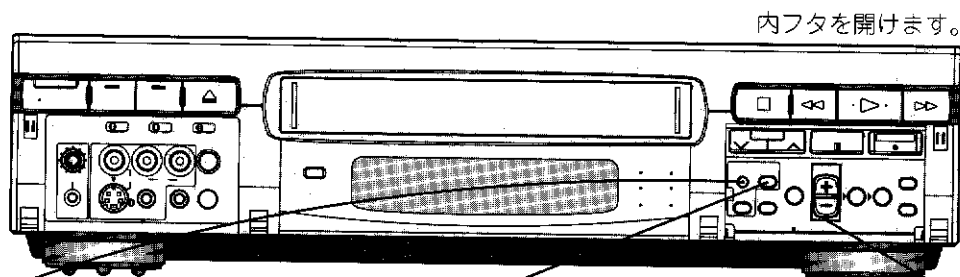
# 受信チャンネル設定

## オートチャンネル設定

オートチャンネルボタンで、チャンネルを自動選局します。**BS**アンテナを接続していれば、**BS**番組も自動的に選局します。あとから**BS**アンテナを接続した方は右ページの**BS**オートチャンネル設定を行います。

また、本機は**CATV**チャンネルも受信できます。**VHF**、**UHF**、**BS**放送を**CATV**でご覧になっている方もチャンネルを自動選局できます。**CATV**をご覧になるときは、**CATV**会社と受信契約が必要です。

本機は、**C13 (63) ~ C41 (91)**の**CATV**チャンネルが受信できます。



**1**  
チャンネル  
合わせ

**2**  
オート  
チャンネル

**3** 合わせ

### 準備

テレビの準備

- ①電源を入れます。
- ②ビデオチャンネル (1か2、ビデオ) にします。(56 57 ページ参照)

### 1

チャンネル合わせボタンを押す  
・チャンネル合わせ画面を表示します。

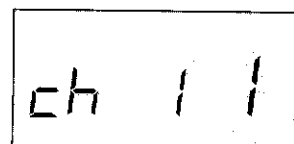
#### テレビ画面

#### 本体表示窓

\* チャンネル合わせ \*

チャンネル表示	1CH 記憶
受信チャンネル	1

◆オートチャンネル合わせ (オートチャンネル)  
◆チャンネルを選ぶ (—/+)  
◆選局をどばす (スキップ)  
\*チャンネル表示変更へ (送り)



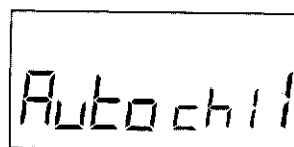
### 2

オートチャンネルボタンを押す  
・選局が始まり、放送のあるチャンネルを自動的に記憶します。  
・終了すると、一番小さい数字のチャンネルが映ります。

\* オートチャンネル合わせ \*

チャンネル表示	1CH
受信チャンネル	1

— オートチャンネル合わせ実行中 —



### 3

合わせボタンで、選局されたチャンネルを確認する

- ・不要なチャンネルを飛ばすときは、72 ページをご覧ください。
- ・チャンネル表示を変更するときは、72 ページをご覧ください。
- ・きれいに映らないときは、76 ページをご覧ください。



・スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

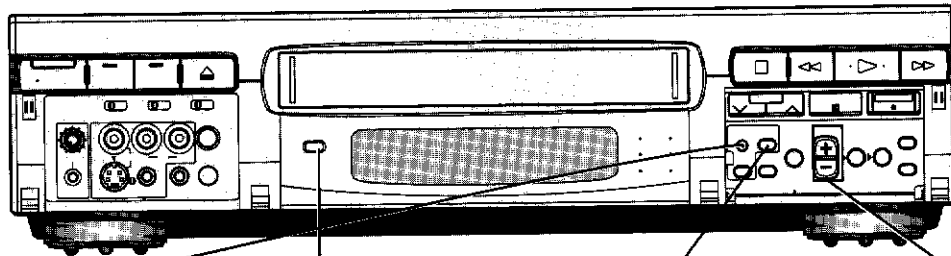


・CATVチャンネルのC36(86)~C41(91)は、多少映りが悪いことがあります。  
・モード選択画面(72 ページ参照)のブルーバックが切のときに放送のないチャンネルを受信すると、テレビ画面にチャンネルを表示しません。

## BSオートチャンネル設定

あとからBSアンテナを購入し接続した方は、BS番組のチャンネル設定を行います。  
オートチャンネルボタンでBSチャンネルを自動選局します。

内フタを開けます。



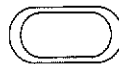
1

チャンネル  
合わせ



2

BS



3

オート  
チャンネル



4

合わせ



テレビ画面

本体表示窓

1

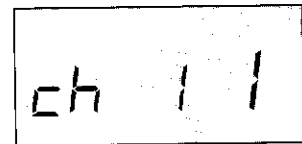
チャンネル合わせボタンを押す

・チャンネル合わせ画面を表示します。

\* チャンネル合わせ \*

チャンネル表示	1CH	記憶
受信チャンネル	1	

◆オートチャンネル合わせ [オートチャンネル]  
◆チャンネルを選ぶ [-/+]  
◆選局をとばす [スキップ]  
\*チャンネル表示変更へ [送り]



2

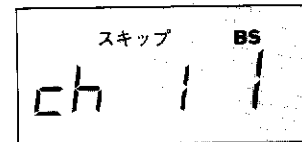
BSオレンジボタンを押す

・BSチャンネル合わせ画面を表示します。

\* BSチャンネル合わせ \*

BSチャンネル	1CH	スキップ
---------	-----	------

◆BSオートチャンネル合わせ [オートチャンネル]  
◆チャンネルを選ぶ [-/+]  
◆スキップをやめる [記憶]  
◆BSアンテナ合わせへ [送り]  
\*終了 [チャンネル合わせ]



3

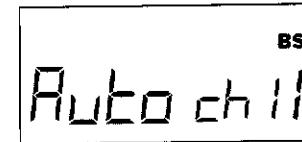
オートチャンネルボタンを押す

・放送されているBSチャンネルを自動的に記憶します。  
・終了すると、一番小さい数字のBSチャンネルが映ります。

\* オートチャンネル合わせ \*

チャンネル表示	BS	1CH
受信チャンネル	BS	1

— オートチャンネル合わせ実行中 —



4

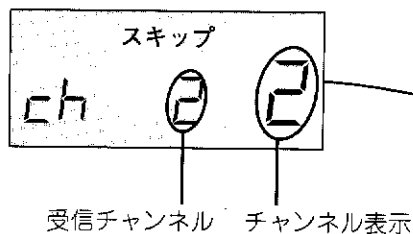
合わせボタンで、選局されたチャンネルを確認する

・不要なチャンネルを飛ばすときは、次ページをご覧ください。

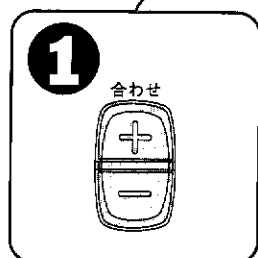
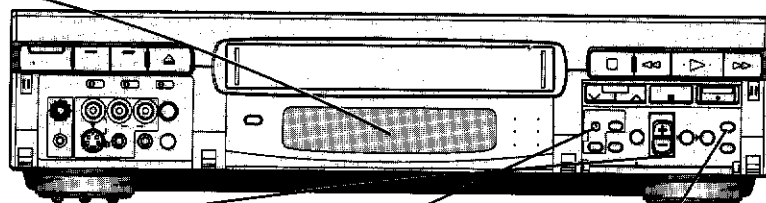


# 受信チャンネル設定(つづき)

## 不要なチャンネルを飛ばす チャンネルスキップ



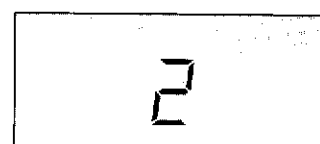
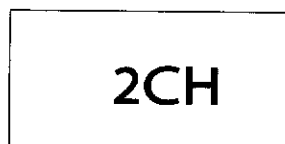
内フタを開けます。



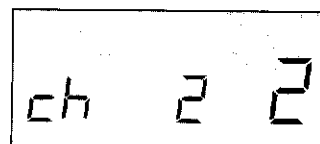
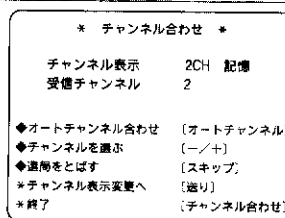
- 1** テレビ画面を見ながら、合わせボタンで飛ばしたいチャンネルに合わせる

テレビ画面

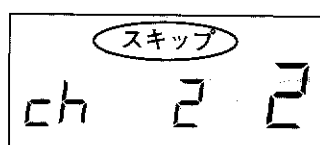
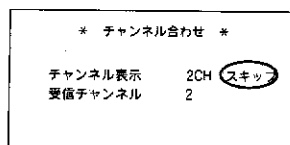
本体表示窓



- 2** チャンネル合わせボタンを押す  
・チャンネル合わせ画面を表示します。



- 3** スキップボタンを押す  
・スキップを表示します。

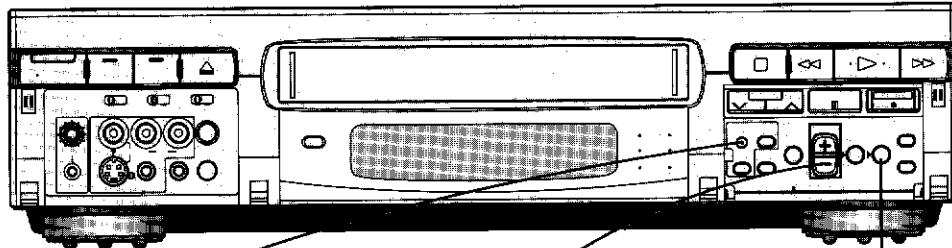


- 4** チャンネル合わせボタンで、表示を戻す  
・他にも飛ばしたいチャンネルがあるときは、**1**～**4**をくり返します。



誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶する

内フタを開けます。



**1 4**  
チャンネル  
合わせ

**2** 合わせ

**3**  
記憶

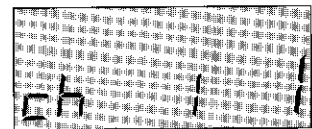
テレビ画面

本体表示窓

**1** チャンネル合わせボタンを押す  
・チャンネル合わせ画面を表示します。

\* チャンネル合わせ \*

チャンネル表示	1CH 記憶
受信チャンネル	1
◆オートチャンネル合わせ	【オートチャンネル】
◆チャンネルを選ぶ	【-/+/】
◆消音をとばす	【スキップ】
*チャンネル表示変更へ	【送り】



**2** 合わせボタンで、記憶したい  
チャンネルに合わせる

\* チャンネル合わせ \*

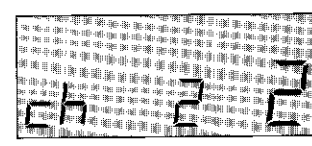
チャンネル表示	2CH スキップ
受信チャンネル	2



**3** 記憶ボタンを押す  
・記憶を表示します。  
・本体表示窓では、スキップ表示が消えます。  
・他にも記憶したいチャンネルがあるときは、**2**～**3** をくり返します。

\* チャンネル合わせ \*

チャンネル表示	2CH <b>記憶</b>
受信チャンネル	2



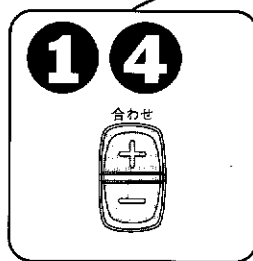
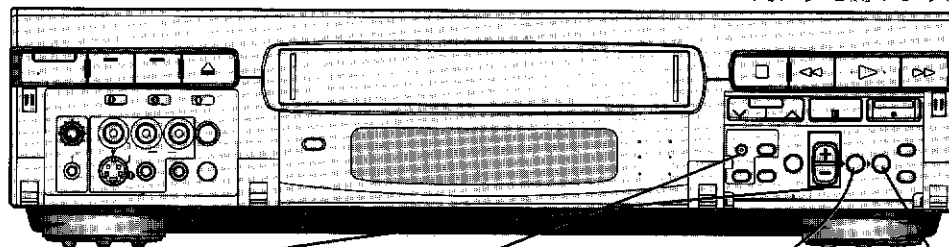
**4** チャンネル合わせボタンで、表示を戻す



# 受信チャンネル設定 (つづき)

## チャンネル表示を変更する

内フタを開けます。

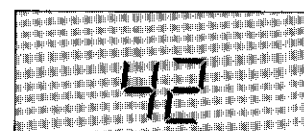
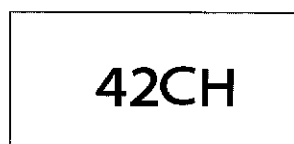


(例) テレビ神奈川 (42チャンネル) のチャンネル表示を5にする

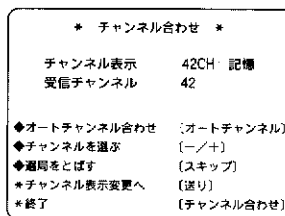
テレビ画面

本体表示窓

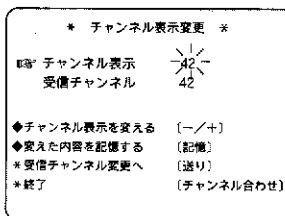
- 1** 合わせボタンで、変更したいチャンネルにする



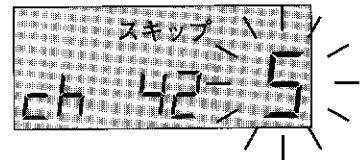
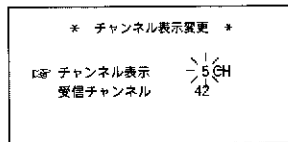
- 2** チャンネル合わせボタンを押す  
・チャンネル合わせ画面を表示します。



- 3** 送りボタンを押す  
・チャンネル表示変更画面を表示します。

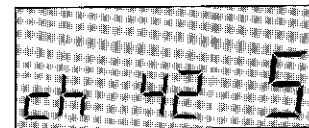
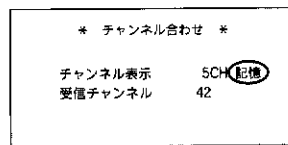


## 4 合わせボタンで、チャンネル表示 を変更する



## 5 記憶ボタンを押す

- ・記憶を表示します。
- ・本体表示窓では、スキップ表示が消えます。



## 6 チャンネル合わせボタンで、表示を戻す

- ・タイマー予約をするときは、チャンネル表示の数字で予約します。
- ・他にも変更したいチャンネルがあるときは、①～⑥をくり返します。



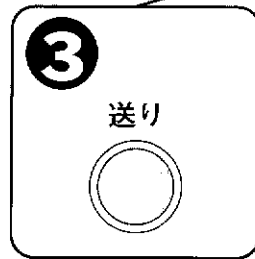
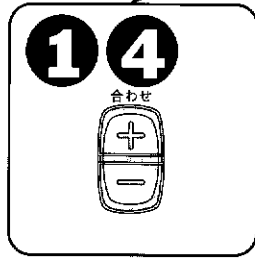
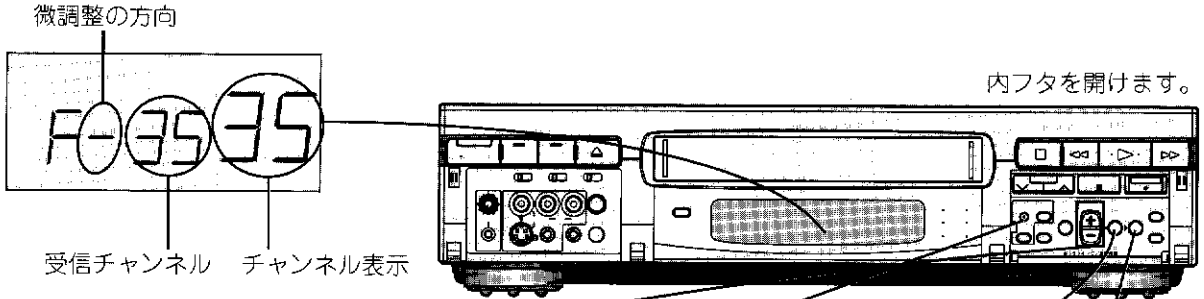
・チャンネル表示の変更をまちがえたときは、**70**ページのオートチャンネル設定をやり直してください。  
ただし、チャンネル表示の変更や微調整したチャンネルも前の状態に戻りますので注意してください。



# 受信チャンネル設定 (つづき)

## チャンネルの微調整をする

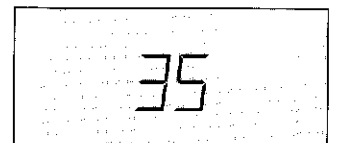
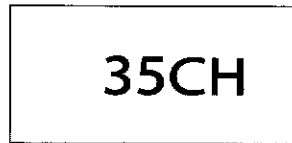
受信したチャンネルが白黒画面のときや、しま模様の画面になっているときは微調整が必要です。



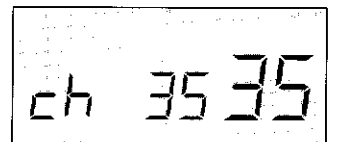
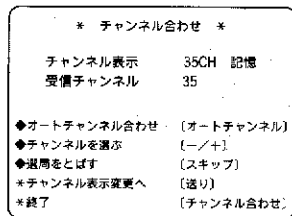
### テレビ画面

### 本体表示窓

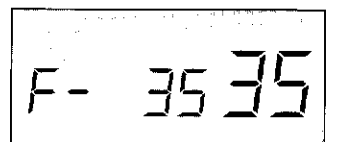
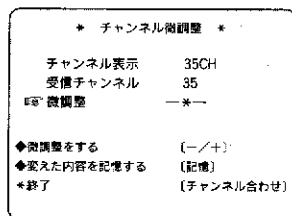
- 1** 合わせボタンで、微調整したいチャンネルにする



- 2** チャンネル合わせボタンを押す  
・チャンネル合わせ画面を表示します。

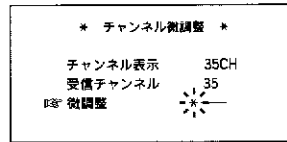
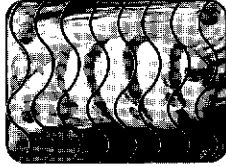


- 3** 送りボタンを3回押す  
・チャンネル微調整画面を表示します。

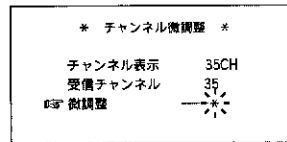


## 4 合わせボタンで、微調整する

- しま模様の画面のときは、合わせ（－）ボタンを押します。



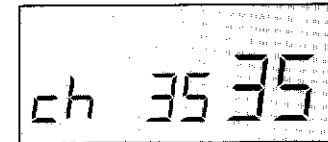
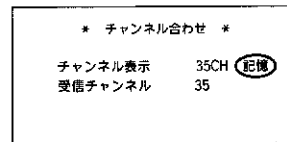
- 白黒画面のときは、合わせ（＋）ボタンを押します。



- ・調整前の状態に戻したいときは、合わせ（－）と（＋）ボタンを同時に押します。

## 5 記憶ボタンを押す

- ・記憶を表示します。
- ・本体表示窓では、スキップ表示が消えます。

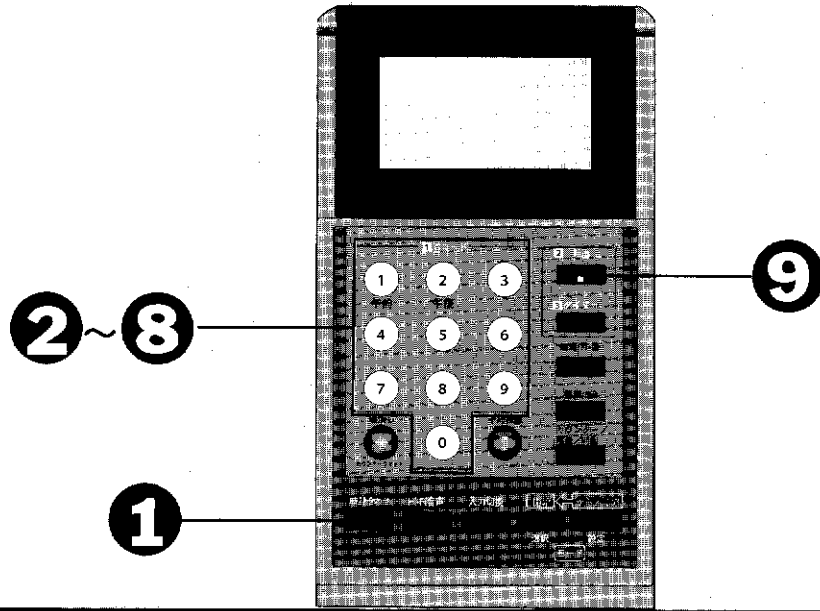


## 6 チャンネル合わせボタンで、表示を戻す

- ・他にも微調整したいチャンネルがあるときは、①～⑥をくり返します。

# 時計合わせ (リモコン)

リモコンの時計を合わせ、本体へ転送します。本体の時計を合わせることなく、リモコンと本体の時計が同時に動き始めます。本体の時計だけを合わせるときは、**30** ページをご覧ください。  
時計は12時間（午前・午後）方式です。

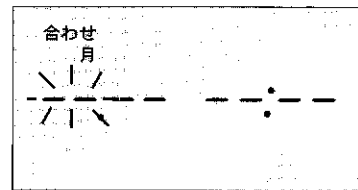
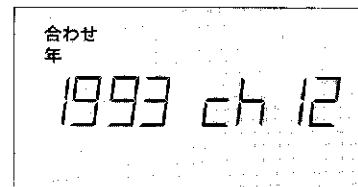


(例) 1993年12月24日午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネル12（関西地区）に合わせるとき

## 準備

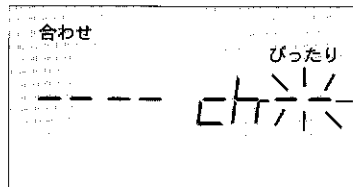
- ・単3乾電池を2本入れます。  
(**30** ページ参照)
- ・本体の受信チャンネル設定をします。  
(**70** ページ参照)

## 3 西暦 (年) の入力 数字ボタンを押す



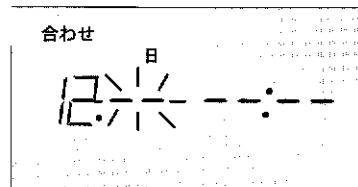
## 1 時計合わせ開始 時計合わせボタンを押す

リモコン表示窓



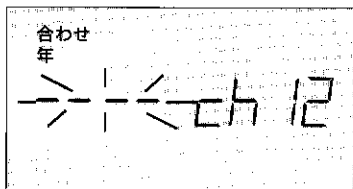
## 4 月日の月の入力 数字ボタンを押す

・1ケタの場合は0を先に押します。

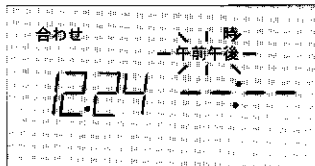


## 2 ぴったりチャンネルの入力 数字ボタンを押す

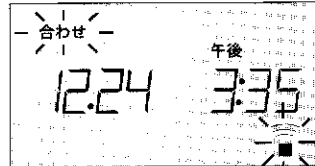
・NHK教育テレビのチャンネルを入力します。  
・1ケタの場合は0を先に押します。



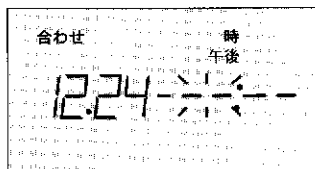
- 5** 月日の日の入力  
数字ボタンを押す  
・1ケタの場合は0を先に押します。



- 8** 時間の分の入力  
数字ボタンを押す  
・1ケタの場合は0を先に押します。

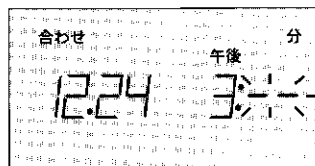


- 6** 午前/午後への入力  
午前の場合…数字ボタンの1を押す  
午後の場合…数字ボタンの2を押す



- 9** 時計をスタートさせる  
転送ボタンを押す  
・時計合わせした内容が本体に転送され、本体が正しく受け取ると「ピー」と音が鳴り、リモコンと本体の時計が同時に動き始めます。

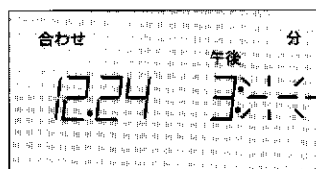
- 7** 時間の時の入力  
数字ボタンを押す  
・1ケタの場合は0を先に押します。



- ・時計を正確に合わせたいときは、⑨の操作で時報(☎117)に合わせて転送ボタンを押してください。
- ・本体へ転送せず、リモコンの時計だけをスタートさせたいときは、⑨の操作で転送ボタンの代わりに時計合わせボタンを押してください。
- ・設定中にまちがえて入力したときは取消しボタンを押し、もう一度数字ボタンで入力してください。

### 時計を合わせ直すには

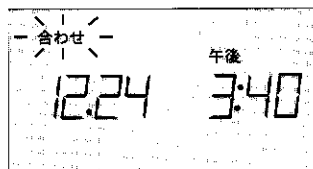
- ①** 時計合わせ開始  
時計合わせボタンを押します。



約1分以内

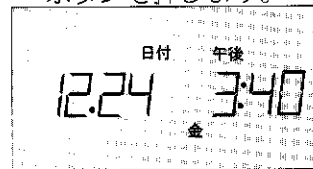
- ②** 時間の分を合わせ直す  
数字ボタンを押します。

- ・時間の時も合わせ直すときは、取消しボタンを押したあと⑥⑦⑧の操作をします。



- ③** 時計をスタートさせる  
時計合わせボタンを押します。

- ・本体の時計も同時に合わせたいときは、時計合わせボタンの代わりに転送ボタンを押します。



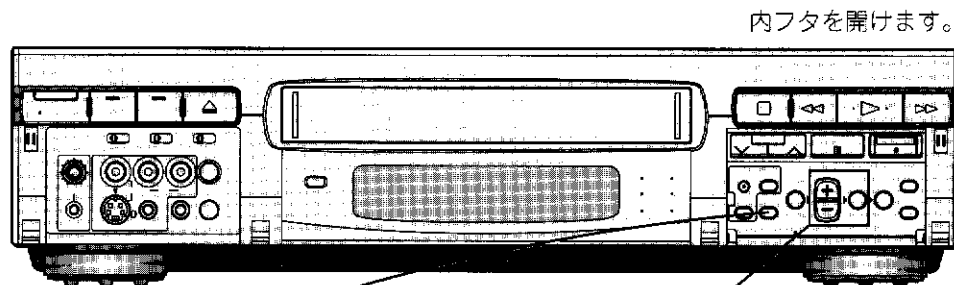
- ・びったりクロックとは自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。
- ・NHK教育テレビの時報で1日3回(7、12、19時)時計を修正します。
- ・ただし、ビデオ使用中は働きません。

- ・現在時刻とのずれが±3分以上あるときは、びったりクロックは働きません。
- ・音楽入りの時報では機能しないことがあります。
- ※NHK教育テレビのチャンネルは地域によって異なります。新聞などでご確認のうえチャンネルを設定してください。



# 時計合わせ [本体]

タイマー録画を正しく行うために、時計を正確に合わせましょう。時計は12時間（午前・午後）方式です。



内フタを開けます。

**1 7**  
時計  
合わせ

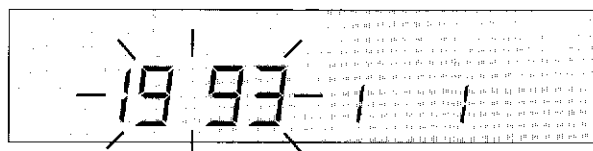
**2 ~ 6**  
合わせ      送り

(例) 1993年12月24日 午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネル12（関西地区）に合わせるとき

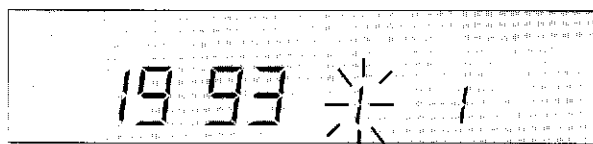
本体表示窓

- 1** 時計合わせ開始  
時計合わせボタンを押す

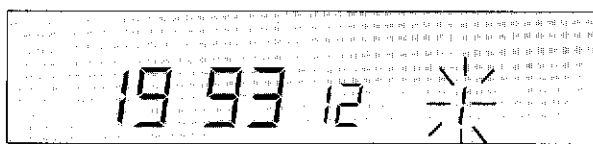
約10秒以内



- 2** 西暦（年）を合わせる  
① 合わせボタンを押す  
② 送りボタンを押す



- 3** 月日の月を合わせる  
① 合わせボタンを押す  
② 送りボタンを押す

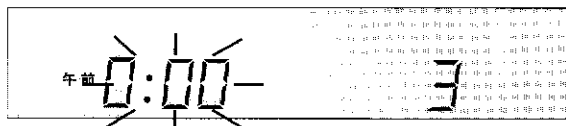
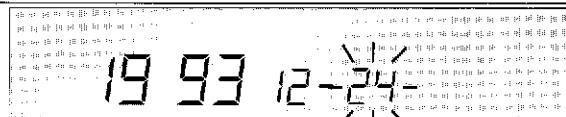




# 4

## 月日の日を合わせる

- ① 合わせボタンを押す
- ② 送りボタンを押す



# 5

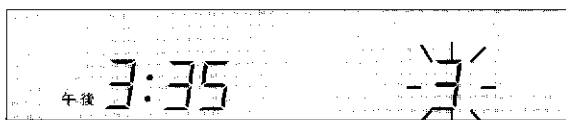
## 時計を合わせる

- ① 合わせボタンを押す

- ・時/分がいっしょに動きます。
- ・押し続けると、30分刻みで変わります。
- ・1回ずつ押すと、1分刻みで変わります。
- ・“午前・午後”表示をまちがえないようにしてください。

[例] 昼 12:00 → 午後0:00  
深夜 0:00 → 午前0:00

- ② 送りボタンを押す



# 6

## ぴったりチャンネルを合わせる 合わせボタンを押す

- ・NHK教育テレビのチャンネルに合わせます。

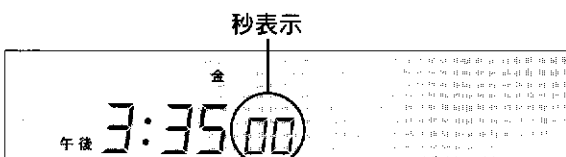
NHK教育テレビが3チャンネルの地域では、特に合わせる必要はありません。



# 7

## 時計をスタートさせる 時計合わせボタンを押す

- ・時計が動き始めます。
- ・正確に合わせたいときは、時報 (☎117) に合わせて時計合わせボタンを押してください。



- ・電源「切」のとき秒を表示します。



途中で修正するときは送りボタンで点滅部分を移動させ、合わせボタンで修正します。

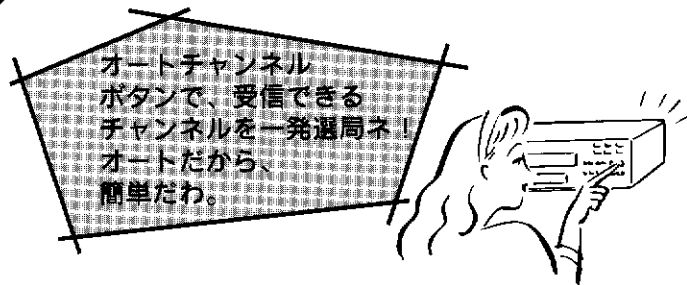
・30分以上の停電があると、本体表示窓が0:00で点滅します。  
再度、時計合わせをしてください。



## Gコードを使ってタイマー予約する前の準備

### 70 ページのオートチャンネル設定終了後

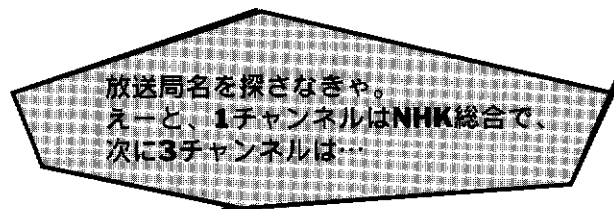
- 1** あなたのお住まいの地区で受信できるチャンネルをチャンネルボタンで調べて、④の表に記入する



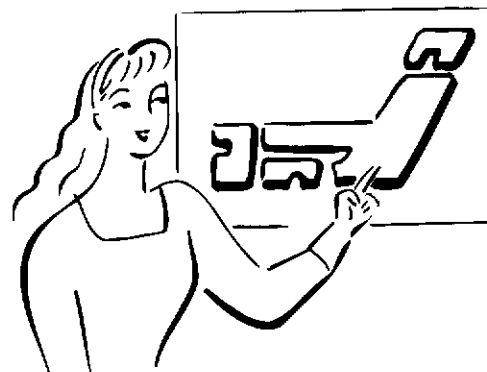
例えば横浜市なら、本体で受信できるチャンネルは9つだ！

1	3	4	6	8
10	12	16	42	

- 2** 受信できた放送局名を調べる  
・テレビ画面を見て、この番組の放送局名を番組欄で調べて、④の表に記入します。



- 3** 自分の住んでいる地域のガイドチャンネルを一覧表で調べる (86 ページ参照)  
・④の表にガイドチャンネルを記入します。



・引っ越しした場合は、必要に応じて設定し直してください。

NHK総合とNHK教育テレビは、どの地域にお住まいの方でもガイドチャンネル設定が必要です。

# 4

あなたのお住まいの地区に合わせて表を作成しましょう。

本体で受信したチャンネルを記入する

新聞や雑誌の番組欄を見て放送局名を記入する

86 ページのガイドチャンネル一覧表を見て記入する

チャンネル表示	放送局名	ガイドチャンネル
	NHK総合	80
	NHK教育	90

# 5

上の表より、チャンネル表示とガイドチャンネルを見比べて数字が違っている放送局を本体に記憶する（次ページ参照）

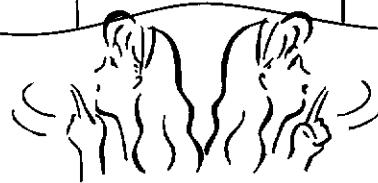
・ 違っているところに✓印を入れます。

例えばこの場合・日本テレビは数字が同じなのでガイドチャンネル設定の必要はありません。

- ・ 衛星放送のチャンネルはすでにメモリーしてありますので、ガイドチャンネル設定の必要はありません。
- ・ CATVなどで衛星放送を受信しているときは、ガイドチャンネル設定が必要です。

（例）横浜市の場合

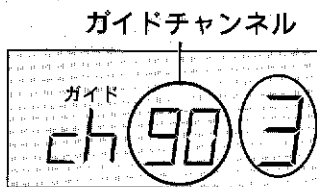
チャンネル表示	放送局名	ガイドチャンネル
✓ 1	NHK総合	80
✓ 3	NHK教育	90
4	日本テレビ	4





# ガイドチャンネル設定 (つづき)

## ガイドチャンネルを本体に記憶する



ガイドチャンネル

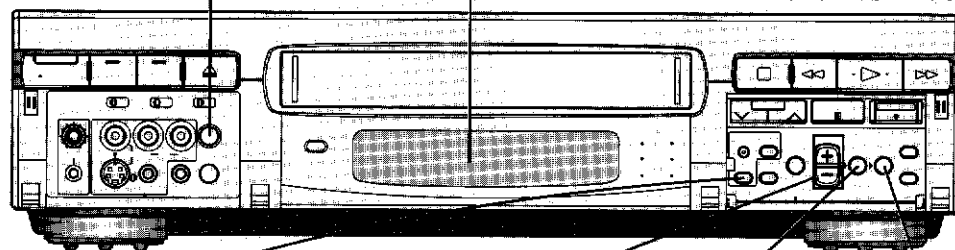
ガイド

ch 90 3

チャンネル表示

入力切換ボタン

内フタを開けます。



**1 6**  
ガイド  
チャンネル

**2 4**  
合わせ

**3**  
送り

**5**  
記憶

(例) NHK教育テレビのガイドチャンネル(90)を記憶する場合(横浜市)

準備

・ 32 ~ 34 ページの ① ~ ④ を行い、表を作成します。

テレビ画面

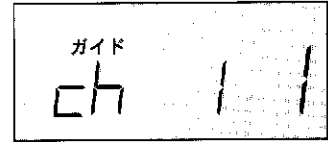
本体表示窓

- 1** ガイドチャンネルボタンを押す  
・ ガイドチャンネル合わせ画面を表示します。

\* ガイドチャンネル合わせ \*

チャンネル表示	1 CH
ガイドチャンネル	1

◆チャンネルを選ぶ (←/→)  
\*ガイドチャンネル変更へ (送り)  
\*終了 (ガイドチャンネル)

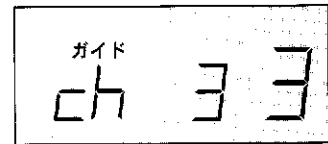


- 2** 合わせボタンで記憶するチャンネルを選ぶ

\* ガイドチャンネル合わせ \*

チャンネル表示	3 CH
ガイドチャンネル	3

◆チャンネルを選ぶ (←/→)  
\*ガイドチャンネル変更へ (送り)  
\*終了 (ガイドチャンネル)

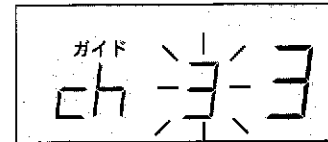


- 3** 送りボタンを押す  
・ ガイドチャンネル変更画面を表示します。

\* ガイドチャンネル変更 \*

チャンネル表示	3 CH
ガイドチャンネル	3

◆ガイドチャンネルを選ぶ (←/→)  
◆変えた内容を記憶する (記憶)  
\*終了 (ガイドチャンネル)

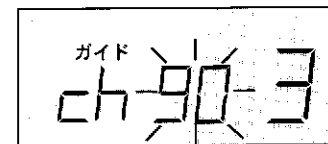


- 4** 合わせボタンで記憶するガイドチャンネルに合わせる

\* ガイドチャンネル変更 \*

チャンネル表示	3 CH
ガイドチャンネル	90

◆ガイドチャンネルを選ぶ (←/→)  
◆変えた内容を記憶する (記憶)  
\*終了 (ガイドチャンネル)

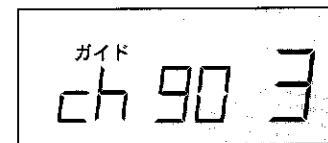


- 5** 記憶ボタンを押す  
・ 他にも記憶するチャンネルがあるときは、② ~ ⑤ をくり返します。

\* ガイドチャンネル合わせ \*

チャンネル表示	3 CH
ガイドチャンネル	90

◆チャンネルを選ぶ (←/→)  
\*ガイドチャンネル変更へ (送り)  
\*終了 (ガイドチャンネル)



- 6** ガイドチャンネルボタンで表示を戻す  
〔設定完了〕



・ 衛星チャンネルのチャンネル表示について  
衛星チャンネルをビデオで録画するときのチャンネルをチャンネル表示とします。  
例えば、外部入力(L1、L2、L3)で録画するときには、操作②で入力切換ボタンを押して、チャンネル表示をビデオ1(またはビデオ2、ムービー)にします。

・ ガイドチャンネルボタンを2秒以上押すと、別のガイドチャンネル合わせ画面を表示します。  
このVTRは、現在掲載されているGコード及び将来このコードを応用したサービスにも対応しています。将来のシステムに対応するものでGコードを応用したサービスが始まるまで使用できません。



# ガイドチャンネル設定(つづき)

## ガイドチャンネル一覧表

	放送局名	ガイドチャンネル		放送局名	ガイドチャンネル		放送局名	ガイドチャンネル	
全国共通	NHK総合	80	新潟	新潟放送(BSN)	5	広島	中国放送(RCC)	4	
	NHK教育	90		新潟テレビ21(NT21)	21		広島テレビ(HTV)	12	
	BS1	71		テレビ新潟(TNN)	29		テレビ新広島(TSS)	31	
	BS3	72		新潟総合(NST)	35		広島ホーム(HOME)	35	
	BS5	WOWOW	73	長野	信越放送(SBC)	11	鳥取・豊根	日本海テレビ(NKT)	1
	BS7	NHK衛星第1	74		長野朝日(ABN)	20		山陰放送(BSS)	10
	BS9	ハイビジョン放送	75		テレビ信州(TSB)	30		山陰中央(TSK)	34
	BS11	NHK衛星第2	76	山梨	長野放送(NBS)	38	山口	山口放送(KRY)	11
	BS13		77		山梨放送(YBS)	5		山口朝日(YAB)	28
	BS15		78	テレビ山梨(UTY)	37	テレビ山口(TYS)		38	
CS	朝日ニュースター	99							
北海道・東北	北海道放送(HBC)	1	静岡	静岡放送(SBS)	11	香川	西日本放送(RNC)	9	
	札幌テレビ(STV)	5		静岡第一(SDT)	31		山陽放送(RSK)	11	
	テレビ北海道(TVH)	17		静岡朝日テレビ(SATV)	33		テレビせとうち(TSC)	23	
	北海道文化(UHB)	27		テレビ静岡(SUT)	35		瀬戸内海放送(KSB)	33	
	北海道テレビ(HTB)	35			岡山放送(OHK)	35			
青森	青森放送(RAB)	1	中部	東海テレビ(THK)	1	愛媛	南海放送(RNB)	10	
	青森朝日(ABA)	34		中部日本放送(CBC)	5		伊予テレビ(ITV)	29	
	青森テレビ(ATV)	38		名古屋テレビ(NBN)	11		愛媛放送(EBC)	37	
岩手放送(IBC)	6	テレビ愛知(TVA)		25	徳島		四国放送(JRT)	1	
めんこい(MIT)	33	三重テレビ(MTV)		33		高知	高知放送(RKC)	8	
テレビ岩手(TVI)	35	中京テレビ(CTV)	35	テレビ高知(KUTV)	38				
秋田	秋田放送(ABS)	11	岐阜放送(GBS)	37	九州	九州朝日放送(KBC)	1		
	秋田朝日(AAB)	31	富山	北日本放送(KNB)		1	RKB毎日(RKB)	4	
	秋田テレビ(AKT)	37		テレビユー富山(TUT)		32	テレビ西日本(TNC)	9	
宮城	東北放送(TBC)	1	富山テレビ(T34)	34		TXN九州(TVQ)	19		
	仙台放送(OX)	12	石川	北陸放送(MRO)		6	福岡放送(FBS)	37	
	東日本放送(KHB)	32		北陸朝日(HAB)	25	大分	大分放送(OBS)	5	
宮城テレビ(MMT)	34	テレビ金沢(KTK)		33	大分朝日(OAB)		24		
山形	山形放送(YBC)	10	石川テレビ(ITC)	37	テレビ大分(TOS)		36		
	テレビユー山形(TUY)	36	福井	福井放送(FBC)	11	佐賀	サガテレビ(STS)	36	
	山形テレビ(YTS)	38		福井テレビ(FTB)	39				
福島	福島テレビ(FTV)	11	関西・中国	毎日放送(MBS)	4	長崎	長崎放送(NBC)	5	
	テレビユー福島(TUF)	31		朝日放送(ABC)	6		長崎国際(NIB)	25	
	福島中央(FCT)	33		関西テレビ(KTV)	8		長崎文化(NCC)	27	
	福島放送(KFB)	35		読売テレビ(YTV)	10	テレビ長崎(KTN)	37		
関東・甲信越	日本テレビ(NTV)	4		テレビ大阪(TVO)	19	熊本	熊本放送(RKK)	11	
	東京放送(TBS)	6		テレビ和歌山(WTV)	30		熊本朝日(KAB)	16	
	フジテレビ(CX)	8		びわ湖放送(BBC)	30		熊本県民(KKT)	22	
	テレビ朝日(ANB)	10		近畿放送(京都テレビ)(KBS)	34		テレビ熊本(TKU)	34	
	テレビ東京(TX)	12		サンテレビ(SUN)	36	宮崎	宮崎放送(MRT)	10	
	放送大学	16		奈良テレビ(TVN)	55		テレビ宮崎(UMK)	35	
	テレビ埼玉(TVS)	38	岡山	西日本放送(RNC)	9	鹿児島	南日本放送(MBC)	1	
	テレビ神奈川(TVK)	42		山陽放送(RSK)	11		鹿児島放送(KKB)	32	
千葉テレビ(CTC)	46	山陽朝日(ABC)		11	鹿児島テレビ(KTS)		38		
群馬テレビ(GTV)	48	テレビせとうち(TSC)		23	沖縄	沖縄テレビ(OTV)	8		
		瀬戸内海放送(KSB)		33		琉球放送(RBC)	10		

(1993年10月現在)

# 保証とアフターサービス

## 保証書について

### 保証書記載内容の確認と保存のお願い

この商品には保証書を別途添付しています。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

### 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。その他、詳しくは保証書をご覧ください。

## アフターサービスについて

### 保証期間経過後の修理

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料にて修理いたします。

### 補修用性能部品の保有期間

当社はこのビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。

## 修理を依頼されるときは

### 故障かなと思ったときは

90 ~ 92 ページをよくお読みの上、故障かどうかお調べください。

### ビデオが異常なときは

ビデオから異常な音や煙が出る時、また画像が映らなくなったときなどは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口にご連絡ください。

## 美しい画面をご覧いただくために

ビデオテープレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、おおよそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめします。

# 使用上のご注意

このビデオは日本国内での使用を前提として、  
 外国では放送方式、電圧が異なりますので使用できません。  
 This video cassette recorder is designed for use in Japan only  
 and can not be used in any other country.

## つゆつきにご注意

### 「つゆつき」とは

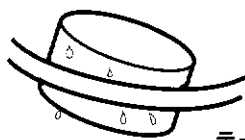
よく冷えたビールをコップにつくと、コップのまわりに水滴がつきます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。

### 「つゆつき」がおきると

ビデオ内部のヘッドドラムに水滴がつくとテープが貼りついて、テープやビデオをいためてしまいます。



ヘッドドラム



テープ

## こんなときは「つゆつき」にご注意

- ・寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- ・急に部屋を暖房したとき
- ・エアコンなどの冷風が直接あたるところ
- ・湿気の多いところ

## 「つゆつき」をおこしそうなきときは

あらかじめビデオの電源を入れておくと、「つゆつき」がおきにくくなります。

## 「つゆつき」がおきてしまったら

ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

## 故障の原因となりますので、こんなところでは使用しないでください。

湿気やほこりの多いところ	直射日光が当たるところ ストーブの近くなど暑いところ	磁気の発生するところ 振動のあるところ
極端に寒いところ	湯気や油煙の当たるところ	じゅうたんなどのやわらかいところ でこぼこしたところ

### ビデオの上にものをのせない

ビデオの上にものをのせたり、近くに水の入った容器などを置かないでください。故障の原因になります。

### 雷にご注意

雷が近いときは早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、アンテナ線には絶対触れないようにしてください。感電の危険があります。

### 通風孔をふさがないで

ビデオにテーブルクロスをかけたり、じゅうたん、ふとんの上に置かないでください。故障の原因となります。

### キャビネットをあけないで

キャビネットは絶対にはずさないでください。内部に手を触れると感電の危険があります。

### ビデオに手やものを入れない

カセット挿入口や通風孔に手やものを入れないでください。万一異物が入ったときは、電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。けがをすることがあります。

### 長時間使用しないときは

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグは、停止状態にしてカセットを取り出してから抜いてください。

### 電源コードを大切に

電源プラグをコンセントから抜くとき、コードをひっぱらずにプラグを持って抜いてください。電源コードの上に重いものなどを乗せないでください。

### 持ち運ぶときは

持ち運びや運送時に、衝撃を与えないでください。カセットを取り出し、製品の入っていた段ボールで梱包してください。

### アンテナについて

- ・妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してたててください。
- ・風雨にさらされているので、定期的に点検、交換することをおすすめします。

- ・アンテナ線には良好な画像を得るため、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。



## きれいな画面でご覧いただくために

### (クリーニングカセットの使い方)

本機にはオートクリーニング機構がついていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。

#### こんな症状になったら

- ・テープを再生するとザラザラした画面になる
- ・映像が不鮮明または映らない(青い画面になることがあります)



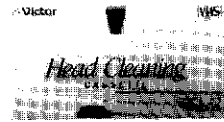
初期



→末期

こんなときは

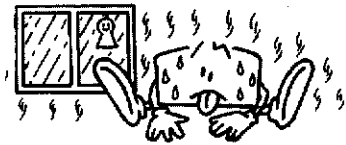
乾式のクリーニングカセットTCL-2 (別売)を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。クリーニングカセットを約10秒間再生するだけです。



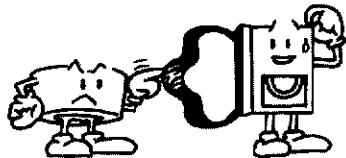
## ●ヘッド汚れの原因

ヘッドは次のようなことが原因で汚れます。

- ・高温、多湿 (梅雨時期など)



- ・テープの傷、汚れ



- ・空気中のほこり



- ・長時間の使用



●クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

### キャビネットのお手入れ

キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げしてください。ご使用の際は、その注意書きに従ってください。

シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。  
 ・キャビネットが痛んだり、塗料がはがれたりすることがあります。  
 キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。  
 ゴムやビニール製品などに長時間接触させないでください。

### ビデオカセットについて

- ・ビデオカセットは **SVHS**、**VHS** タイプをお使いください。
- ・録画済テープに新しく録画するときは、前に録画されたものは自動的に消されます。
- ・カセットはうらがえしでは使えません。
- ・テープを走行させないで、カセットを何度も出し入れしないでください。
- ・テープ使用後は、始めまで巻き戻しておいてください。

### カセットの保管は

- ・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところはさけてください。
- ・直射日光が当たるところやストーブの近くはさけてください。
- ・磁気の発生するところはさけてください。
- ・落としたり衝撃を与えないでください。
- ・むらのある巻き取り状態はテープをいためます。きれいに巻きなおしてください。
- ・カセットケースに入れて、立てて保管してください。

その他

# 故障かな？と思ったら

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
電 源	・電源が入らない	・電源コードがコンセントからはずれていませんか？ ・タイマー表示 $\odot$ が点灯していませんか？	—
	・引っ越し先でも使えるか	・日本国内は大丈夫です。ただし、チャンネル設定はやり直してください。 海外では、電源・放送方式などの違いで使用できません。	—
カ セ ッ ト	・カセットが入らない	・正しい向きで入れてください。	—
	・カセットが出ない	・録画中またはタイマー表示 $\odot$ が点灯していませんか？	—
	・コンパクトビデオカセットを使って録画または再生したい	・別売のカセットアダプターC-P6をご使用ください。	18
再 生	・テレビに再生画が出ない	・本体表示窓に「ビデオ」が表示されていますか？ ・テレビはビデオチャンネルになっていますか？ 映像/音声入力端子付テレビ（AVテレビ）と接続しているときはテレビの入力切換をビデオにします。 アンテナコードだけの接続では1か2チャンネルにします。	24 56
	・画面の一部にノイズが出る	・本体表示窓にAT（トラッキングの自動調節）が表示されていますか？ ・AT表示中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行います。 ・長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚なくなることがあります。別売のクリーニングテープTCL-2で掃除してください。	45 89
	・Hi-Fi音声がでない	・モード選択画面のオーディオをHIFIにしてください。 ・Hi-Fiでないビデオやビデオムービーで録画したテープを再生するとHi-Fi音声は出ません。	47
	・日本語と外国語が同時に聞こえる	・リモコンのHi-Fi音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。	47
	・シャトルサーチ、静止画にノイズが出る	・再生の速さを変えると、ノイズが出る場合があります。故障ではありません。	—
	・カウンター表示が点滅する	・早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	—
放 送 受 信	・希望の番組が映らない	・映したいチャンネルを記憶してください。本体で操作します。 ① チャンネル合わせボタンを押す。 ② 合わせボタンで、復帰したいチャンネルに合わせる。 ③ 記憶ボタンを押す。 ④ チャンネル合わせボタンで表示を戻す。	78
録 画	・録画できない	・カセットのつめが付いていますか？	18
	・希望の番組が録画できない	・ビデオの録画チャンネルを確認してください。 ・ビデオのチャンネルが飛ばされていませんか？	73
	・録画中に日本語と外国語が同時に聞こえる	・リモコンのHi-Fi音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。	47
	・日本語だけ録音したいのだが	・モード選択画面の二ヶ国語音声録音を主にします。	46
	・テレビ番組録画中にBS番組を見たい	・録画中にBSオレンジボタンを押します。チャンネルボタンで見たい番組を選びます。	31

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
タイ マ ー 録 画	・ Gコード予約ができない	・ リモコンの時計合わせと本体の時計合わせ、ガイドチャンネル設定はしましたか？	76 ~ 96
	・ タイマー録画ができない	・ 現在時刻は合っていますか？ ・ カセットにつめが付いていますか？ ・ タイマー表示 ⊕ は点灯していますか？ ・ 予約内容を確認してください。 ・ 停電があったときは正しく動作しません。	32 ~ 37
	・ 本体のタイマー予約中ランプが点滅する	・ タイマー予約の設定にまちがいがあるので、予約内容を確認し、正しく設定をやり直してください。	36
	・ 本体表示窓の ⊕ と ⊖ が点滅する	・ カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。	18
	・ 本体表示窓に0:00が点滅している	・ 停電がありました。もう一度時計合わせをしてください。	76 ~ 96
	・ タイマー録画が始まるまでの間、テープを見たい	・ タイマーボタンを押して ⊕ 表示を消してから操作します。操作終了後は、タイマーボタンを押して ⊕ 表示を点灯させます。	—
	・ タイマー録画中に停止するには	・ タイマーボタンを押して ⊕ 表示を消してから停止ボタンを押します。	—
	・ 延長ボタンを押したのに、予約した番組が全部録画されない	・ 予約したチャンネルが2つ以上のときは、延長するチャンネルの設定をしてください。 ・ 延長ボタンを押すと、各番組を30分ずつ余分に録画します。予約録画時間が多いときは、予約した番組が1つのテープに録画できるか確認してください。 ・ 30分以上の延長が予想されるときは、終了時刻の変更をしてください。	38 33
	・ リモコンからGコードを転送後、終了時刻の変更ができない	・ タイマー表示 ⊕ が点灯していませんか？ ・ タイマーボタンを押して ⊕ 表示を消してから操作してください。	33
	・ タイマー予約設定中に予約表示が消えた	・ 予約設定中に約1分間放置すると表示内容は消えます。もう一度やり直してください。	—
・ タイマー録画中にカセットが出て、⊕ と ⊖ 表示が点滅している	・ テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。 ・ タイマーボタンを押すと、⊕ と ⊖ 表示は消えます。 ・ タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	36	
・ 予約が重なったら	<p>・ 録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。</p> <p style="text-align: center;">20:00      21:00      22:00</p> <p>予約1 → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ドラマ</span></p> <p>予約2 → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">録画されない → ニュース番組</span></p> <p>録画されるのは → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ドラマ</span>   <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ニュース番組</span></p> <p>・ 電話予約した録画を終了するまで、他のタイマー録画はしません。</p> <p style="text-align: center;">20:00      21:00      22:00</p> <p>予約1 → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アニメ ← 録画されない</span></p> <p>予約2(電話予約) → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">映画</span></p> <p>録画されるのは → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">映画</span></p>	—	

その他

# 故障かな？と思ったら (つづき)

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
タイマー録画	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜<b>10:00</b>～翌朝<b>4:59</b>の時間で、タイマー録画中にテープ残量を確認したあと、本体表示窓が明るいままで、暗くすることができない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カウンター／残量／時計表示切換ボタンを押して、カウンター表示などに戻してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8</li> <li>15</li> <li>42</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話予約を取り消すには</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① タイマーボタンを押して ⊕ 表示を消す。</li> <li>② 予約確認ボタンを押して、本体表示窓に電話予約を表示する。</li> <li>③ 予約取消しボタンを押す。</li> <li>④ カウンター／残量／時計表示切換ボタンを押して、通常の表示に戻す。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>37</li> </ul>
リモコン	<ul style="list-style-type: none"> <li>リモコンが動かない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体とリモコンのコード(A/B)が合っていますか？ 本体のリモコンコード切換スイッチが切のときは、働きません。</li> <li>電池が消耗していませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>47</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビが操作できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビに合わせてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>16</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体への予約転送ができない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体に近づけて転送してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>—</li> </ul>
衛星放送	<ul style="list-style-type: none"> <li>BS番組が映らない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナ電源スイッチが切になっていませんか？ 使用状況により、オートまたは入にします。 (共同受信している場合は、他から電源が供給されているので切のままです。)</li> <li>BSデコーダを接続していますか？</li> <li>スクランブル放送を受信していませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>58</li> <li>62</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>BSオレンジボタンが動かない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>頭出し再生中または<b>L2</b>(外部入力)チャンネルを録画中はチャンネルを変えられません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>60</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>BSオートチャンネル設定で、不要なBSチャンネルが登録される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不要なBSチャンネルを飛ばしてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>72</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>BSデコーダを接続しているのにスクランブルが解除されない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体背面のビデオ<b>2</b>切換スイッチがBSデコーダ入力になっていますか？</li> <li>BSデコーダの電源は入っていますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>21</li> <li>22</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>Aモード音声放送受信中にテレビ音が出ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>BS音声スイッチがテレビになっていますか？</li> <li>スクランブル放送中は、BSデコーダの音声選択をテレビにしてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>22</li> </ul>
編集	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダビングできない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前面入力端子と接続しているときは、入力切換ボタンでチャンネルを<b>L3</b>にします。</li> <li>背面入力端子と接続しているときは、入力切換ボタンでチャンネルを<b>L1</b>(または<b>L2</b>)にします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>48</li> <li>50</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モード選択画面のオンスクリーンを切にしてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>12</li> </ul>

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

# 仕様

※仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

- 電源……………AC100V 50/60Hz
- 消費電力……………29W (BSアンテナ電源使用時34W)  
(電源「切」時 5W)
- 電源出力……………AC100V 50/60Hz 連動/非連動  
BSデコーダ用電源コンセント  
最大300W以下
- 外形寸法……………435(幅)×109(高さ)×382(奥行き)mm
- 重量……………6.7kg
- 許容動作温度……………+5℃~+40℃
- 許容相対湿度……………35%~80%
- 許容保存温度……………-20℃~+60℃

## ビデオ (映像)

- 録画・再生方式……………S-VHS方式  
回転2ヘッドヘリカルスキャン  
輝度信号 FM方式  
色信号 低域変換直接記録方式
- 映像信号……………NTSC日米標準信号

## Hi-Fiオーディオ (音声)

- 録音方式……………VHSステレオハイファイ方式
- 周波数特性……………20Hz~20kHz
- ダイナミックレンジ……………90dB以上
- ワウ・フラッター……………0.005%以下
- チャンネルセパレーション……………60dB以上

## ノーマルオーディオ (音声)

- 録音方式……………リニアトラック
- 音声トラック……………1チャンネル (モノラル)

## チューナー (テレビ受信)

### ■VHF/UHFチューナー部

- 受信方式……………周波数シンセサイザー方式
- 音声多重受信方式……………インターキャリア方式
- 受信チャンネル……………VHF 1~12チャンネル  
UHF 13~62チャンネル

### ■BSチューナー部

- 受信方式……………周波数シンセサイザー方式
- 受信チャンネル……………BS1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル

### ■CATVチューナー部

- 受信方式……………周波数シンセサイザー方式
- 受信チャンネル……………C13 (63) ~C41 (91) チャンネル
- CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63
C14	64
C15	65
C16	66
C17	67
C18	68
C19	69
C20	70
C21	71
C22	72
C23	73
C24	74
C25	75
C26	76
C27	77

送信チャンネル	チャンネル表示
C28	78
C29	79
C30	80
C31	81
C32	82
C33	83
C34	84
C35	85
C36	86
C37	87
C38	88
C39	89
C40	90
C41	91

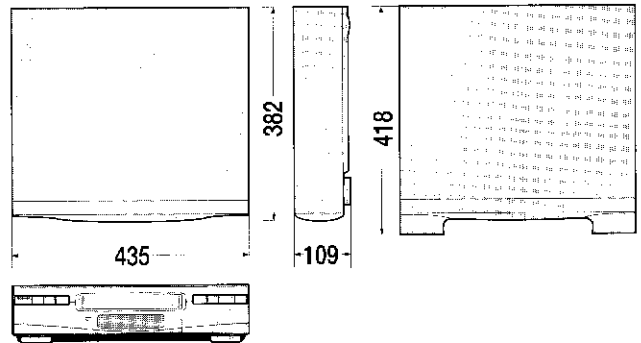
- ビデオチャンネル……………1または2チャンネル (切モード付き)

## タイマー (タイマー予約・時計)

- タイマー予約……………1ヵ月8番組予約
- 時計……………12時間 (午前・午後) 方式
- 停電補償時間……………約30分

## 接続端子

- アンテナ……………75Ω F型コネクター  
VHF/UHF一軸
- BSアンテナ……………75Ω F型コネクター  
アンテナ電源出力 DC15V 最大4W
- BS-IF出力……………75Ω F型コネクター
- S映像……………入力 Y:0.8~1.2Vp-p 75Ω  
C:0.2~0.4Vp-p 75Ω  
出力 Y:1.0Vp-p 75Ω  
C:0.29Vp-p 75Ω
- 映像……………入力 0.5~2.0Vp-p 75Ω (ピンジャック)  
出力 1.0Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- 音声……………入力 -8dBs 50kΩ (ピンジャック)  
モノ (左) 対応  
出力 -8dBs 1kΩ (ピンジャック)
- 検波入/出力……………0.67Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- ビットストリーム入/出力……………0.5Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- デジタル音声出力 (同軸) ……0.5Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- AFC入力……………0.5Vp-p 75Ω (ピンジャック)
- リモートポーズ……………ピクチャービデオムービーデッキとの編集用
- 電話予約……………3.5φ AVコンピュリンク兼用
- マルチダビング……………3.5φ
- ヘッドホン……………3.5φ 8Ω~1kΩ



フタを開けたとき

その他

## ア

### ■オンスクリーン 12～15

録画・再生などの動作状態や、時計・カウンターなどをテレビ画面に表示します。

また、タイマー予約の確認や、チャンネル合わせなどの設定も、テレビ画面を見ながら操作できます。

### ■オートトラッキング 45

再生時に出るノイズを、自動的に消します。自動調整でノイズが出るときは、手動で調節してください。

## カ

### ■ガイドチャンネル 32～36

Gコードでタイマー録画するために、地域ごとの各放送局に割り当てられた番号です。

Gコードを使ってタイマー録画するためには、ガイドチャンネルの設定が必要です。

42 ページのガイドチャンネル一覧表をご覧ください。

### ■外部入力 48 50

本機を録画側にしてダビングする場合、接続した端子に合わせて、入力切換ボタンで選びます。外部入力表示が、本体表示窓、テレビ画面上で下表のように異なります。

	表示内容		
本体表示窓	L1	L2	L3
テレビ画面	ビデオ1	ビデオ2	ムービー
予約確認画面	入力1	入力2	入力3

## ク

### ■スクランブル放送 21 22

テレビの映像、音声などの信号を暗号化（スクランブル）して送信する放送です。この放送を受信するためには、放送局と受信契約を結び、BSデコーダが必要です。

## タ

### ■トラッキング調節 45

再生画面にノイズが出ることがありますが、これはビデオヘッドが記録された部分を正確になぞっていないためです。正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。

## ハ

### ■ハイビジョン放送 23

走査線の数が見行テレビの2倍以上の1125本（現行525本）、縦横比9:16（現行3:4）で、約5倍の情報量の精密な画像を放送します。すでに、衛星放送で試験放送が始まっています。

### ■ぴったりクロック 79

自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。

## ■ビデオチャンネル 56

映像・音声入力端子がないテレビをご使用のかたは、テレビを1または2チャンネルのうち、放送のないチャンネルをビデオチャンネルとして選びます。ビデオ背面のビデオチャンネルスイッチも、ビデオチャンネルに合わせて切り換えます。

## マ

### ■マスターエディットコントロール 50

本機を録画側にしてピクチャービデオムービーからダビングするとき、本機の録画スタート/ストップをビデオムービー側で操作することです。

## ワ

### ■ワンタッチタイマー録画 29

録画中に録画時間を設定し、録画が終了すると自動的に電源が切れる機能です。

## アルファベット

### ■AVテレビ 57

アンテナ入力端子の他に、映像・音声入力端子のあるテレビをいいます。

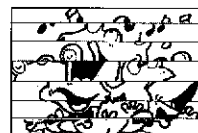
### ■BSデコーダ 62

テレビの映像、音声などの信号を暗号化したものを解読し、正常な信号に戻す装置です。

原画像



スクランブル画像



復元画像



### ■BSモニター 20 31

本機をBSチューナーとして使用するときや、テレビ番組録画中にBS番組を見るときに、BSオレンジボタンを押すと衛星放送を受信できます。このとき、本体表示窓にBSモニターを表示します。

### ■CATV 70 93

地域で独自に放送されている有線テレビ放送です。CATVをご覧になるときは、CATV会社と受信契約が必要です。

本機は、C13(63)～C41(91)の29のCATVチャンネルが受信できます。

### ■Gコード 32

ジェムスターコードの略です。

番組予約を簡単にするために、各番組につけた番組予約番号です。8桁までの番号で、新聞・雑誌などのテレビ欄に掲載されています。

### ■MUSE-NTSCコンバーター 64

ハイビジョン放送を現行テレビ（NTSC方式）で見られるように変換する装置です。

# 索引

□内の数字が参照ページです。

ア	頭出し再生	310
	アンテナ電源スイッチ	58
	ウラ番組録画	30
	映像ポジション	35
	オートチャンネル設定	70
	オートトラッキング	45
	オープンサーチ	26
	オンスクリーン	12 ~ 15
音声出力切換	47	

カ	ガイドチャンネル	32 ~ 33
	ガイドチャンネル一覧表	35
	外部入力	48、58
	カウンターリセット	24
	画面表示	12 ~ 14
検波入/出力端子	62、64	

サ	3倍専用ヘッド	44
	シャトルサーチ再生	25
	ジョグ/シャトル	27
	垂直同期(静止画)調節	48
	スタンダードポジション	38
	ズームモード	68
	スロー再生	23
スロートラッキング調節	45	

タ	タイマー予約(Gコード予約)	32
	タイマー予約(本体)	34
	ダビング(コピー)	42 ~ 50
	ダビングポジション	44
	チャンネルスキップ	72
	チャンネル微調整	78
	チャンネル表示変更	74
	つめ	18
	つゆつき(結露)	56
	テレビ/ビデオボタン	20、30
	テープ残量	42
	テープ選択	42
	電話予約	69
	独立音声	42
トラッキング手動調節	35	

ナ	二ヶ国語音声録音	48
	入力切換	48、50
	ネクストファンクションメモリー	41

ハ	ハイビジョン放送	23
	ぴったりクロック	79
	ビットストリーム入/出力端子	62、65
	ビデオチャンネル	56
	ブランクサーチ	29
	ブルーバック	12
フルモード	12、66	

マ	毎週/毎日予約	35、39
	マスターエディットコントロール	40
	マルチダビング	52
	ミッドナイトディマー	8
	モード選択画面	12

ヤ	予約延長機能	38
	予約の確認/取消し	36

ラ	リテイク機能	43
	リモコンコード切換	47
	リモートポーズ端子	50
	レンタルポジション	44

ワ	ワイドモード	56
	ワンタッチタイマー録画	26

アルファベット	A/Bコード	17
	AFC入力端子	64
	AVコンピュリンク	48
	AV接続	37
	AVテレビ	57
	AVテレホンコントローラー	69
	BS-IF出力端子	58
	BSアンテナ	56
	BSオートチャンネル設定	71
	BSオレンジボタン	20、31
	BS音声スイッチ	22
	BSデコーダ	62
	BSデコーダオンラインスイッチ	21、22
	BSデコーダ入力	21、22
	BSデコーダ用電源コンセント	62、64
	BS入力レベル	61
	BSモニター	20、31
	BSリレーREC	51
	CATV	70、93
	CMスキップサーチ	25
	Gコード予約	32
	Hi-Fi音声切換	47
	MUSE-NTSCコンバーター	64
	RF接続	56
	S1映像信号	9
	S映像信号	9
	St.GIGA	22
	S-VHS	19
	TVマルチブランドリモコン	46
	WOWOW	21

その他

# Hi-Fi SVHS BS VIDEO *Plus+*

お買い上げいただきありがとうございます。

後日のために記入しておいてください。

型番 <b>HR-V3</b>	お買い上げの販売店 電話 (            )            —
お買い上げ日 年            月            日	お近くのビクターサービス窓口 電話 (            )            —

——アフターサービスのお問合せ先——

転居、ご贈答などアフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店または別紙「サービス窓口案内」をご覧ください。

——お客様ご相談センター——

東京… ☎ (03) 5684-9311 (代表)  
〒113 東京都文京区本郷3丁目4-7 ビクター本郷ビル  
大阪… ☎ (06) 765-4161 (代表)  
〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

\*Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。



ビデオ事業部

〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話 (045) 453-1111 (代表)

SEP93 PU30424-404-2 (PM)